
松田町第5次総合計画

まちづくりアンケート調査報告書

平成27年3月

松 田 町
政 策 推 進 課

1. 調査の概要

1) 調査の目的

- ・松田町では、平成 23 年度を初年度とする「松田町第 5 次総合計画」に基づき、各種施策や事業等への取り組みを進めている。そうした中で、現在のまちづくりアクションプログラムの計画期間が平成 26 年度で終了するため、平成 26 年度に松田町第 5 次総合計画 まちづくりアクションプログラム（平成 27～30 年度）を策定することとしている。
- ・本アンケート調査は、松田町第 5 次総合計画 まちづくりアクションプログラムを策定するにあたり、町民の町の施策や事業に対する取り組みの満足度や今後の必要度、町の将来像、まちづくりにおける施策に対する町民の意向や要望などを探り、計画策定に活用することを目的に実施したものである。

2) 調査の方法

- (1) 調査地域：松田町全域
- (2) 調査対象：全町民
- (3) 母集団：4,457 世帯（平成 25 年 11 月 15 日現在）
- (4) 標本数：4,557 票
- (5) 抽出方法：町内全世帯
- (6) 調査方法：各自治会を通じて各戸への配布及び郵送による回収
- (7) 調査期間：平成 25 年 11 月 15 日～平成 26 年 1 月 15 日

3) 回収状況

- (1) 標本数：4,457 票
- (2) 有効回収数：1,794 票
- (3) 有効回収率：40.3%

4) 報告書を見る際の注意事項

- ・表中のNとは、回答者総数（あるいは分類別の回答者）である。
- ・回答者比率はNを 100%として算出し、小数点第 2 位を四捨五入して小数点第 1 位まで示した。四捨五入したため、百分率の合計が 100%にならないことがある。
- ・回答が 2 つ以上ある場合、本文中のグラフあるいは表の構成比の合計が 100%を超えて、無回答分の構成比を含めて、回答が 2 つある場合は 200%、3 つある場合は 300%となるように表示されている。その場合、構成比の読み方は 1 人が同じ答えを複数回挙げることは考えられないので、例えば 30%とある場合は、100%の時と同様に全体 1,794 人の 30%の人がその答えを挙げたと読むことができる。
- ・集計結果の比率は必ず誤差を含むが、この誤差の幅は、比率算出の基数（有効回収数＝N）と与えられた比率（回答比率＝P）によって異なり、無作為抽出の場合、次の式で与えられる（ただし、信頼度 95%の場合）。

$$\text{誤差率} = 1.96 \times \sqrt{P(1-P)/N}$$

- ・この公式によって算出された本調査の回答誤差は、以下の通りである。つまり、回答数（1,794）を基数（100.0%）としたとき、例えば、質問Aに対して「1」と回答する人が50.0%とすると、松田町全体の中で「1」と回答する人の率は、47.7%～52.3%の範囲内にあると考えられる。
- ・クロス集計の場合は、性別・年齢などの属性によって基数が異なるが、公式から明らかのように、基数が小さいほど誤差が大きくなる。

回答比率 (P×100)	基数 (N)	誤差	信頼範囲
10% (90%)	1,794	±1.4	8.6～11.4 (88.6～91.4)
20% (80%)	1,794	±1.9	18.1～21.9 (78.1～81.9)
30% (70%)	1,794	±2.1	27.9～32.1 (67.9～72.1)
40% (60%)	1,794	±2.3	37.7～42.3 (57.7～62.3)
50%	1,794	±2.3	47.7～52.3

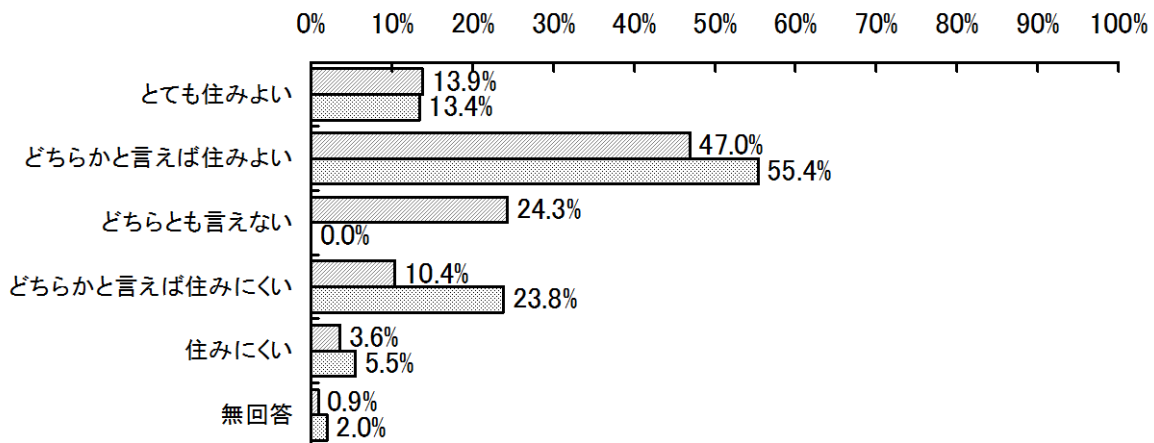
2. 調査結果

問1 あなたの松田町への定住に関する考えについてお聞きします。

(1) あなたにとって松田町は、住みよいまちだと思いますか。(〇は1つだけ)

①とても住みよい	⇒ (2) の設問へ
②どちらかと言えば住みよい	⇒ (2) の設問へ
③どちらかと言えば住みにくい	⇒ (3) の設問へ
④住みにくい	⇒ (3) の設問へ

- ・ 松田町を住みよいまちであると感じている人が 68.8%を占めており、前回調査時の 60.9%より向上し、どちらともいえない、住みにくいと感じている人を大きく上回っている。
- ・ 男女別にみると、男性及び女性ともに全体と同様の傾向となっている。
- ・ 年齢別にみると、18～29歳や50～59歳で他の年齢層よりも住みよいまちであると感じている人の割合が低くなってきているが、その他の年齢層では7割を超えている。
- ・ 居住地域別にみると、寄地域で 56.3%となっているが、その他の松田惣領地域や松田庶子地域、神山地域では住みよいと感じている人が7割を占めている。

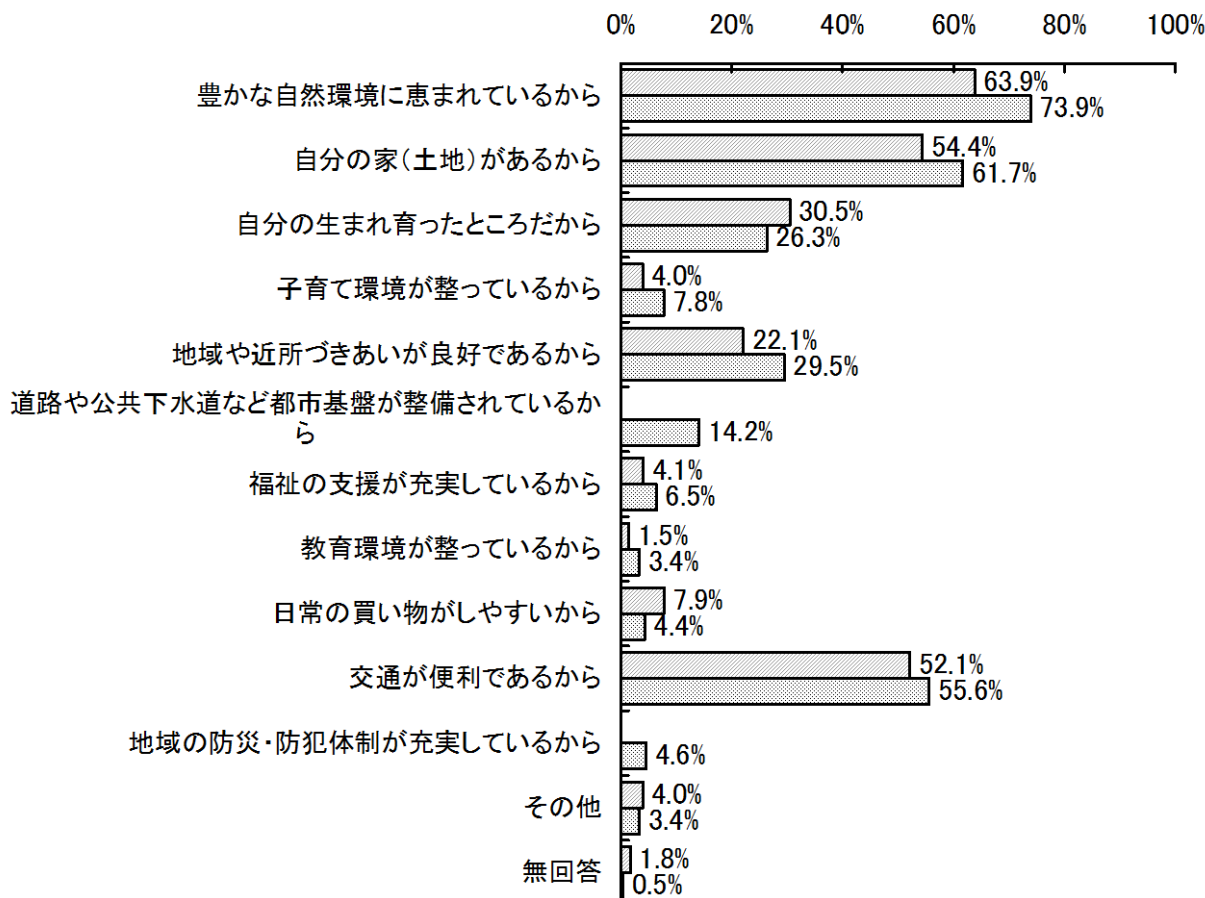


		とても住みよい どちらかと言えば住みよい	どちらかと言えば住みにくい 住みにくい
総計		68.8%	29.3%
性別	男性	68.8%	30.0%
	女性	68.6%	29.2%
年齢	18～29歳	55.5%	44.4%
	30～39歳	70.0%	29.3%
	40～49歳	69.0%	29.0%
	50～59歳	65.6%	33.1%
	60～69歳	70.4%	28.6%
	70歳以上	70.0%	26.5%
居住地域	松田惣領	74.4%	23.2%
	松田庶子	70.6%	28.2%
	神山	69.7%	30.3%
	寄	56.3%	37.5%

(2) (1) の設問で①・②と答えた方にお聞きします。理由は何ですか。(複数回答可)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| ①豊かな自然環境に恵まれているから | ⑦福祉の支援が充実しているから |
| ②自分の家(土地)があるから | ⑧教育環境が整っているから |
| ③自分の生まれ育ったところだから | ⑨日常の買い物がしやすいから |
| ④子育て環境が整っているから | ⑩交通が便利だから |
| ⑤地域や近所づきあいが良好だから | ⑪地域の防災・防犯体制が充実しているから |
| ⑥道路や公共下水道など都市基盤が整備されているから | ⑫その他() |

- ・ 住みよいと考える理由については、「豊かな自然環境に恵まれているから」73.9%と最も高く、次いで「自分の家(土地)があるから」61.7%、「交通が便利であるから」55.6%、「地域や近所づきあいが良好であるから」29.5%の順となっている。
- ・ 男女別にみても、全体と同様の傾向となっている。
- ・ 年齢別にみても、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「交通が便利であるから」が18～29歳・30～39歳・40～49歳までの年齢層で第2位となっている。
- ・ 居住地域別にみると、全体と同様な項目が上位に挙げられているなかで、松田総領地域においては「交通が便利であるから」が第1位、寄地域においては「地域や近所づきあいが良好であるから」が第3位となっている。

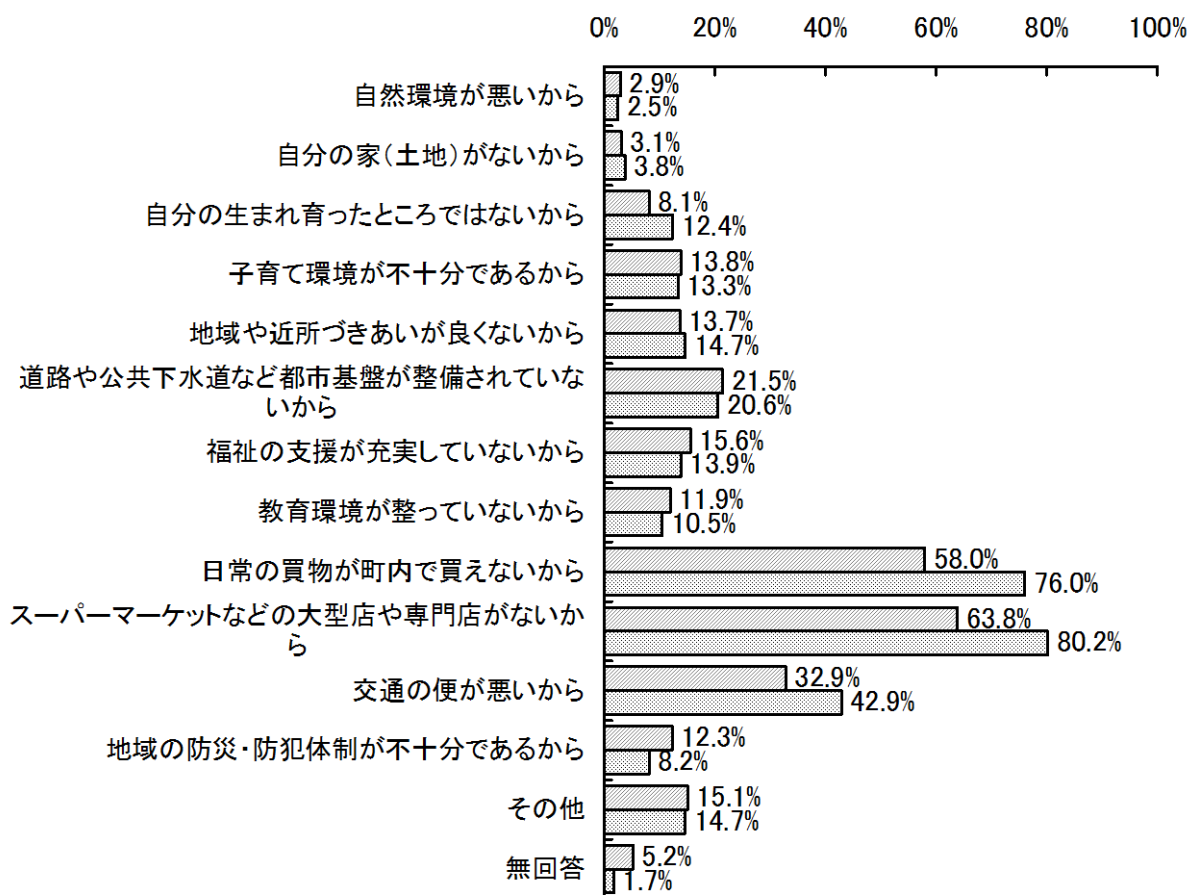


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		豊かな自然環境に恵まれているから	73.9%	自分の家(土地)があるから	61.7%	交通が便利であるから	55.6%
性別	男性	豊かな自然環境に恵まれているから	73.3%	自分の家(土地)があるから	65.4%	交通が便利であるから	52.9%
	女性	豊かな自然環境に恵まれているから	74.8%	自分の家(土地)があるから	59.4%	交通が便利であるから	58.6%
年齢	18～29歳	豊かな自然環境に恵まれているから	60.0%	交通が便利であるから	55.0%	自分の家(土地)があるから	35.0%
	30～39歳	豊かな自然環境に恵まれているから	73.5%	交通が便利であるから	55.1%	自分の家(土地)があるから	42.9%
	40～49歳	豊かな自然環境に恵まれているから	71.0%	交通が便利であるから	65.5%	自分の家(土地)があるから	53.1%
	50～59歳	豊かな自然環境に恵まれているから	80.0%	自分の家(土地)があるから	60.0%	交通が便利であるから	54.8%
	60～69歳	豊かな自然環境に恵まれているから	76.7%	自分の家(土地)があるから	71.1%	交通が便利であるから	53.9%
	70歳以上	豊かな自然環境に恵まれているから	70.1%	自分の家(土地)があるから	63.9%	交通が便利であるから	54.1%
居住地域	松田惣領	交通が便利であるから	73.4%	豊かな自然環境に恵まれているから	71.9%	自分の家(土地)があるから	58.1%
	松田庶子	豊かな自然環境に恵まれているから	73.6%	自分の家(土地)があるから	60.9%	交通が便利であるから	48.2%
	神山	自分の家(土地)があるから	74.1%	豊かな自然環境に恵まれているから	67.1%	交通が便利であるから	50.6%
	寄	豊かな自然環境に恵まれているから	87.1%	自分の家(土地)があるから	72.5%	地域や近所づきあいが良好だから	41.6%

(3) (1) の設問で③・④と答えた方にお聞きします。理由は何ですか。(複数回答可)

①自然環境が悪いから	⑧教育環境が整っていないから
②自分の家(土地)がないから	⑨町内で日常の買い物ができないから
③自分の生まれ育ったところではないから	⑩スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから
④子育て環境が不十分だから	⑪交通の便が悪いから
⑤地域や近所づきあいが良くないから	⑫地域の防災・防犯体制が不十分だから
⑥道路や公共下水道など都市基盤が整備されていないから	⑬その他()
⑦福祉の支援が充実していないから	

- ・ 住みにくい理由については、「スーパーマーケットなどの大型店は専門店がないから」80.2%で最も高く、次いで「日常の買い物が町内で買えないから」76.0%、「交通の便が悪いから」42.9%、「道路や公共下水道など都市基盤整備されていないから」20.6%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、全体と同様の傾向となっている。
- ・ 年齢別にみると、18～29歳と30～39歳の年齢層で「子育て環境が不十分だから」が第3位となっている。
- ・ 居住地域別にみると、全体と同様な項目が上位に挙げられているほか、寄地域では「交通の便が悪いから」が第1位、松田総領地域では「道路や公共下水道など都市基盤整備されていないから」が第3位となっている。



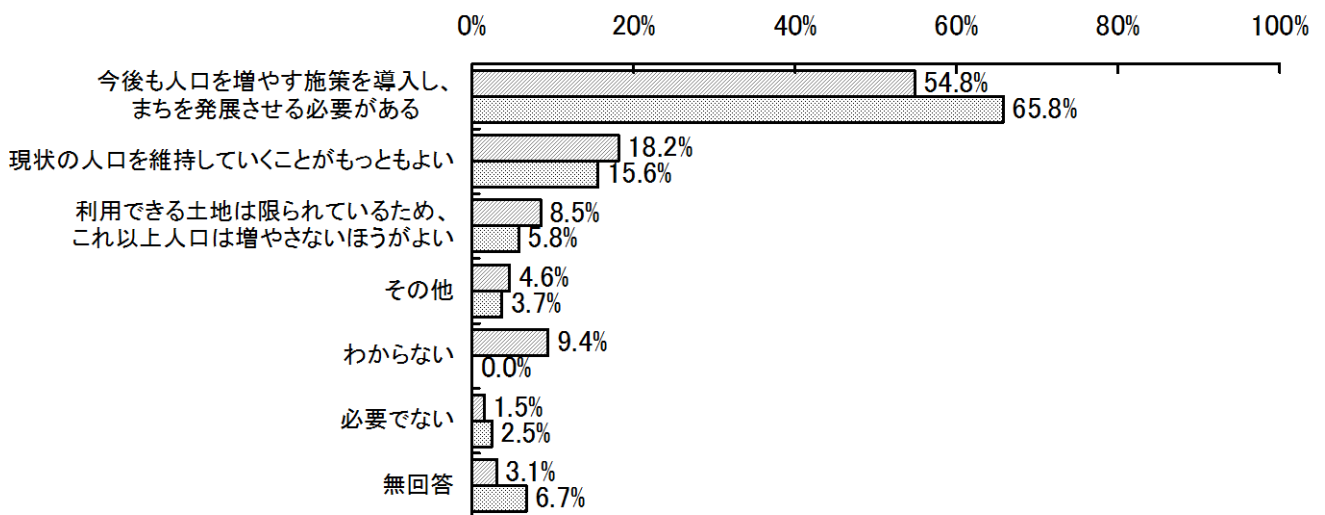
		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	80.2%	日常の買物が町内で買えないから	76.0%	交通の便が悪いから	42.9%
性別	男性	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	79.0%	日常の買物が町内で買えないから	72.3%	交通の便が悪いから	41.1%
	女性	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	80.6%	日常の買物が町内で買えないから	78.8%	交通の便が悪いから	43.4%
年齢	18～29歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	87.5%	日常の買物が町内で買えないから	75.0%	子育て環境が不十分だから	37.5%
	30～39歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	78.0%	日常の買物が町内で買えないから	70.7%	子育て環境が不十分だから	34.1%
	40～49歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	83.6%	日常の買物が町内で買えないから	77.0%	交通の便が悪いから	47.5%
	50～59歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	82.1%	交通の便が悪いから	52.8%	日常の買物が町内で買えないから	71.7%
	60～69歳	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから 日常の買物が町内で買えないから	78.1%	交通の便が悪いから	40.4%	道路や公共下水道など都市基盤が整備されていないから	24.0%
	70歳以上	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	78.9%	日常の買物が町内で買えないから	78.2%	交通の便が悪いから	41.5%
居住地域	松田惣領	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	84.1%	日常の買物が町内で買えないから	76.9%	道路や公共下水道など都市基盤が整備されていないから	19.7%
	松田庶子	日常の買物が町内で買えないから	79.1%	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	78.2%	交通の便が悪いから	30.0%
	神山	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	81.1%	日常の買物が町内で買えないから	56.8%	交通の便が悪いから	40.5%
	寄	交通の便が悪いから	86.2%	日常の買物が町内で買えないから	78.3%	スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	75.0%

(4) 松田町の人口を増やすのにどのような取り組みが必要とお考えですか。

(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| ①今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある | ⇒(5)の設問へ |
| ②現状の人口を維持していくことがもっともよい | |
| ③利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい | |
| ④その他 () | |
| ⑤必要ない | |

- 松田町の今後の人口を増やすための必要な取り組みについては、「今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある」65.8%で最も高く、次いで「現状を人口を維持していくことがもっともよい」15.6%、「無回答」6.7%の順となっている。
- 男女別にみると、全体と同様な項目が上位に挙げられているほか、男性では「利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい」が第3位となっている。
- 年齢別にみると、半分程度の年齢層で「利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい」が第3位となっている。
- 居住地域別にみると、松田庶子地域と神山地域で「利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい」が第3位となっている。



		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	65.8%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	15.6%	無回答	6.7%
性別	男性	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	63.2%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	15.1%	利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい	8.0%
	女性	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	67.8%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	16.7%	無回答	6.5%
年齢	18～29歳	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	72.2%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	13.9%	利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい その他	5.6%
	30～39歳	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	67.9%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	16.4%	利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい その他	5.0%
	40～49歳	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	64.3%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	21.0%	その他	5.7%
	50～59歳	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	68.8%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	14.1%	利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい	6.3%
	60～69歳	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	71.4%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	12.7%	利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい	5.7%
	70歳以上	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	58.7%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	17.5%	無回答	11.9%
居住地	松田惣領	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	65.3%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	15.7%	無回答	6.9%
	松田庶子	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	67.0%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	16.1%	利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい	5.4%
	神山	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	65.6%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	17.2%	利用できる土地は限られているため、これ以上人口は増やさないほうがよい	8.2%
	寄	今後も人口を増やす施策を導入し、まちを発展させる必要がある	67.1%	現状の人口を維持していくことがもっともよい	15.9%	無回答	7.5%

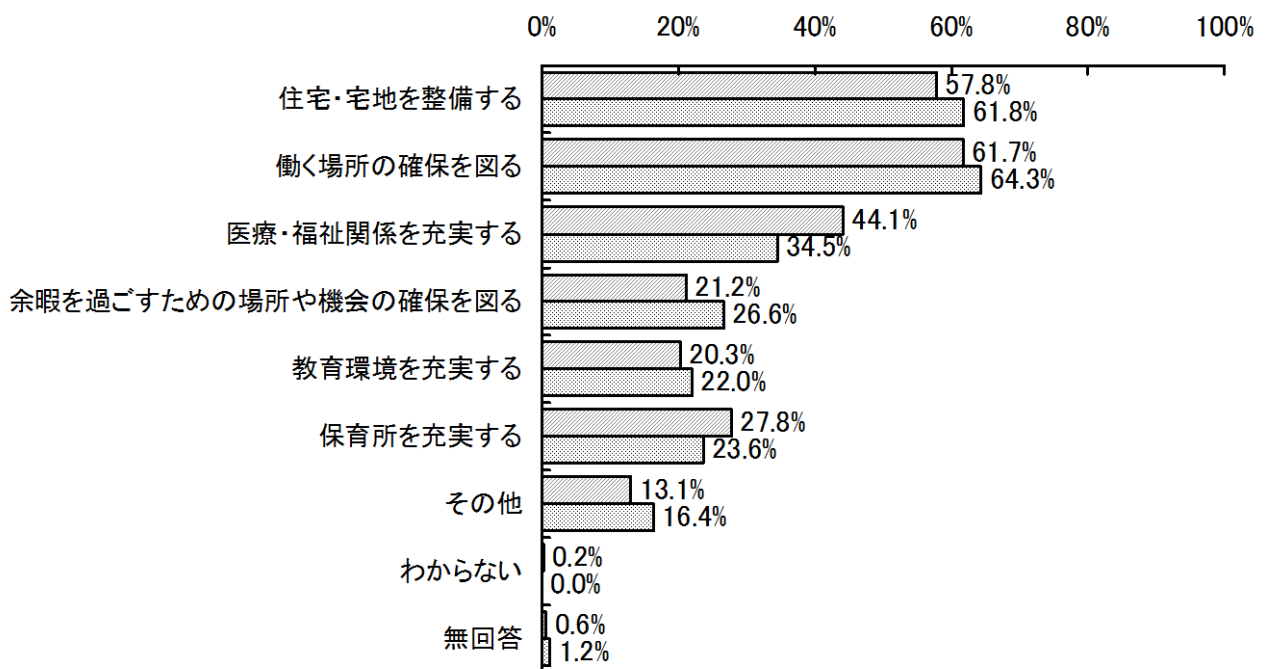
(5) (4) の設問で①に○を付けた方にお聞きします。

人口を増やすためには、どのような施策を導入すればよいと思いますか。

(複数回答可)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| ①住宅（町営、民間貸家・アパートなどを含む）・宅地を整備する | ④余暇を過ごすための場所や機会の確保を図る |
| ②働く場所の確保を図る | ⑤教育環境を充実させる |
| ③医療・福祉関係を充実させる | ⑥保育所を充実させる |
| | ⑦その他（ ） |

- ・ 人口を増やすための施策については、「働く場所の確保を図る」64.3%で最も高く、次いで「住宅・宅地を整備する」61.8%、「医療・福祉関係を充実する」34.5%、「余暇を過ごすための場所や機会の確保を図る」26.6%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、全体と同様の傾向となっている。
- ・ 年齢別にみると、18～29歳においては第1位に「余暇を過ごすための場所や機会の確保を図る」、18～29歳と30～39歳で第3位に「保育所を充実させる」、40～49歳で第3位に「教育環境を充実させる」が挙げられている。
- ・ 居住地域別にみると、神山地域で「保育所を充実させる」が第3位に挙げられているほかは、全体と同様の項目が上位に挙げられている。



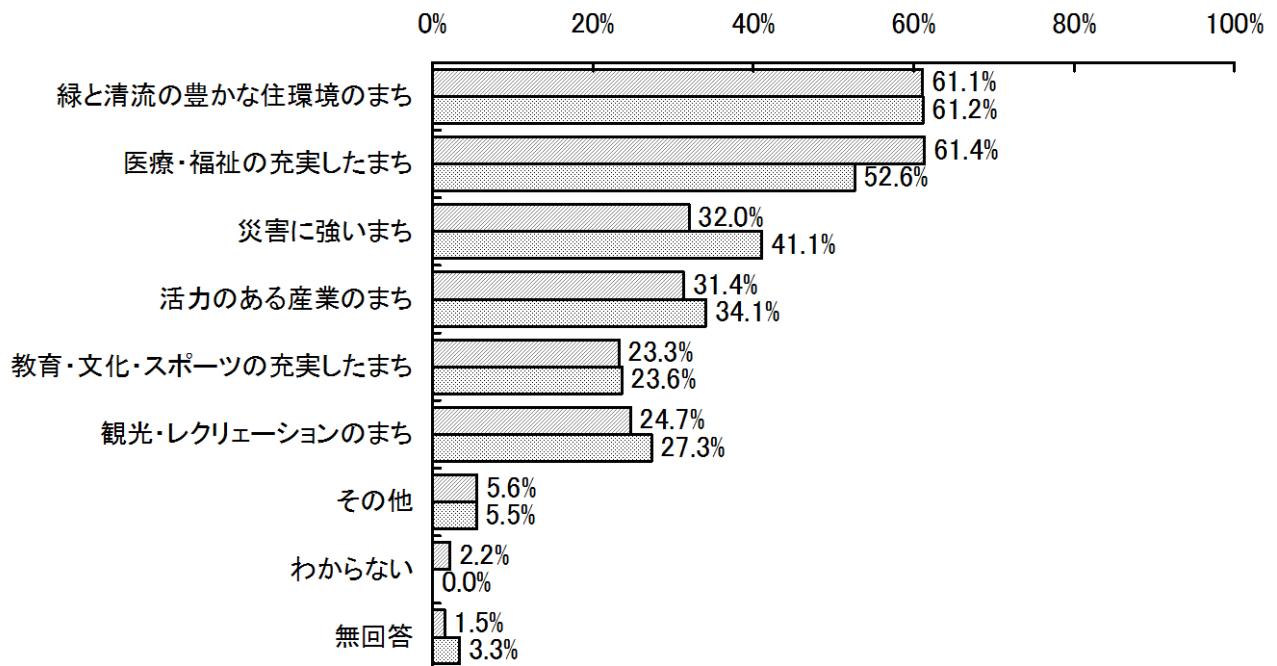
		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		働く場所の確保を図る	64.3%	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	61.8%	医療・福祉関係を充実する	34.5%
性別	男性	働く場所の確保を図る	64.2%	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	64.0%	医療・福祉関係を充実する	30.9%
	女性	働く場所の確保を図る	63.9%	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	61.0%	医療・福祉関係を充実する	37.4%
年齢	18～29歳	余暇を過ごすための場所や機会の確保を図る	61.5%	働く場所の確保を図る 住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	46.2%	保育所を充実する	42.3%
	30～39歳	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	61.1%	働く場所の確保を図る	56.8%	保育所を充実する	47.4%
	40～49歳	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	68.9%	働く場所の確保を図る	54.1%	医療・福祉関係を充実する 教育環境を充実する	31.9%
	50～59歳	働く場所の確保を図る	66.8%	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	62.3%	医療・福祉関係を充実する	37.3%
	60～69歳	働く場所の確保を図る	66.6%	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	61.4%	医療・福祉関係を充実する	32.9%
	70歳以上	働く場所の確保を図る	68.0%	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	61.2%	医療・福祉関係を充実する	32.6%
	居住地域	松田惣領	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	64.4%	働く場所の確保を図る	62.0%	医療・福祉関係を充実する
松田庶子		住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	63.4%	働く場所の確保を図る	62.2%	医療・福祉関係を充実する	32.8%
神山		住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する 働く場所の確保を図る	61.3%	医療・福祉関係を充実する	37.5%	保育所を充実する	26.3%
寄		働く場所の確保を図る	75.0%	住宅(町営、民間貸家・アパートなどを含む)・宅地を整備する	53.6%	医療・福祉関係を充実する	39.7%

問2 松田町の将来像や今後のまちづくりについてお聞きします。

「松田町の将来に向けたまちづくり」において、どのようなことを柱に進めていくべきだと思いますか。(複数回答可)

- | | |
|------------------|---------------------|
| ① 緑と清流の豊かな住環境のまち | ⑤ 教育・文化・スポーツの充実したまち |
| ② 医療・福祉の充実したまち | ⑥ 観光・レクリエーションのまち |
| ③ 災害に強いまち | ⑦ その他 () |
| ④ 活力のある産業のまち | |

- ・ 松田町の将来に向けたまちづくりの柱については、「緑と清流の豊かな住環境のまち」61.2%で最も高く、次いで「医療・福祉の充実したまち」52.6%、「災害に強いまち」41.1%、「活力のある産業のまち」34.1%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、全体と同様の傾向となっている。
- ・ 年齢別にみると、全体と同様の傾向であるが、18～29歳の第3位に「災害に強いまち」に加え「教育・文化・スポーツの充実したまち」「観光・レクリエーションのまち」も第3位に挙げられている。
- ・ 居住地域別にみると、全体と同様の傾向となっている。

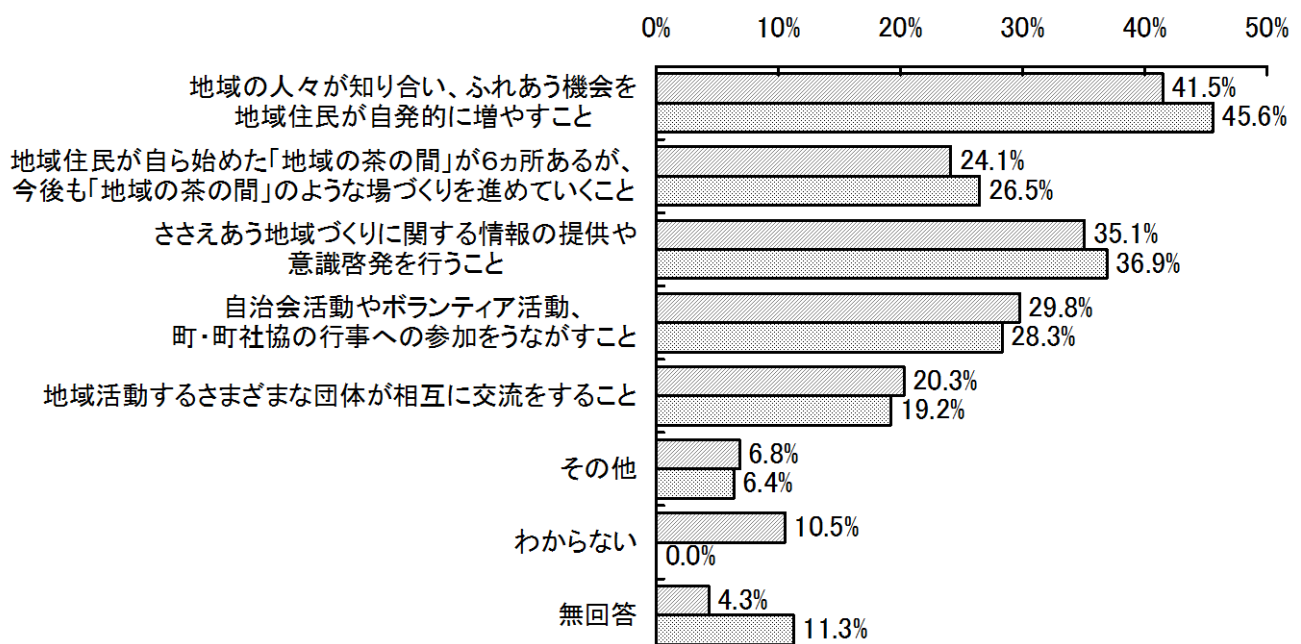


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		緑と清流の豊かな住環境のまち	61.2%	医療・福祉の充実したまち	52.6%	災害に強いまち	41.1%
性別	男性	緑と清流の豊かな住環境のまち	64.7%	医療・福祉の充実したまち	48.6%	災害に強いまち	38.2%
	女性	緑と清流の豊かな住環境のまち	59.6%	医療・福祉の充実したまち	55.9%	災害に強いまち	43.9%
年齢	18～29歳	緑と清流の豊かな住環境のまち	72.2%	医療・福祉の充実したまち	50.0%	災害に強いまち	30.6%
						教育・文化・スポーツの充実したまち	
						観光・レクリエーションのまち	
	30～39歳	緑と清流の豊かな住環境のまち	61.4%	医療・福祉の充実したまち	55.0%	災害に強いまち	37.1%
	40～49歳	緑と清流の豊かな住環境のまち	59.5%	医療・福祉の充実したまち	53.3%	災害に強いまち	44.3%
	50～59歳	緑と清流の豊かな住環境のまち	66.6%	医療・福祉の充実したまち	52.8%	災害に強いまち	41.6%
	60～69歳	緑と清流の豊かな住環境のまち	65.2%	医療・福祉の充実したまち	53.0%	災害に強いまち	41.7%
70歳以上	緑と清流の豊かな住環境のまち	55.4%	医療・福祉の充実したまち	52.0%	災害に強いまち	40.8%	
居住地域	松田惣領	緑と清流の豊かな住環境のまち	62.2%	医療・福祉の充実したまち	51.3%	災害に強いまち	41.5%
	松田庶子	緑と清流の豊かな住環境のまち	60.4%	医療・福祉の充実したまち	51.7%	災害に強いまち	40.7%
	神山	緑と清流の豊かな住環境のまち	61.5%	医療・福祉の充実したまち	59.0%	災害に強いまち	43.4%
	寄	緑と清流の豊かな住環境のまち	62.0%	医療・福祉の充実したまち	56.0%	災害に強いまち	39.5%

問3 住民同士がともにささえあう地域づくりを進めるために、どのようなことを行う必要があると思いますか。(複数回答可)

- ①地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと
 ②松田町では、誰もが集まれる「たまり場」として、地域住民が自ら始めた「地域の茶の間」が15カ所（仲町屋・神山・茶屋・店屋場・町屋地域集会施設ほか）あるが、今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと
 ③ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと
 ④自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと
 ⑤地域活動するさまざまな団体が相互に交流をすること
 ⑥その他（ ）

- ・ 住民同士のささえあう地域づくりを進めるために必要なことについては、「地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと」45.6%で最も高く、次いで「ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと」36.9%、「自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事へ参加をうながすこと」28.3%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、女性で「地域住民が自ら始めた「地域の茶の間」が6ヶ所あるが、今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと」が第3位に挙げられている。
- ・ 年齢別にみると、40～49歳で「ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと」が第1位、18～29歳で「自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事へ参加をうながすこと」が第2位、「地域住民が自ら始めた「地域の茶の間」が6ヶ所あるが、今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと」が第3位に挙げられている。
- ・ 居住地域別にみると、神山で「地域住民が自ら始めた「地域の茶の間」が6ヶ所あるが、今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと」が第3位に挙げられている。



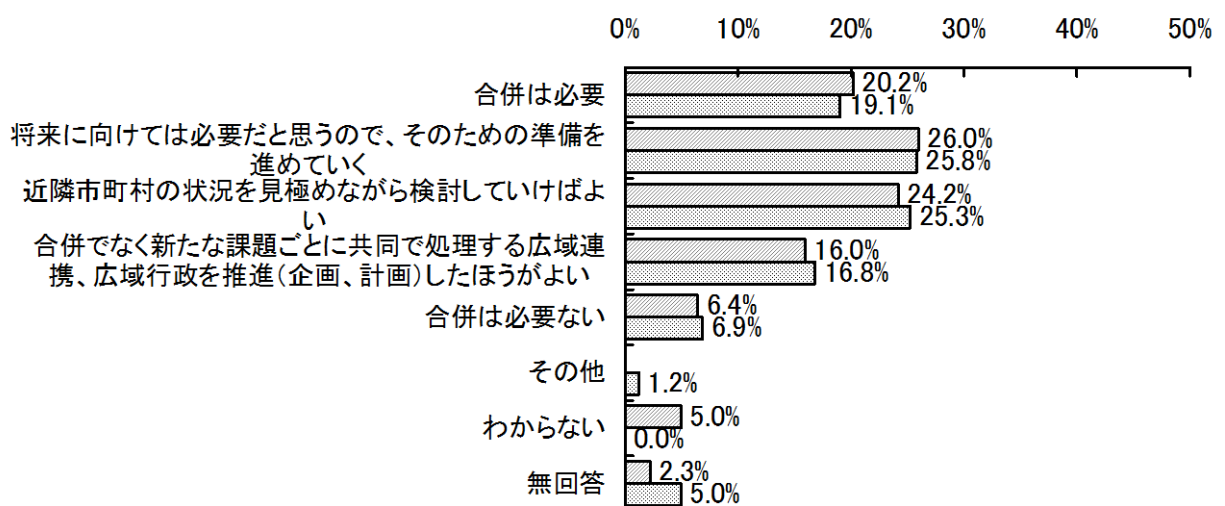
		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	45.6%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	36.9%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	28.3%
性別	男性	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	49.0%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	36.7%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	33.2%
	女性	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	44.0%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	38.5%	今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと	26.8%
年齢	18～29歳	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	50.0%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	30.6%	今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと	27.8%
	30～39歳	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	42.9%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	40.7%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	29.3%
	40～49歳	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	40.0%	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	39.5%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	22.4%
	50～59歳	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	41.9%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	41.6%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	26.6%
	60～69歳	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	50.5%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	38.9%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	29.9%
	70歳以上	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	46.4%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	32.1%	今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと 自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	30.1%
居住地	松田惣領	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	46.5%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	36.5%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	27.1%
	松田庶子	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	43.2%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	38.6%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	31.7%
	神山	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	44.3%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	37.7%	今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと	34.4%
	寄	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	47.6%	ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	38.9%	自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	30.8%

問4 平成の大合併も一区切りがつけられました。しかし、社会情勢の変化などによりいつかは違った形で合併議論が再燃すると考えております。

そこで、近隣市町村との合併問題についてどのようにお考えですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---|----------|
| ①合併は必要 | ⇒ 問5の設問へ |
| ②将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく | ⇒ 問5の設問へ |
| ③近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい | |
| ④合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい | |
| ⑤合併は必要ない | |
| ⑥その他() | |

- ・ 近隣市町村との合併については、「将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく」25.8%、次いで「近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい」25.3%、「合併は必要」19.1%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、男性で「合併は必要」が第2位、女性で「近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい」が第1位に挙げられている。
- ・ 年齢別にみると、「合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい」が18~29歳で第2位となっているほか、30~39歳や40~49歳で第3位に挙げられている。
- ・ 居住地域別にみると、寄地域で「合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい」が第1位となっているほか、松田惣領地域では第3位に挙げられている。



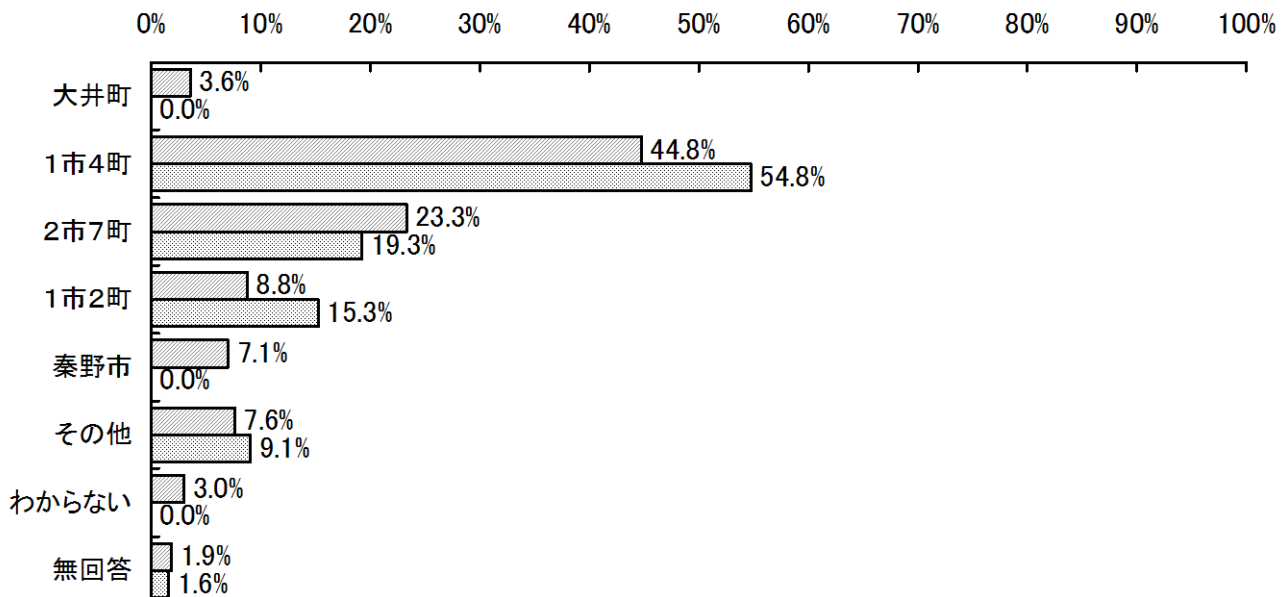
		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	25.8%	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	25.3%	合併は必要	19.1%
性別	男性	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	28.6%	合併は必要	22.8%	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	19.9%
	女性	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	29.8%	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	23.8%	合併は必要	16.8%
年齢	18～29歳	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	58.3%	合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい	16.7%	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	11.1%
	30～39歳	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	35.0%	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	20.0%	合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい	17.1%
	40～49歳	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	25.7%	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	25.2%	合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい	20.0%
	50～59歳	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	25.9%	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	24.4%	合併は必要	23.4%
	60～69歳	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	35.0%	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	21.9%	合併は必要 合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい	18.2%
	70歳以上	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	23.1%	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	21.3%	合併は必要	20.2%
居住地	松田惣領	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	27.1%	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	25.1%	合併は必要	19.7%
	松田庶子	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	24.8%	合併は必要	22.0%	合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい	16.6%
		近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい					
	神山	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	32.0%	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	27.9%	合併は必要	17.2%
寄	合併でなく新たな課題ごとに共同で処理する広域連携、広域行政を推進(企画、計画)したほうがよい	24.0%	将来に向けては必要だと思うので、そのための準備を進めていく	23.4%	近隣市町村の状況を見極めながら検討していけばよい	23.1%	

問5 問4の設問で①及び②に○を付けた方にお聞きします。

合併をするとしたらどこの市・町とすべきだと思いますか。(○は1つだけ)

- ① 1市4町 (南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)
 ② 2市7町 (小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)
 ③ 1市2町 (秦野市、中井町、大井町)
 ④ その他 ()

- ・ 合併の対象となる市・町については、「1市4町 (南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)」54.8%が最も高く、次いで「2市7町 (小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)」19.3%、「1市2町 (秦野市、大井町、中井町)」15.3%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、全体と同様の傾向となっている。
- ・ 年齢別にみえると、40～49歳や50～59歳で第2位に「1市2町 (秦野市、大井町、中井町)」が挙げられている。また18～29歳では「1市4町 (南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)」と「2市7町 (小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)」の回答のみとなっている。
- ・ 居住地域別にみると、寄地域で「1市2町 (秦野市、大井町、中井町)」が第1位に挙げられている。

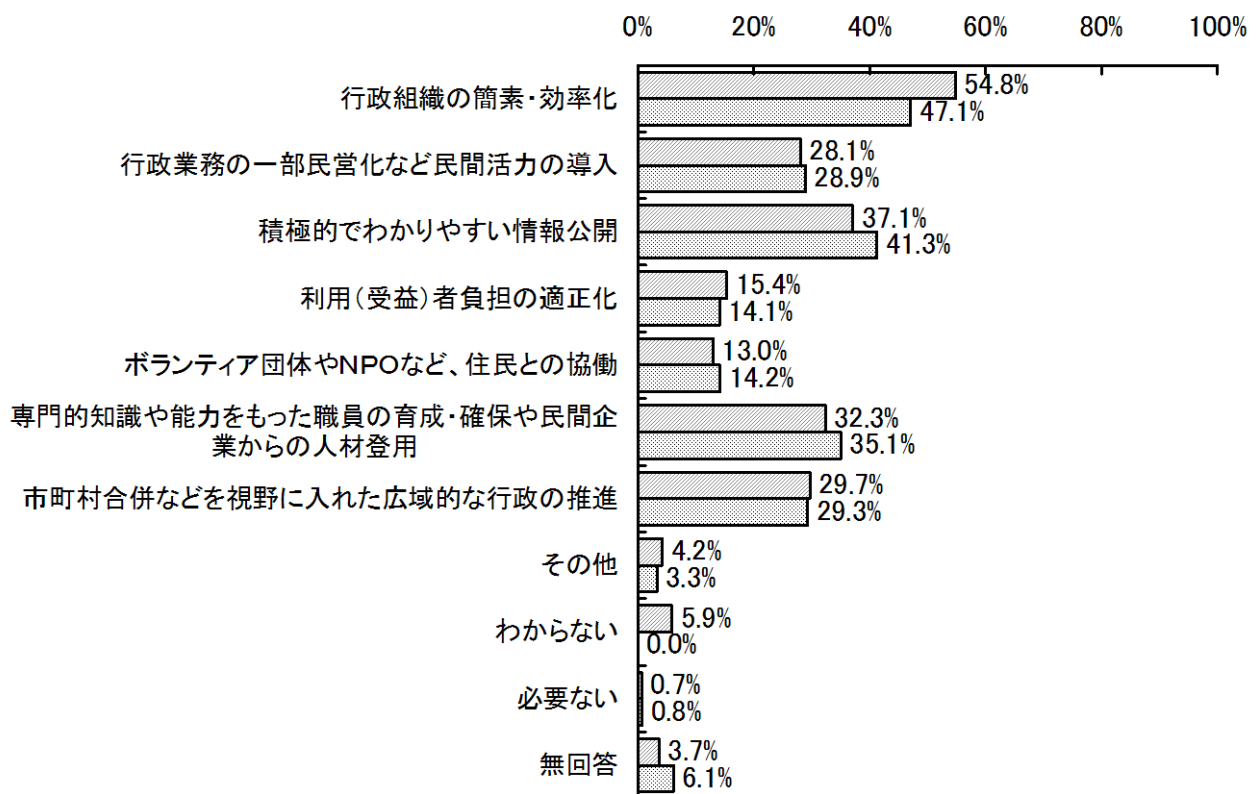


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	54.8%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	19.3%	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	15.3%
性別	男性	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	50.8%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	22.1%	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	14.8%
	女性	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	58.9%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	16.2%	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	16.0%
年齢	18～29歳	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	57.1%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	42.9%	1市2町(秦野市、大井町、中井町) その他 無回答	0.0%
	30～39歳	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	48.9%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	23.4%	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	14.9%
	40～49歳	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	54.4%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町) 1市2町(秦野市、大井町、中井町)	15.6%	その他	14.4%
	50～59歳	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	61.4%	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	17.0%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	13.1%
	60～69歳	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	52.6%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	22.1%	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	15.4%
	70歳以上	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	54.8%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	19.1%	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	14.8%
	寄	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	60.8%	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	26.9%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	6.2%
居住地域	松田惣領	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	57.5%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	25.2%	その他	10.2%
	松田庶子	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	65.0%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	18.0%	その他	9.8%
	神山	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	70.9%	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	10.9%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町) その他	9.1%
	寄	1市2町(秦野市、大井町、中井町)	60.8%	1市4町(南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町)	26.9%	2市7町(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	6.2%

問6 あなたは、今後の行財政改革を進めるために、どのようなことを重点的に取り組むべきだと思いますか。(複数回答可)

①行政組織の簡素・効率化	⑥専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用
②行政業務の一部民営化など民間活力の導入	⑦市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進
③積極的でわかりやすい情報公開	⑧その他 ()
④利用(受益)者負担の適正化	⑨必要ない
⑤ボランティア団体やNPOなど、住民との協働	

- ・ 今後の行財政改革を進めるために重点的に取り組むべきことについては、「行政組織の簡素・効率化」47.1%と最も高く、次いで「積極的でわかりやすい情報公開」41.3%、「専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用」35.1%、「市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進」29.3%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、女性で「積極的でわかりやすい情報公開」が第1位、男性で「行政業務の一部民営化など民間活力の導入」が第3位に挙げられている。
- ・ 年齢別にみると、18～29歳や30～39歳で「積極的でわかりやすい情報公開」が第1位、30～39歳で「専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用」が第2位となっているほか、60～69歳で「市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進」が第3位に挙げられている。
- ・ 居住地域別にみると、寄地域で「専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用」が第2位に挙げられている。

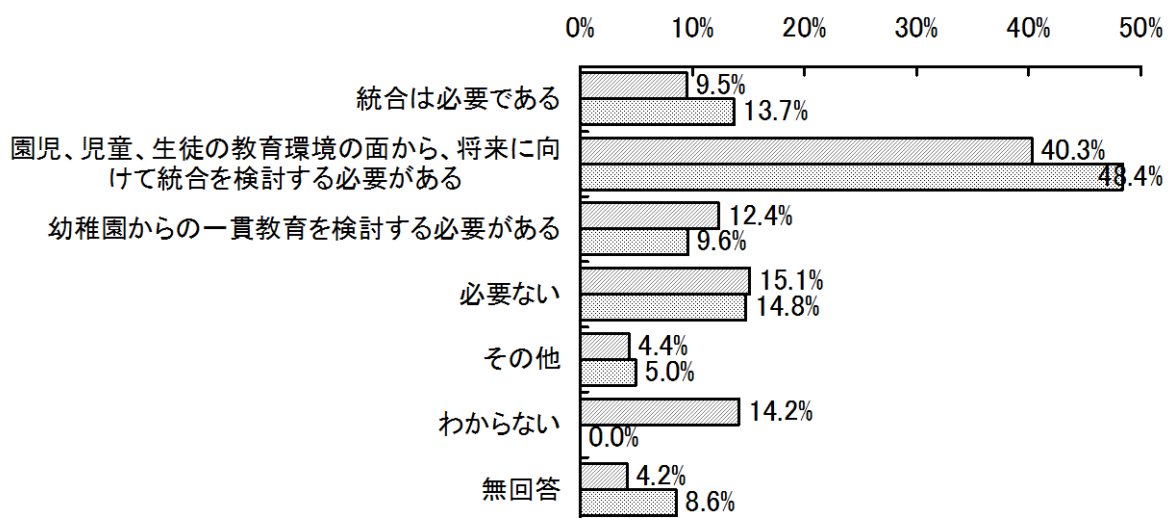


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		行政組織の簡素・効率化	47.1%	積極的でわかりやすい情報公開	41.3%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	35.1%
性別	男性	行政組織の簡素・効率化	50.6%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	38.6%	行政業務の一部民営化など民間活力の導入	36.8%
	女性	積極的でわかりやすい情報公開	48.5%	行政組織の簡素・効率化	46.1%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	33.4%
年齢	18～29歳	積極的でわかりやすい情報公開	55.6%	行政組織の簡素・効率化	33.3%	行政業務の一部民営化など民間活力の導入 専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	25.0%
	30～39歳	積極的でわかりやすい情報公開	50.7%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	40.7%	行政組織の簡素・効率化	40.0%
	40～49歳	行政組織の簡素・効率化	46.2%	積極的でわかりやすい情報公開	45.7%	行政業務の一部民営化など民間活力の導入	34.8%
	50～59歳	行政組織の簡素・効率化	51.3%	積極的でわかりやすい情報公開	43.4%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	38.1%
	60～69歳	行政組織の簡素・効率化	53.8%	積極的でわかりやすい情報公開	41.7%	市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進	36.0%
	70歳以上	行政組織の簡素・効率化	42.8%	積極的でわかりやすい情報公開	35.7%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	34.1%
居住地	松田惣領	行政組織の簡素・効率化	46.6%	積極的でわかりやすい情報公開	41.6%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	35.3%
	松田庶子	行政組織の簡素・効率化	49.4%	積極的でわかりやすい情報公開	43.7%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	35.0%
	神山	行政組織の簡素・効率化	50.0%	積極的でわかりやすい情報公開	44.3%	市町村合併などを視野に入れた広域的な行政の推進	34.4%
	寄	行政組織の簡素・効率化	47.3%	専門的知識や能力をもった職員の育成・確保や民間企業からの人材登用	37.4%	積極的でわかりやすい情報公開	37.1%

問7 全国的に少子化の影響から、子どもの数が減少しています。松田町においても同じ状況ですが、このような中、幼稚園、小中学校の統合が最近の社会現象として表れています。そこで、松田町における幼稚園、小中学校の一貫教育並びに統合のあり方についてお聞きします。(〇は1つだけ)

- ①統合は必要である
 ②園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある
 ③幼稚園からの一貫教育を検討する必要がある
 ④必要ない
 ⑤その他 ()

- ・ 松田町における幼稚園、小中学校の一貫教育、統合のあり方については、「園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある」48.4%で最も高く、次いで「統合は必要である」13.7%、「幼稚園から一貫教育を検討する必要がある」9.6%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、男性で「統合は必要である」が第2位に挙げられている。
- ・ 年齢別にみると、60～69歳と70歳以上で「統合は必要である」が第2位に挙げられている。
- ・ 居住地域別にみると、寄地域で「統合は必要である」が第2位、「幼稚園から一貫教育を検討する必要がある」が第3位に挙げられている。



		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	48.4%	必要ない	14.8%	統合は必要である	13.7%
性別	男性	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	46.5%	統合は必要である	16.2%	必要ない	14.7%
	女性	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	50.7%	必要ない	15.5%	統合は必要である	11.8%
年齢	18～29歳	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	50.0%	必要ない	30.6%	統合は必要である その他	8.3%
	30～39歳	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	45.0%	必要ない	27.1%	統合は必要である	9.3%
	40～49歳	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	44.3%	必要ない	23.3%	その他	11.0%
	50～59歳	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	53.1%	必要ない	14.7%	統合は必要である	14.1%
	60～69歳	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	54.8%	統合は必要である	12.1%	必要ない	11.0%
	70歳以上	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	43.3%	統合は必要である	17.7%	無回答	14.3%
居住地	松田惣領	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	47.5%	必要ない	15.2%	統合は必要である	13.6%
	松田庶子	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	45.5%	必要ない	18.7%	統合は必要である	14.8%
	神山	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	57.4%	必要ない	15.6%	統合は必要である	10.7%
	寄	園児、児童、生徒の教育環境の面から、将来に向けて統合を検討する必要がある	53.0%	統合は必要である	13.8%	幼稚園からの一貫教育を検討する必要がある	12.0%

■町の施策や事業への取り組みの対する満足度・必要度の評価

〈満足度・必要度の評価に見方〉

○満足度

- ・各項目の5段階の評価基準を「満足している」＝2点、「やや満足している」＝1点、「普通」「必要ない」「わからない」＝0点、「やや不満である」＝－1点、「不満である」＝－2点として、各項目に対する評価を点数化して平均値（加重平均）として求め、加重平均が高いほど、その項目に対する満足度が高い。

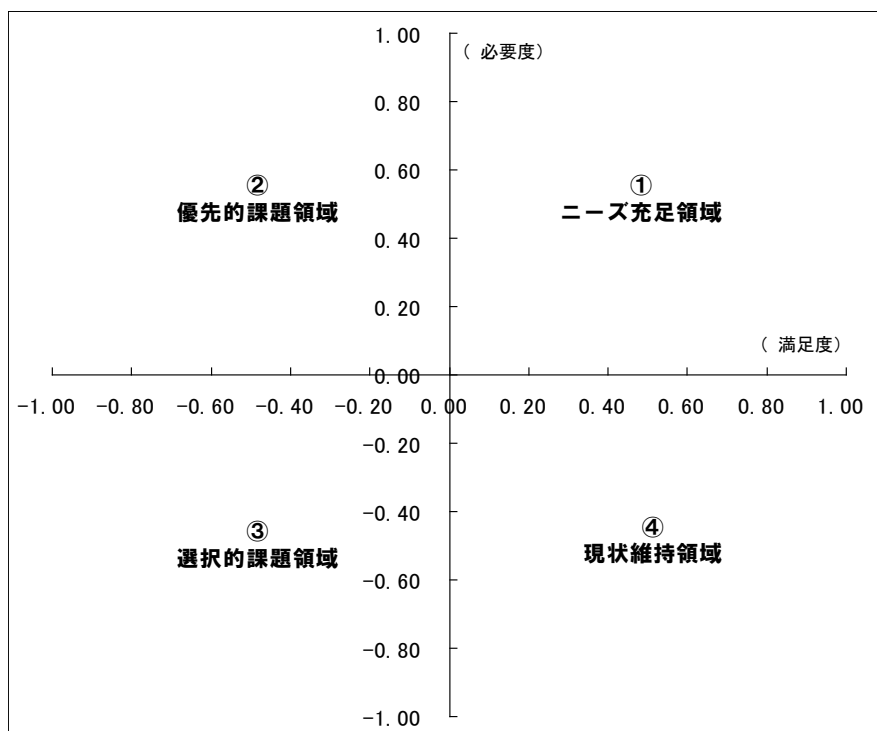
○必要度

- ・各項目の5段階の評価基準を「とても必要である」＝2点、「多少必要である」＝1点、「普通」「わからない」＝0点、「あまり必要でない」＝－1点、「必要でない」＝－2点として、各項目に対する評価を点数化して平均値（加重平均）として求め、加重平均が高いほど、その項目に対する必要度が高い。

○満足度・必要度 散布図

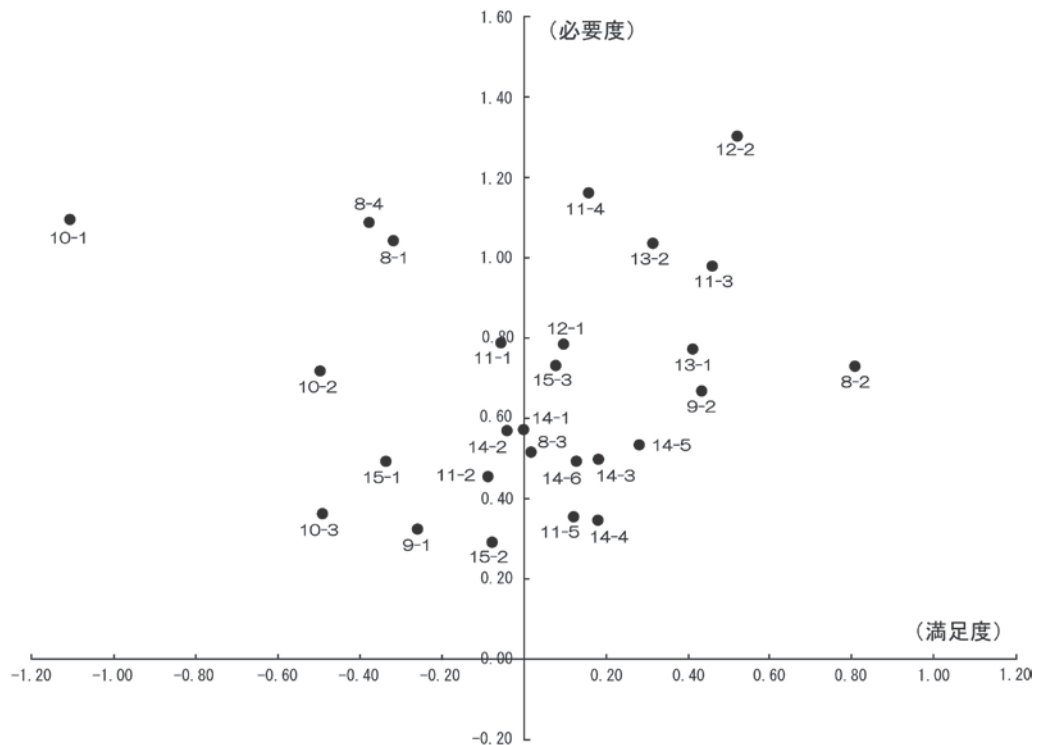
- ・各項目の満足度・必要度を縦軸に「必要度」、横軸に「満足度」として散布図に表し、基準値（0.00）に基づいて各項目を4つの領域に区分する。

- | | | |
|------------------|---|------------|
| ◇満足度が高く、必要度が高い領域 | ： | ニーズ充足領域（①） |
| ◇満足度が低く、必要度が高い領域 | ： | 優先的課題領域（②） |
| ◇満足度が低く、必要度が低い領域 | ： | 選択的課題領域（③） |
| ◇満足度が高く、必要度が低い領域 | ： | 現状維持領域（④） |



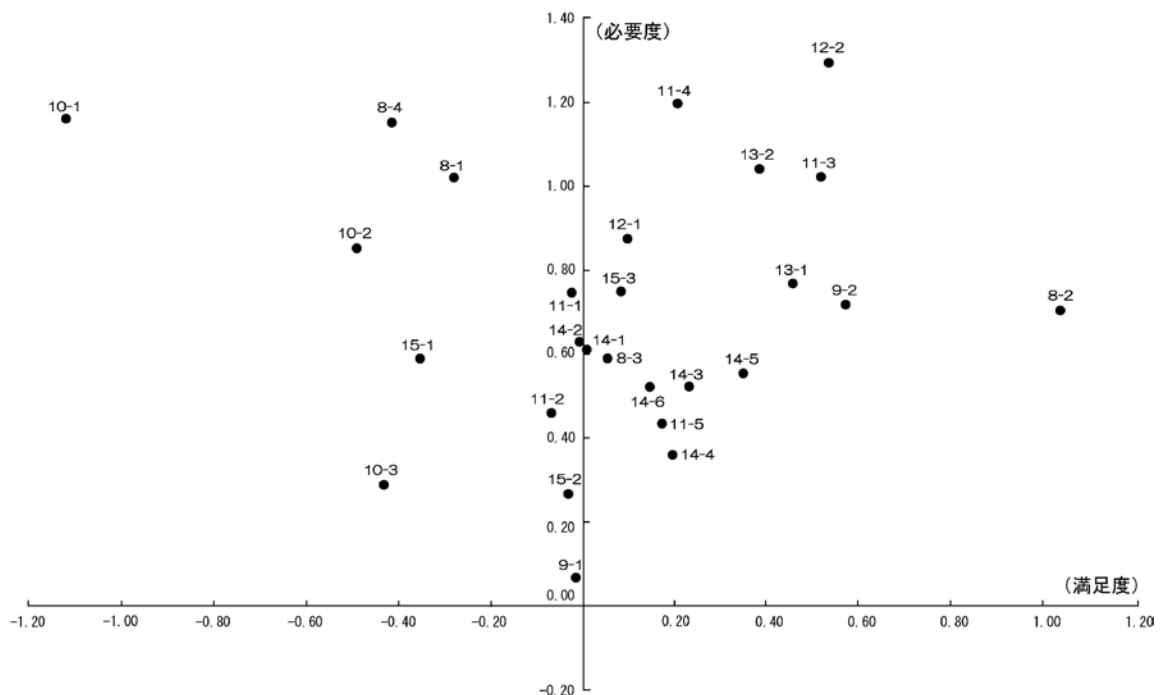
【松田町全体】

設問	項目	満足度	必要度
問8	1. 家のまわりの生活道路などの整備	-0.32	1.04
	2. 下水道や上水道などの整備	0.91	0.73
	3. 身近な公園や緑地などの整備と保全	0.31	0.52
	4. 交通安全対策	0.13	1.09
問9	1. バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上	0.02	0.32
	2. 鉄道運行体制の充実	0.60	0.67
問10	1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について	-0.41	1.09
	2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について	-0.08	0.71
	3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について	-0.11	0.36
問11	1. 高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて	0.22	0.79
	2. 障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事	0.11	0.45
	3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について	0.61	0.98
	4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制	0.44	1.16
	5. 子育て支援体制について	0.21	0.35
問12	1. 酒匂川などの河川整備状況について	0.35	0.78
	2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について	0.75	1.30
問13	1. 自治会組織への加入と活動について	0.58	0.77
	2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について	0.50	1.04
問14	1. いじめや不登校や暴力などの対策について	0.14	0.57
	2. 町民文化センターの現状について	0.21	0.57
	3. 生涯学習について	0.30	0.50
	4. 青少年健全育成の推進について	0.24	0.34
	5. 生涯スポーツについて	0.37	0.53
	6. 男女共同参画社会づくりについて	0.22	0.49
問15	1. 商工業の振興について	-0.05	0.49
	2. 農林業の振興について	0.02	0.29
	3. 観光振興について	0.32	0.73



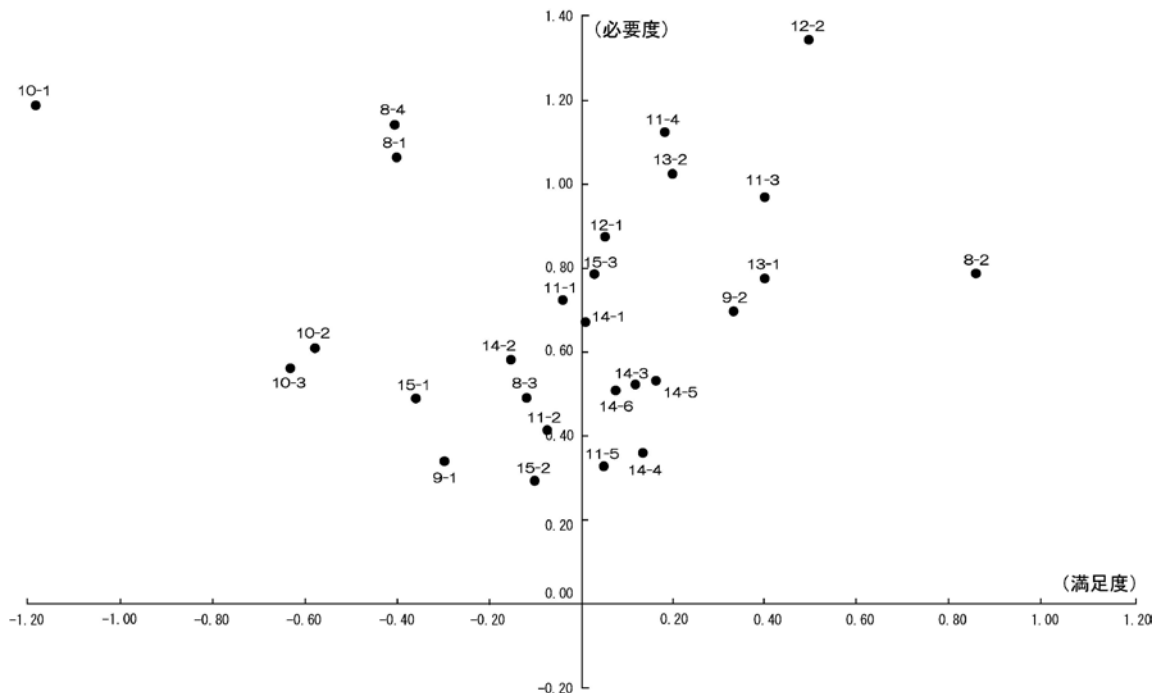
【松田惣領】

設問	項 目	満足度	必要度
問8	1. 家のまわりの生活道路などの整備	-0.28	1.02
	2. 下水道や上水道などの整備	1.03	0.70
	3. 身近な公園や緑地などの整備と保全	0.05	0.59
	4. 交通安全対策	-0.42	1.14
問9	1. バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上	-0.02	0.06
	2. 鉄道運行体制の充実	0.57	0.72
問10	1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について	-1.13	1.15
	2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について	-0.50	0.85
	3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について	-0.44	0.28
問11	1. 高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて	-0.03	0.74
	2. 障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事	-0.07	0.45
	3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について	0.52	1.02
	4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制	0.20	1.19
	5. 子育て支援体制について	0.17	0.43
問12	1. 酒匂川などの河川整備状況について	0.10	0.87
	2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について	0.53	1.29
問13	1. 自治会組織への加入と活動について	0.46	0.76
	2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について	0.38	1.04
問14	1. いじめや不登校や暴力などの対策について	0.01	0.61
	2. 町民文化センターの現状について	-0.01	0.62
	3. 生涯学習について	0.23	0.52
	4. 青少年健全育成の推進について	0.19	0.35
	5. 生涯スポーツについて	0.34	0.55
	6. 男女共同参画社会づくりについて	0.14	0.52
問15	1. 商工業の振興について	-0.36	0.58
	2. 農林業の振興について	-0.03	0.26
	3. 観光振興について	0.08	0.75



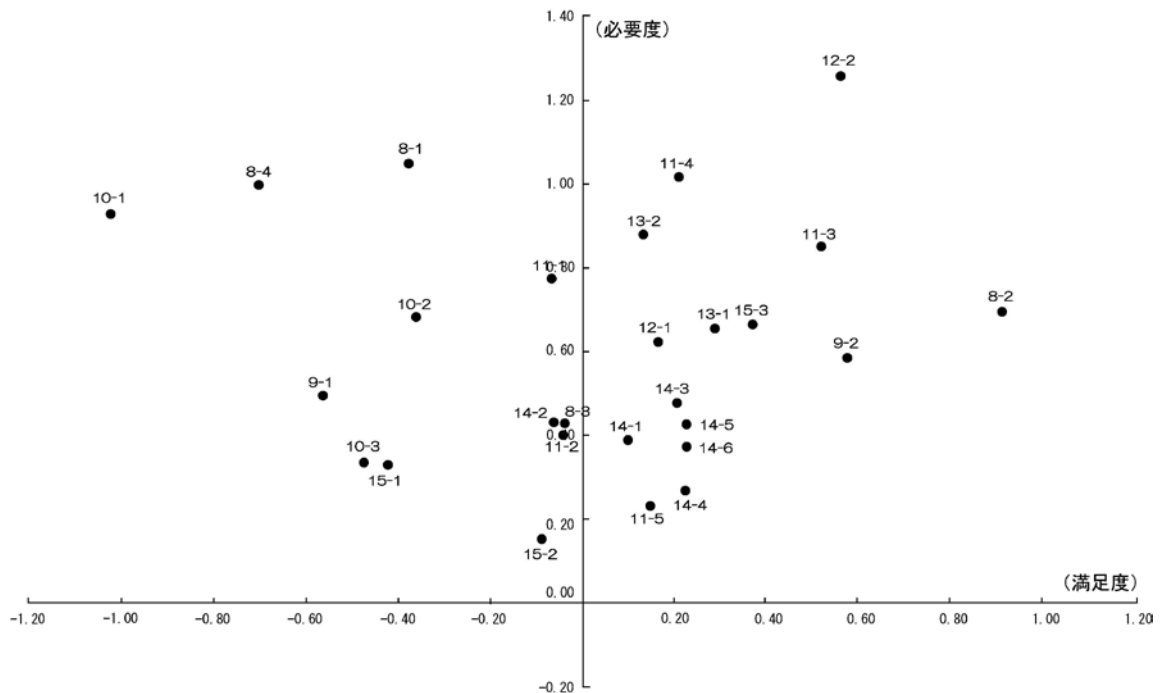
【松田 麻子】

設問	項 目	満足度	必要度
問8	1. 家のまわりの生活道路などの整備	-0.40	1.06
	2. 下水道や上水道などの整備	0.86	0.79
	3. 身近な公園や緑地などの整備と保全	-0.12	0.49
	4. 交通安全対策	-0.40	1.14
問9	1. バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上	-0.29	0.34
	2. 鉄道運行体制の充実	0.33	0.70
問10	1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について	-1.18	1.18
	2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について	-0.58	0.60
	3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について	-0.63	0.56
問11	1. 高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて	-0.04	0.72
	2. 障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事	-0.07	0.41
	3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について	0.40	0.97
	4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制	0.18	1.12
	5. 子育て支援体制について	0.05	0.33
問12	1. 酒匂川などの河川整備状況について	0.06	0.87
	2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について	0.49	1.34
問13	1. 自治会組織への加入と活動について	0.40	0.78
	2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について	0.20	1.02
問14	1. いじめや不登校や暴力などの対策について	0.01	0.67
	2. 町民文化センターの現状について	-0.15	0.58
	3. 生涯学習について	0.12	0.52
	4. 青少年健全育成の推進について	0.14	0.36
	5. 生涯スポーツについて	0.17	0.53
	6. 男女共同参画社会づくりについて	0.08	0.51
問15	1. 商工業の振興について	-0.36	0.48
	2. 農林業の振興について	-0.10	0.29
	3. 観光振興について	0.03	0.78



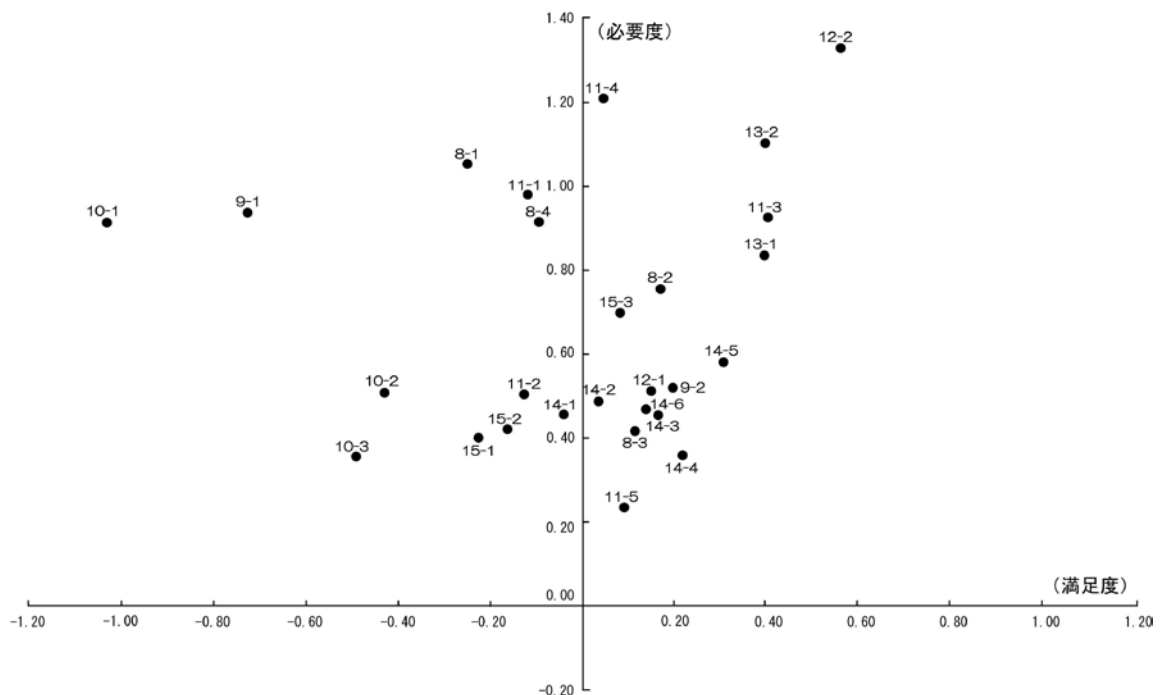
【神山】

設問	項目	満足度	必要度
問8	1. 家のまわりの生活道路などの整備	-0.38	1.19
	2. 下水道や上水道などの整備	0.91	0.80
	3. 身近な公園や緑地などの整備と保全	-0.05	0.48
	4. 交通安全対策	-0.70	1.13
問9	1. バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上	-0.57	0.57
	2. 鉄道運行体制の充実	0.57	0.66
問10	1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について	-1.02	1.06
	2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について	-0.36	0.77
	3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について	-0.48	0.38
問11	1. 高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて	-0.07	0.89
	2. 障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事	-0.04	0.46
	3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について	0.52	0.97
	4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制	0.20	1.16
	5. 子育て支援体制について	0.15	0.26
問12	1. 酒匂川などの河川整備状況について	0.16	0.70
	2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について	0.56	1.43
問13	1. 自治会組織への加入と活動について	0.29	0.75
	2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について	0.13	1.00
問14	1. いじめや不登校や暴力などの対策について	0.10	0.44
	2. 町民文化センターの現状について	-0.06	0.48
	3. 生涯学習について	0.20	0.54
	4. 青少年健全育成の推進について	0.22	0.30
	5. 生涯スポーツについて	0.23	0.48
	6. 男女共同参画社会づくりについて	0.23	0.43
問15	1. 商工業の振興について	-0.43	0.37
	2. 農林業の振興について	-0.09	0.18
	3. 観光振興について	0.37	0.75



【寄】

設問	項 目	満足度	必要度
問8	1. 家のまわりの生活道路などの整備	-0.25	1.05
	2. 下水道や上水道などの整備	0.17	0.75
	3. 身近な公園や緑地などの整備と保全	0.11	0.42
	4. 交通安全対策	-0.10	0.91
問9	1. バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上	-0.72	0.93
	2. 鉄道運行体制の充実	0.20	0.52
問10	1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について	-1.03	0.90
	2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について	-0.43	0.51
	3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について	-0.49	0.35
問11	1. 高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて	-0.12	0.98
	2. 障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事	-0.12	0.50
	3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について	0.40	0.93
	4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制	0.04	1.20
	5. 子育て支援体制について	0.09	0.24
問12	1. 酒匂川などの河川整備状況について	0.15	0.51
	2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について	0.56	1.33
問13	1. 自治会組織への加入と活動について	0.39	0.83
	2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について	0.40	1.10
問14	1. いじめや不登校や暴力などの対策について	-0.04	0.46
	2. 町民文化センターの現状について	0.04	0.49
	3. 生涯学習について	0.16	0.46
	4. 青少年健全育成の推進について	0.22	0.36
	5. 生涯スポーツについて	0.31	0.58
	6. 男女共同参画社会づくりについて	0.14	0.47
問15	1. 商工業の振興について	-0.22	0.40
	2. 農林業の振興について	-0.16	0.42
	3. 観光振興について	0.08	0.69



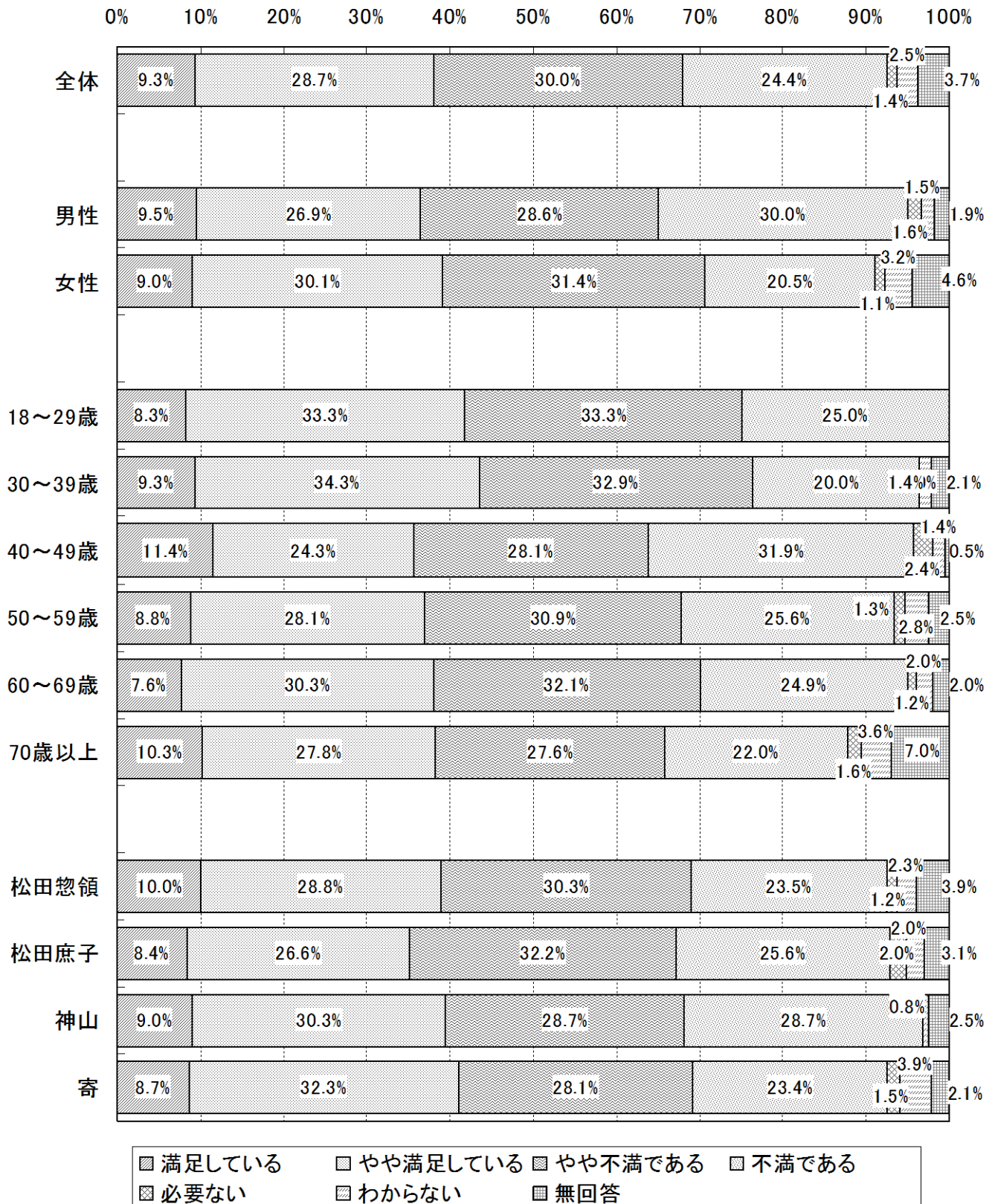
- ・町の施策や事業に対する町全体での満足度・必要度では、27項目のなかで5項目が優先的課題領域に位置しており、「問 10-1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について」と「問 8-1. 家のまわりの生活道路などの整備」で満足度が低く、必要度が高くなっている。また残りの22項目がニーズ充足領域に位置しており、「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 11-4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制」「問 13-2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」「問 13-1. 自治会組織への加入と活動について」「問 9-2. 鉄道運行体制の充実」「問 8-2. 下水道や上水道などの整備」で一応の満足を得ているが、「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 11-4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制」「問 8-4. 交通安全対策」「問 13-2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」では必要度が高くなっている。
- ・松田惣領地域では、27項目のなかで11項目が優先的課題領域、残りの16項目がニーズ充足領域に位置しており、優先的課題領域では「問 10-1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について」のほか、「問 8-4. 交通安全対策」「問 8-1. 家のまわりの生活道路などの整備」「問 10-2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について」「問 15-1. 商工業の振興について」「問 10-3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について」で満足度が低く、必要度が高くなっている。また、ニーズ充足領域では「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 13-2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」「問 13-1. 自治会組織への加入と活動について」「問 9-2. 鉄道運行体制の充実」「問 8-2. 下水道や上水道などの整備」「問 14-5. 青少年健全育成の推進について」で一応の満足を得ているが、「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 13-2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」では必要度が高くなっている。
- ・松田庶子地域では、27項目のなかで12項目が優先的課題領域、残りの15項目がニーズ充足領域に位置しており、優先的課題領域では「問 10-1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について」のほか、「問 8-4. 交通安全対策」「問 8-1. 家のまわりの生活道路などの整備」「問 10-2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について」「問 10-3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について」「問 15-1. 商工業の振興について」「問 9-1. バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上」で満足度が低く、必要度が高くなっている。また、ニーズ充足領域では「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」「問 13-1. 自治会組織への加入と活動について」「問 9-2. 鉄道運行体制の充実」「問 8-2. 下水道や上水道などの整備」で一応の満足を得ているが、「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 11-4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制」「問 13-2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」では必要度が高くなっている。

- ・ 神山地域では、27 項目のなかで 12 項目が優先的課題領域、残りの 15 項目がニーズ充足領域に位置しており、優先的課題領域では「問 10-1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について」のほか、「問 8-4. 交通安全対策」「問 8-1. 家のまわりの生活道路などの整備」「問 10-2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について」「問 9-1 バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上」「問 10-3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について」「問 15-1. 商工業の振興について」で満足度が低く、必要度が高くなっている。また、ニーズ充足領域では「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」「問 9-2. 鉄道運行体制の充実」「問 8-2. 下水道や上水道などの整備」で一応の満足を与えているが、「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 11-4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制」「問 13-2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」では必要度が高くなっている。
- ・ 寄地域では、27 項目のなかで 11 項目が優先的課題領域、残りの 16 項目がニーズ充足領域に位置しており、優先的課題領域では「問 10-1. 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について」のほか、「問 9-1 バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上」「問 10-2. 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について」「問 10-3. 現在の御殿場線松田駅前の整備状況について」で満足度が低く、必要度が高くなっている。また、ニーズ充足領域では「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 13-2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」「問 13-1. 自治会組織への加入と活動について」で一応の満足を与えているが、「問 11-4. 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制」「問 12-2. ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について」「問 13-2. 地域ぐるみでの防犯組織体制について」「問 11-3. 町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について」「問 13-1. 自治会組織への加入と活動について」では必要度が高くなっている。

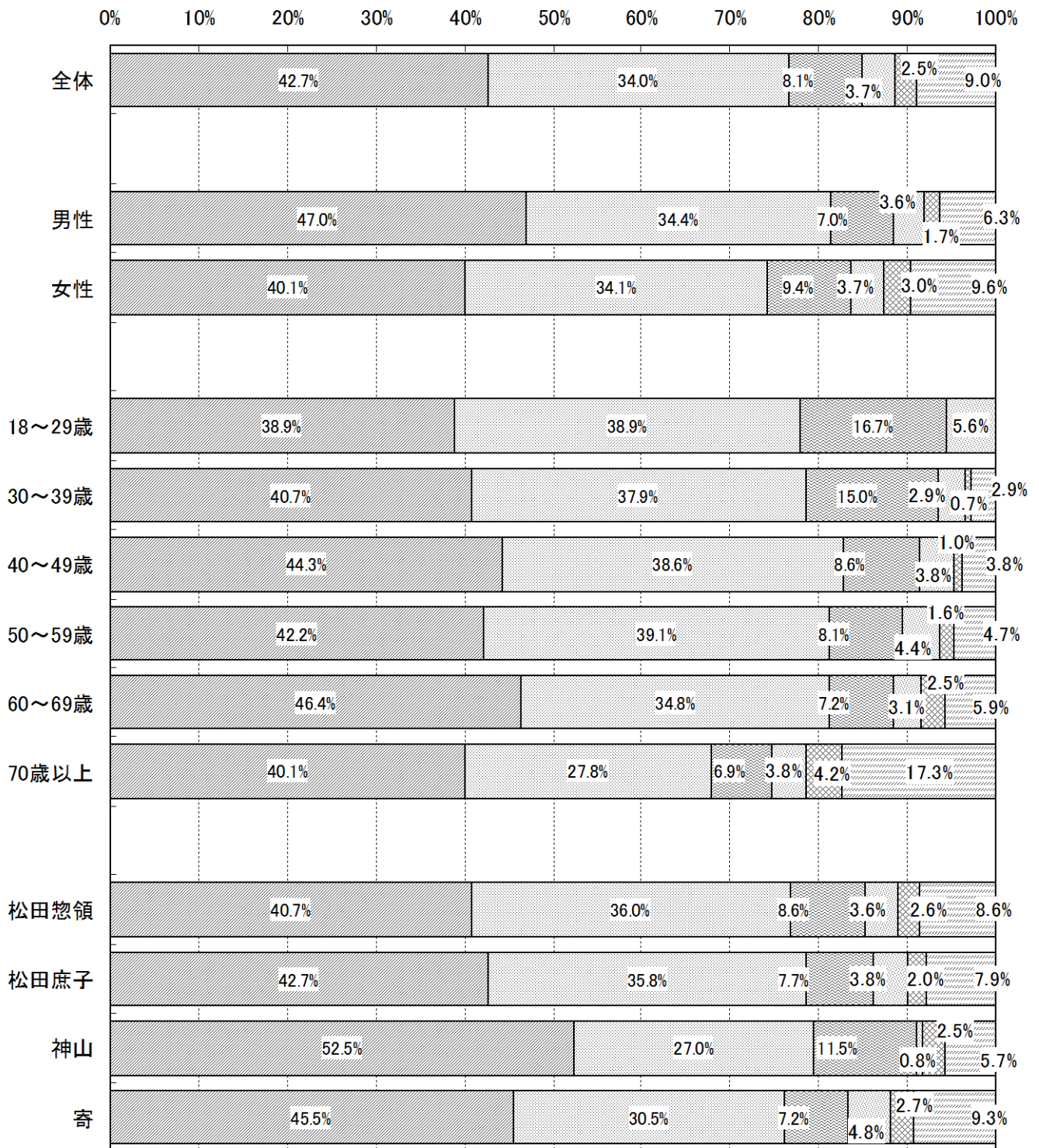
問8 まちづくりについて（それぞれに○は1つだけ）

施 策	区 分	I 現状における満足度						II あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(1) 家のまわりの生活道路などの整備		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：狭あい道路の改良、安全性、利便性を備えた道路の整備を実施しています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(2) 下水道や上水道などの整備		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：老朽污水管渠を計画的に更新しています。給配水管の計画的な布設替えと安定供給するための水源改修事業を実施しています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(3) 身近な公園や緑地などの整備と保全		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：それぞれの目的に応じた公園や児童遊園地の計画的な整備と維持管理に努めています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(4) 交通安全対策		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：歩道やガードレールなどの交通安全施設の整備、交通危険箇所の改善整備を実施しています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

(1) 「家のまわりの生活道路などの整備について」の満足度

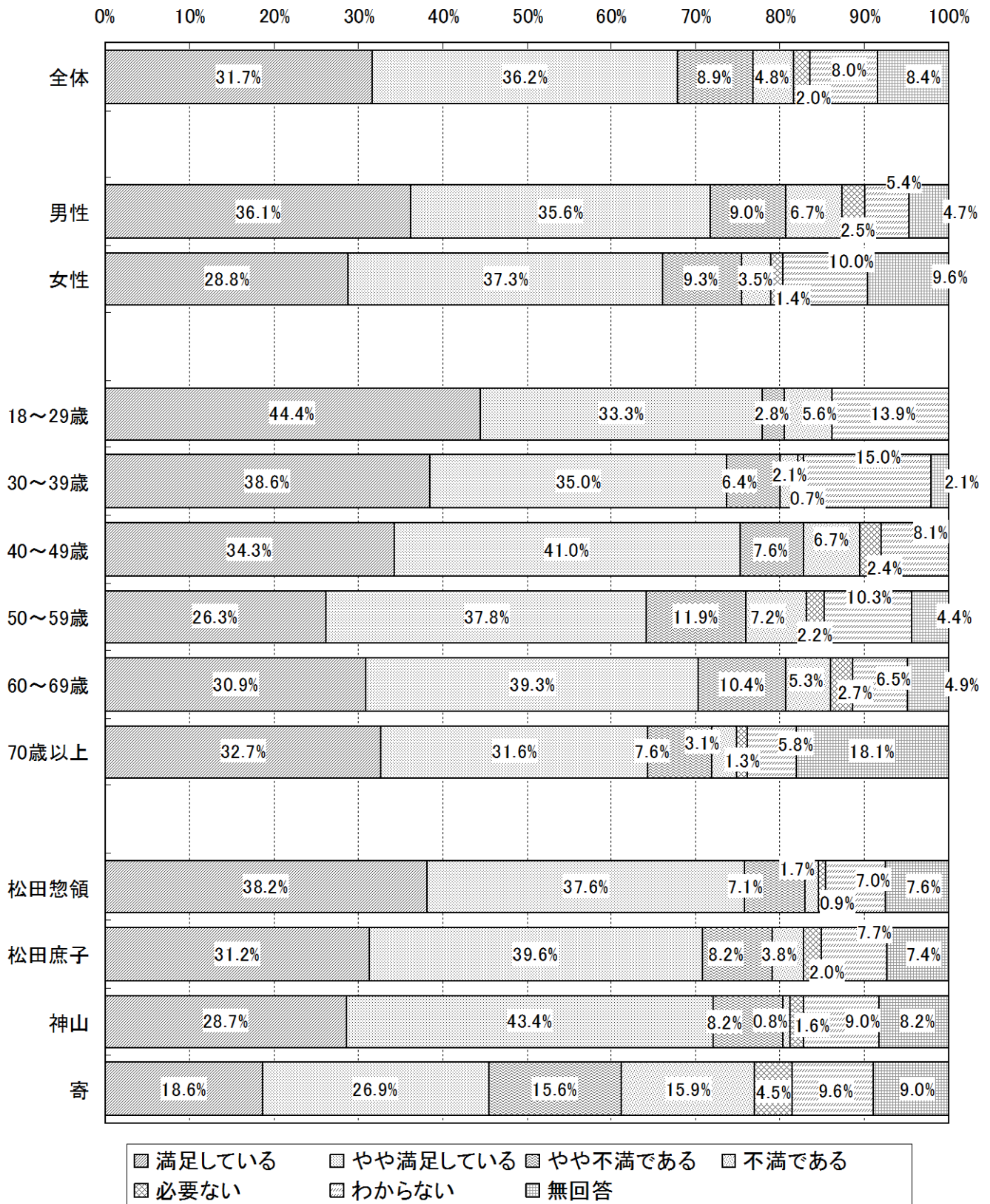


(1)「家のまわりの生活道路などの整備について」の必要度

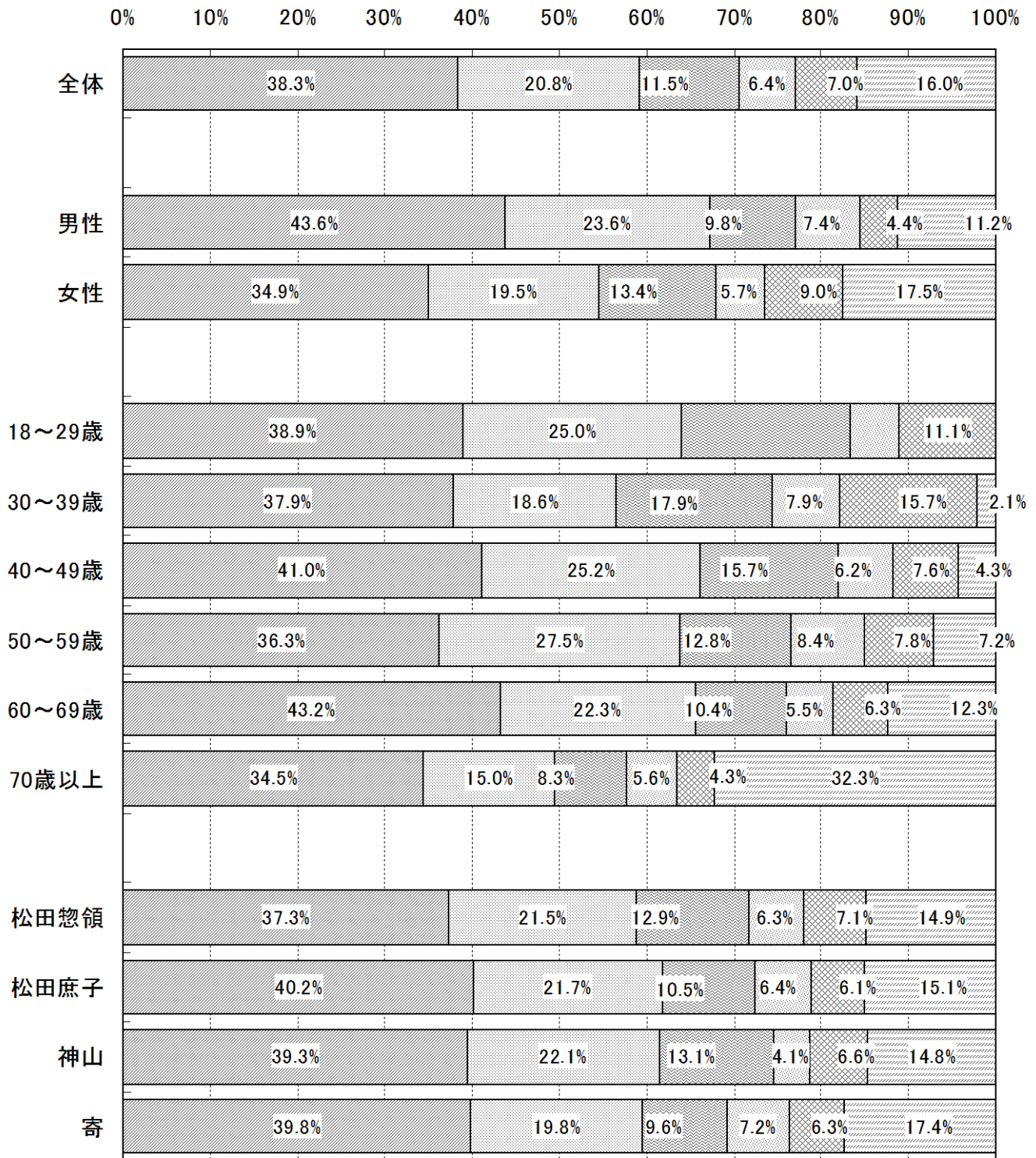


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(2) 「下水道や上水道などの整備について」の満足度

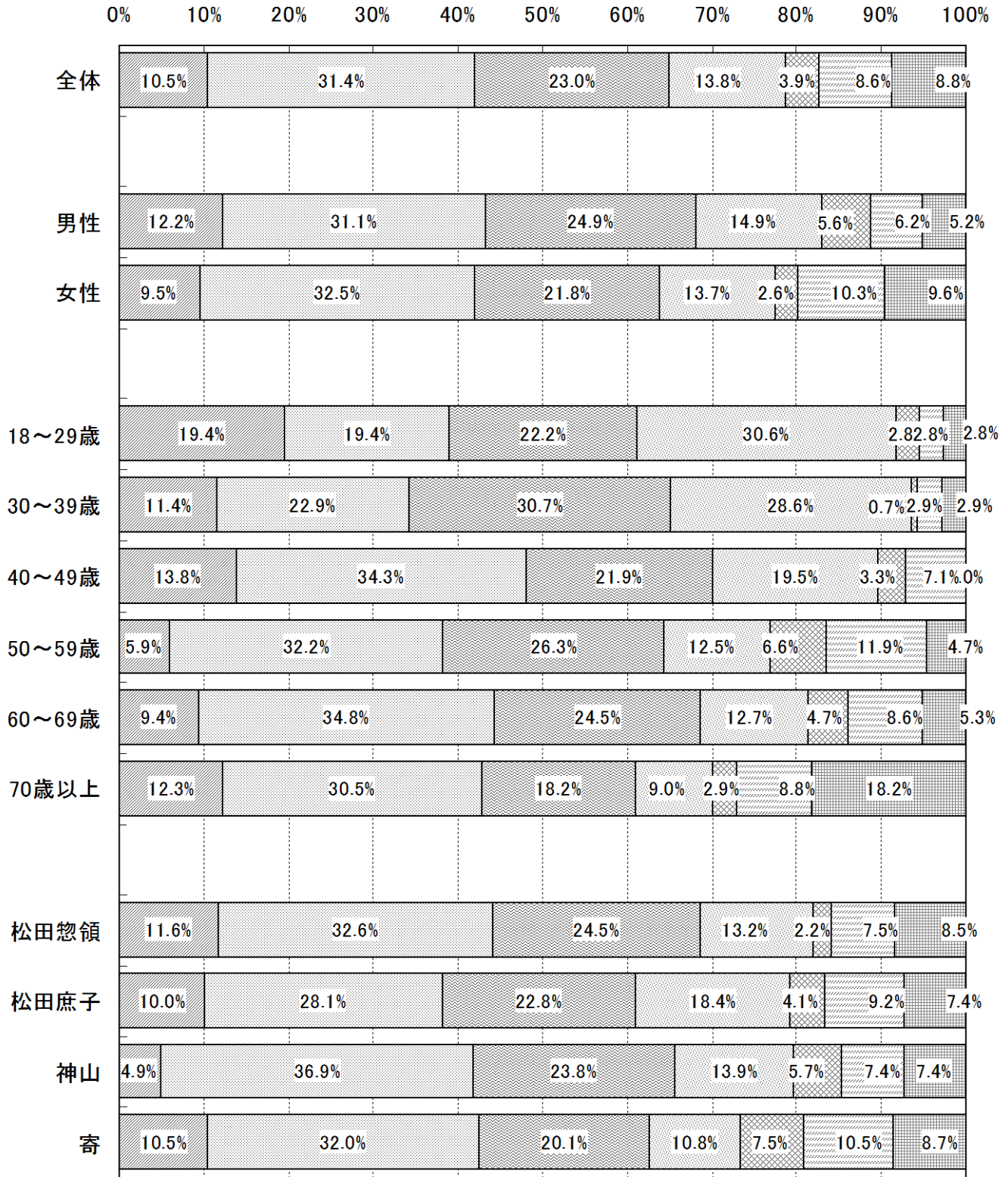


(2) 「下水道や上水道などの整備について」の必要度



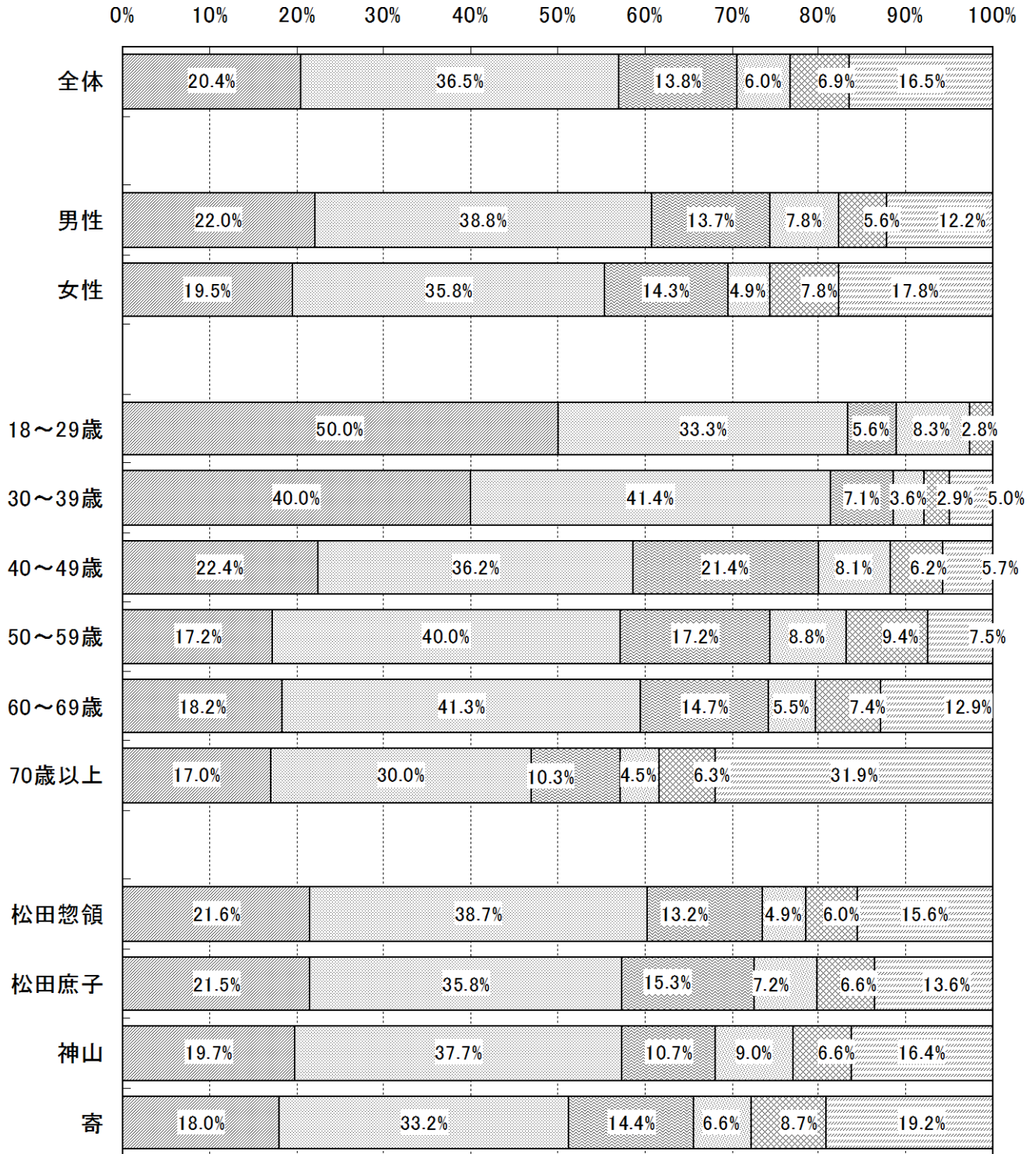
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(3) 「身近な公園や緑地などの整備と保全について」の満足度



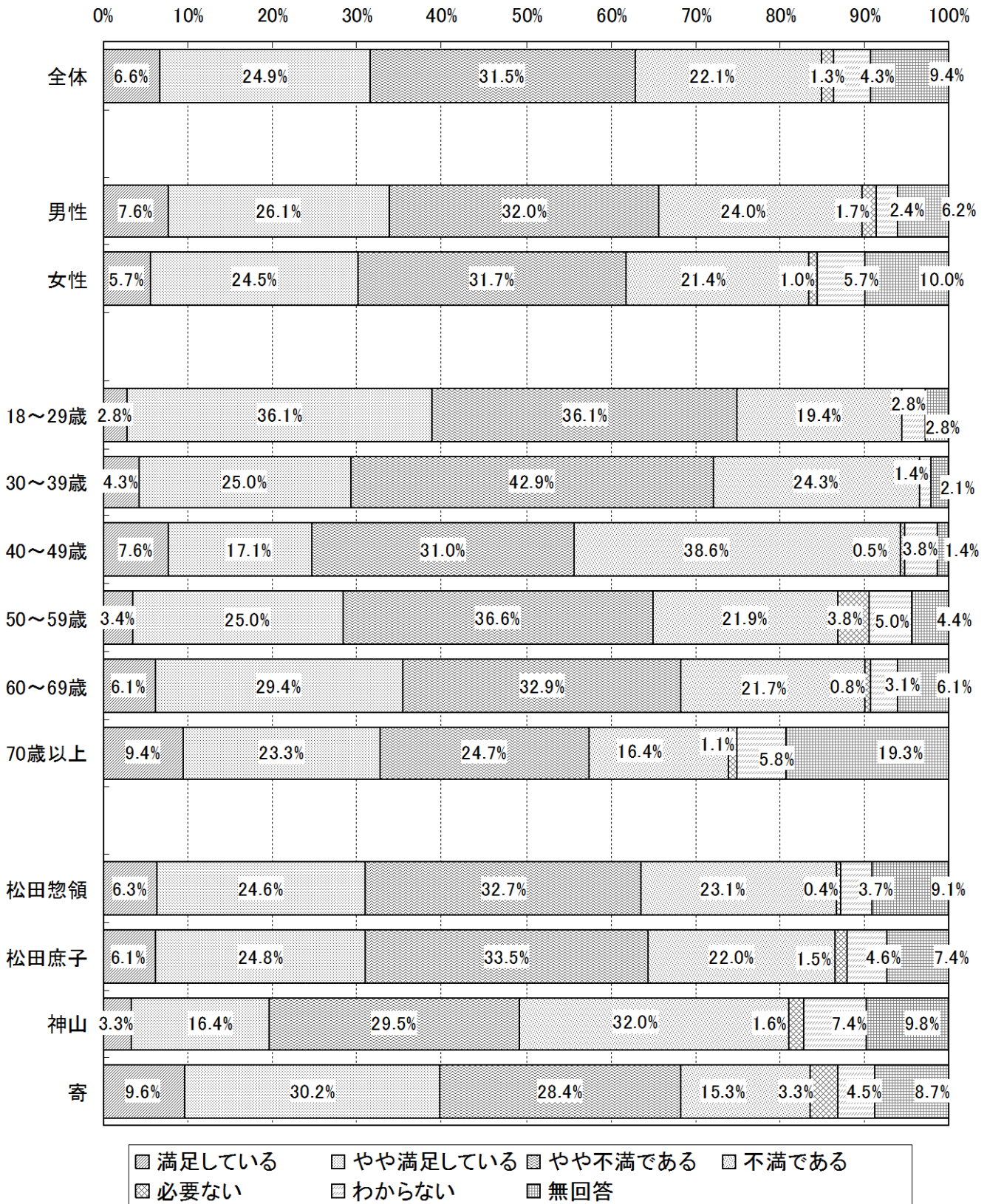
満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(3) 「身近な公園や緑地などの整備と保全について」の必要度

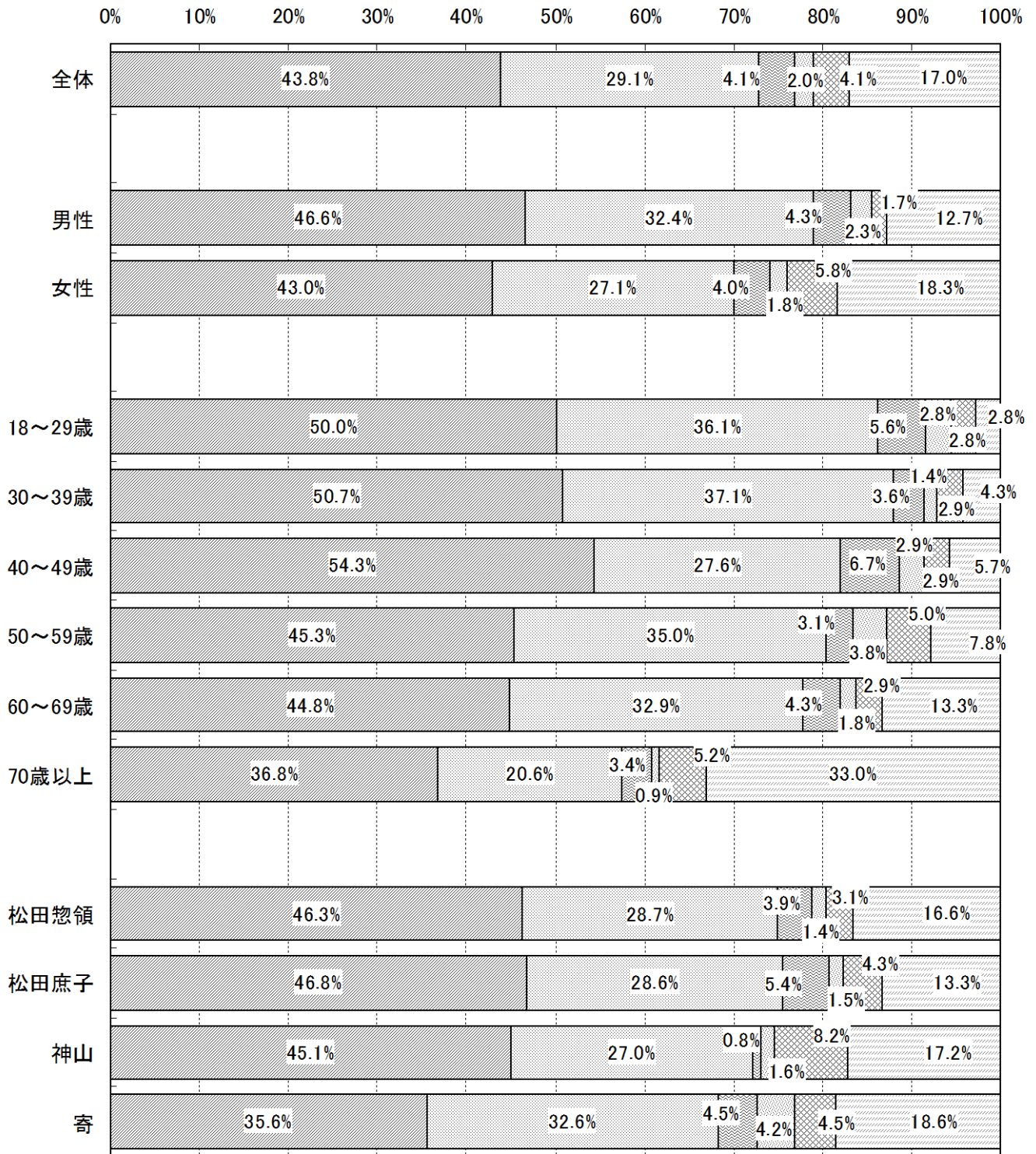


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(4) 「交通安全対策について」の満足度



(4)「交通安全対策について」の必要度

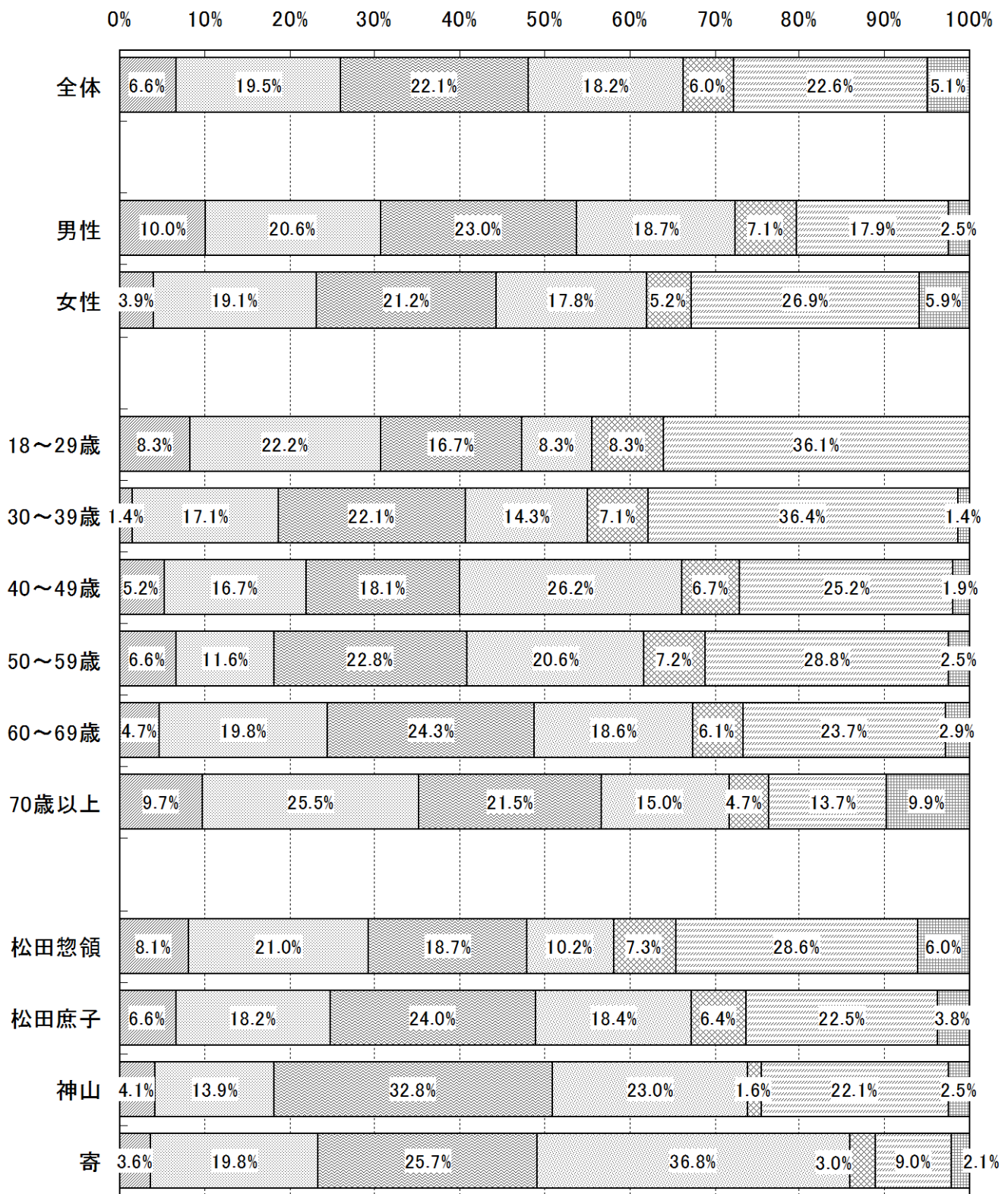


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

問9 公共交通機関などについて（それぞれに○は1つだけ）

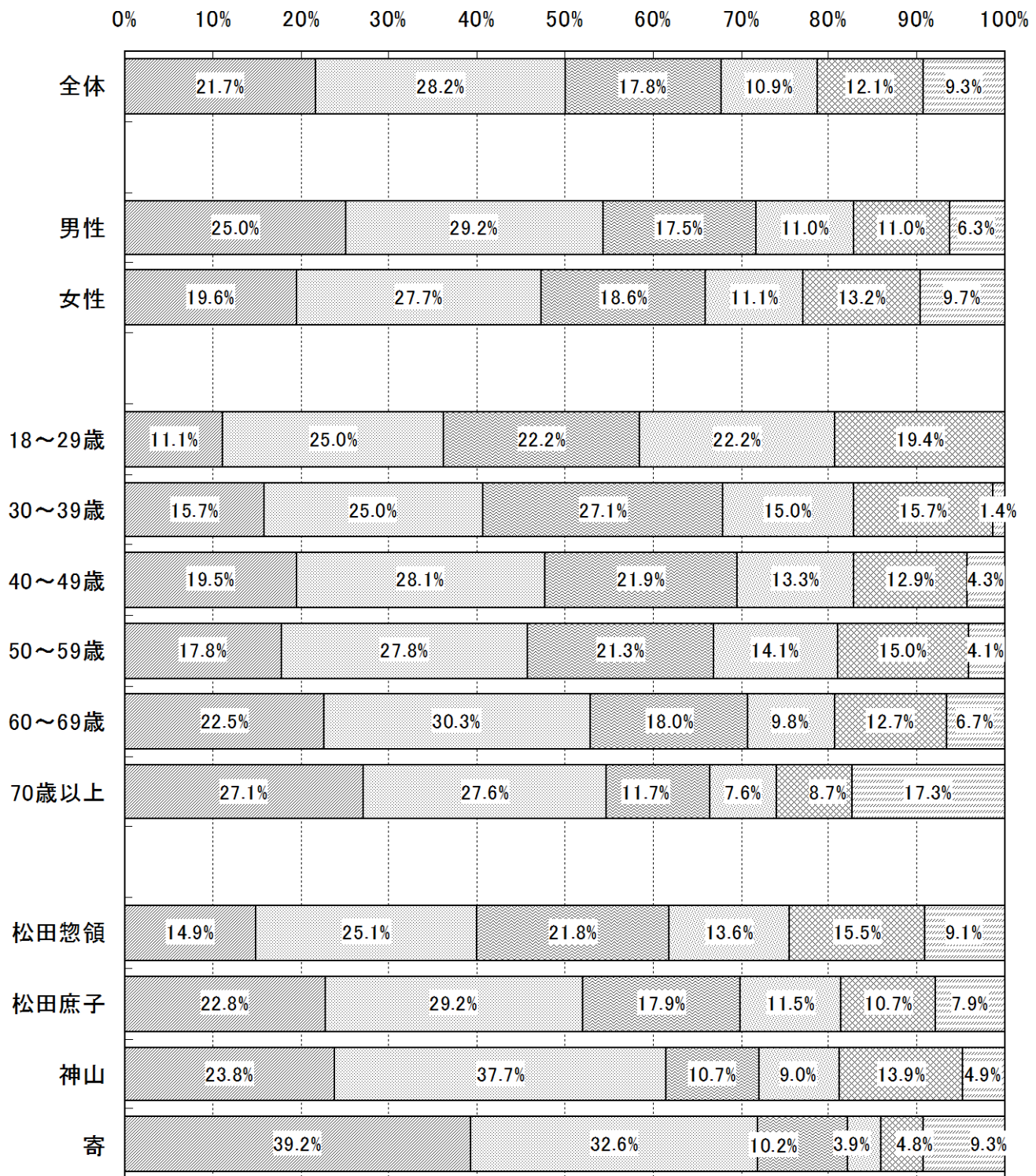
施 策	区 分	I 現状における満足度					II あなたにとっての必要度					
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(1) バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：地域の重要な生活交通手段であるため、国・県・バス事業者と連携し、運行維持に向けた対策を推進しています。（現在、乗合バス運行事業やバス通学定期券助成事業、高齢者バス定期券助成事業に取り組んでいます。）</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>（ ）</p>												
(2) 鉄道運行体制の充実		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：通勤・通学などの利便性の向上に向けた鉄道運行体制の充実を鉄道事業者に要望しています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>（ ）</p>												

(1) 「バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上について」の満足度



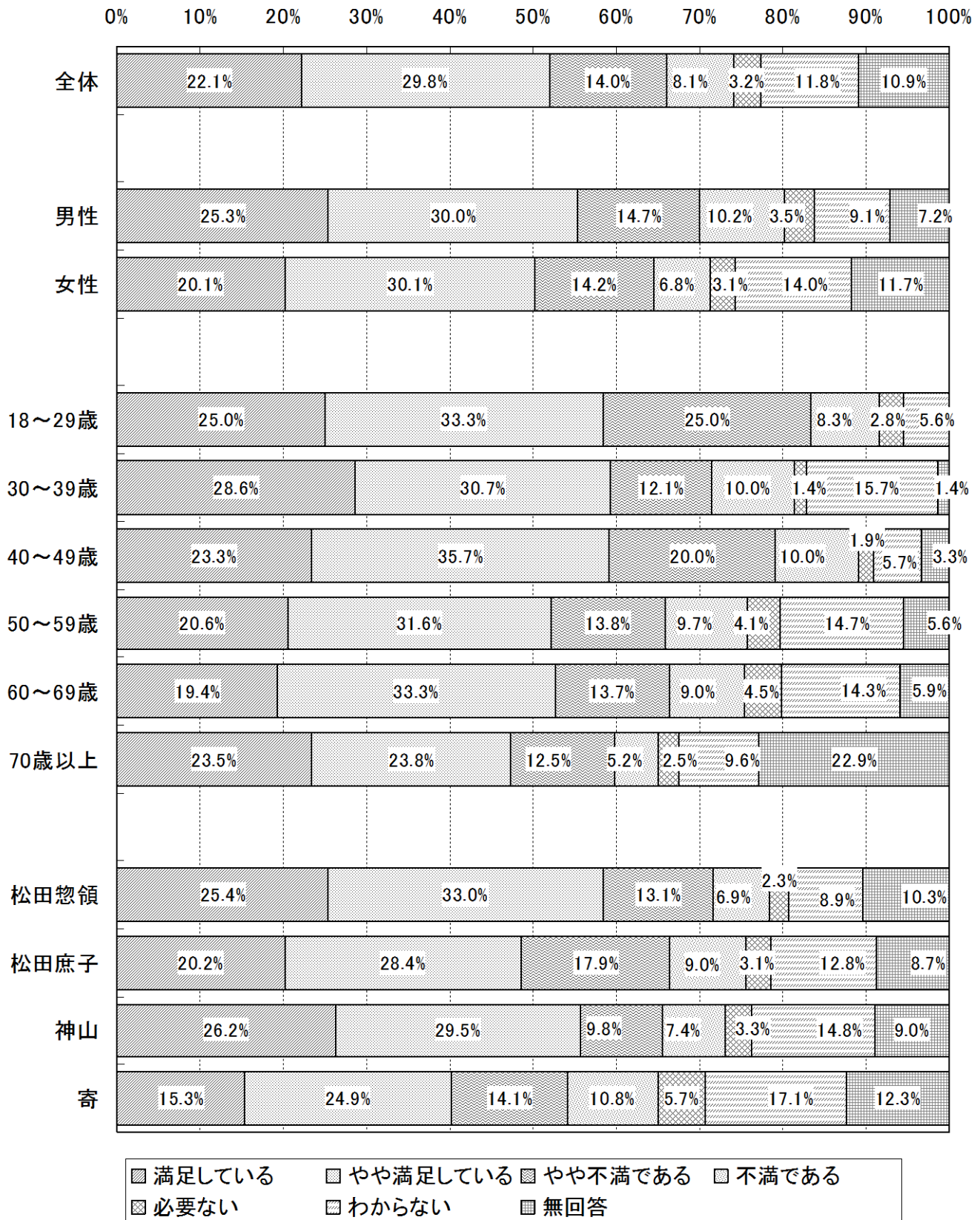
■ 満足している ■ やや満足している ■ やや不満である ■ 不満である ■ 必要ない ■ わからない ■ 無回答

(1) 「バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上について」の必要度

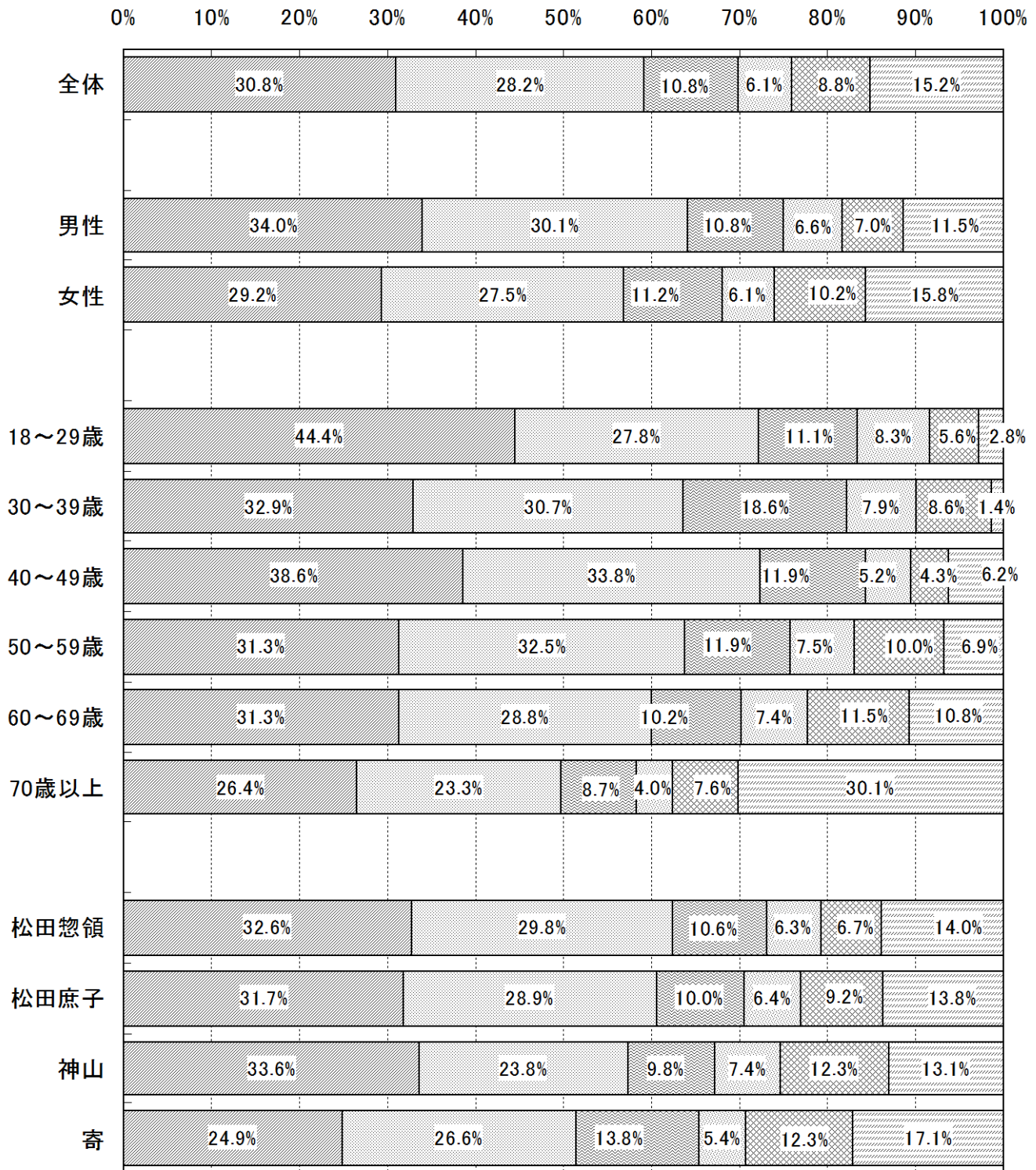


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(2) 「鉄道運行体制の充実について」の満足度



(2) 「鉄道運行体制の充実について」の必要度

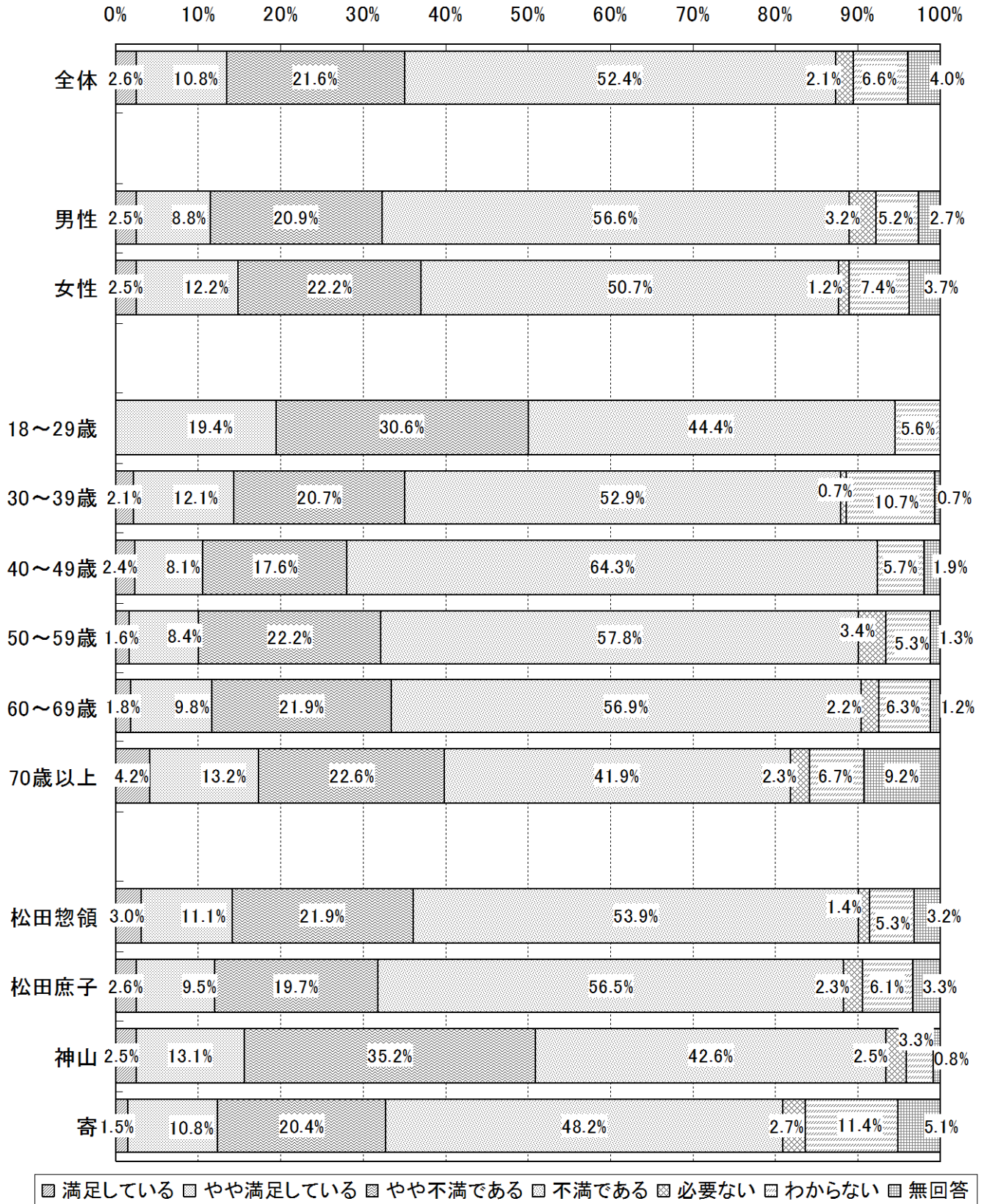


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

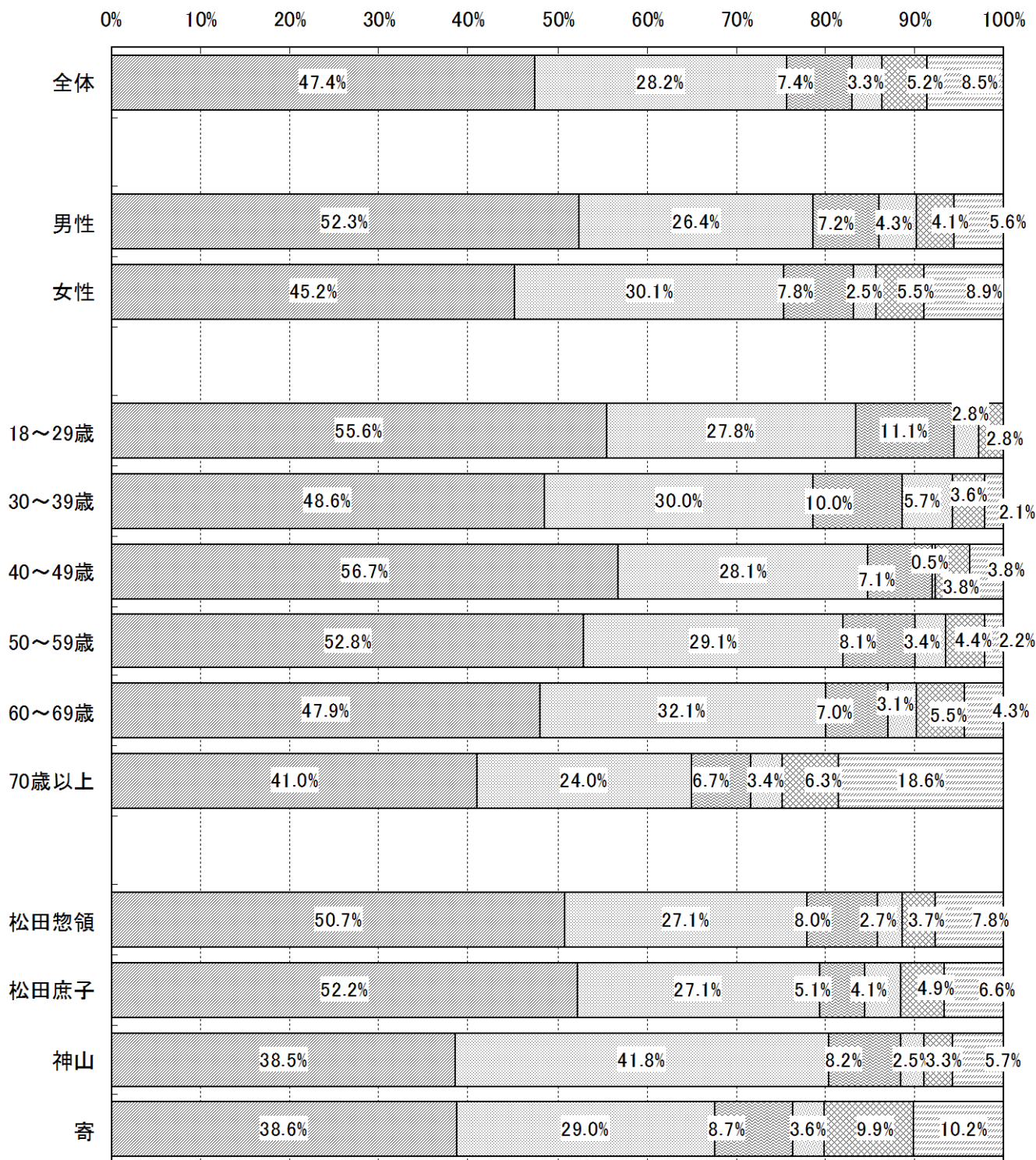
問 10 各駅前整備状況について（それぞれに○は1つだけ）

施 策	区 分	I 現状における満足度						II あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(1) 現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：基本方針の策定に向け作業を進めています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(2) 現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：地権者などの協力を得ながら整備を進めています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(3) 現在の御殿場線松田駅前北口の整備状況について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：駅周辺地区は、活性化と安全で快適な環境確保に努めています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

(1) 「現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について」の満足度

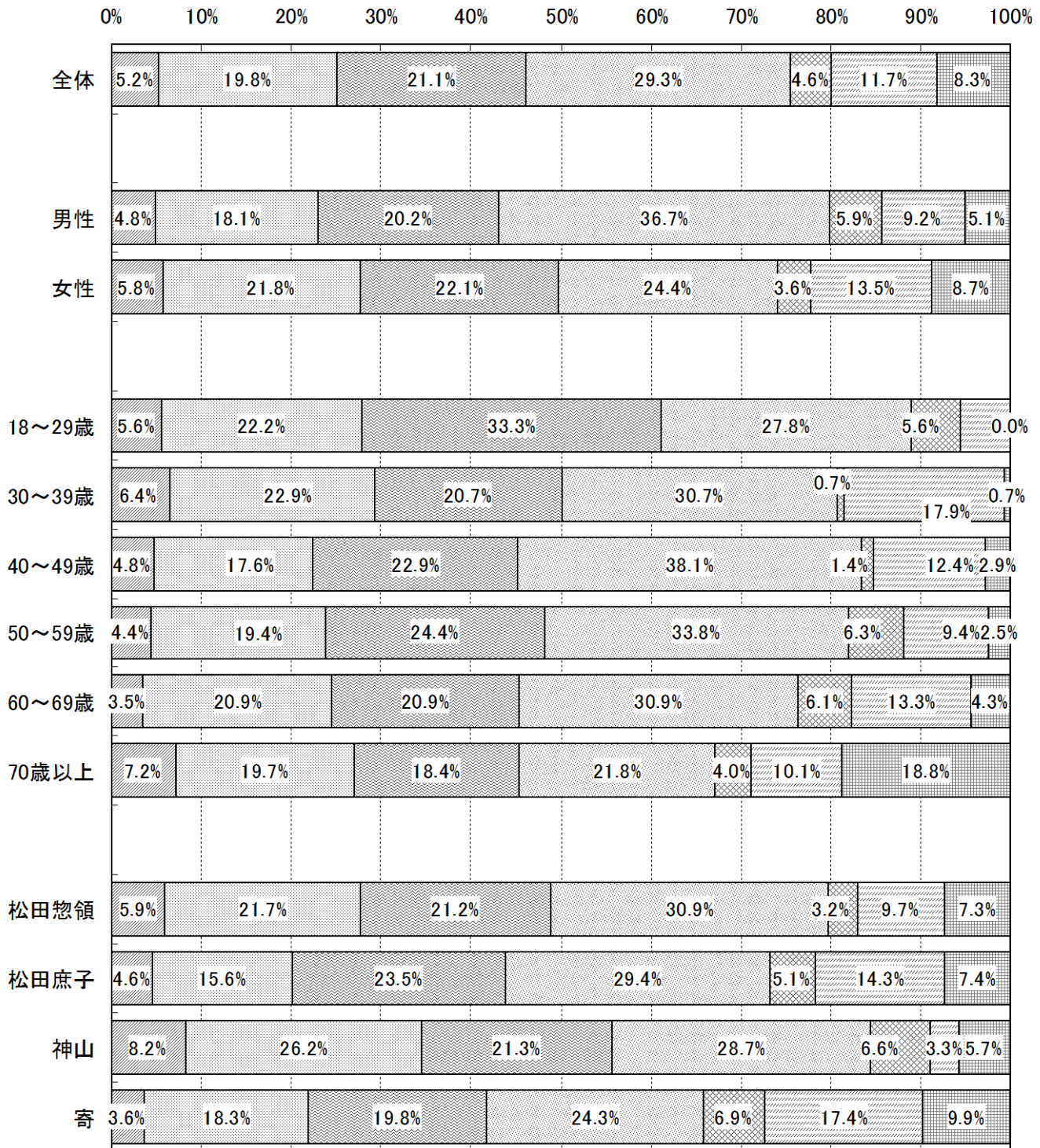


(1) 「現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について」の必要度



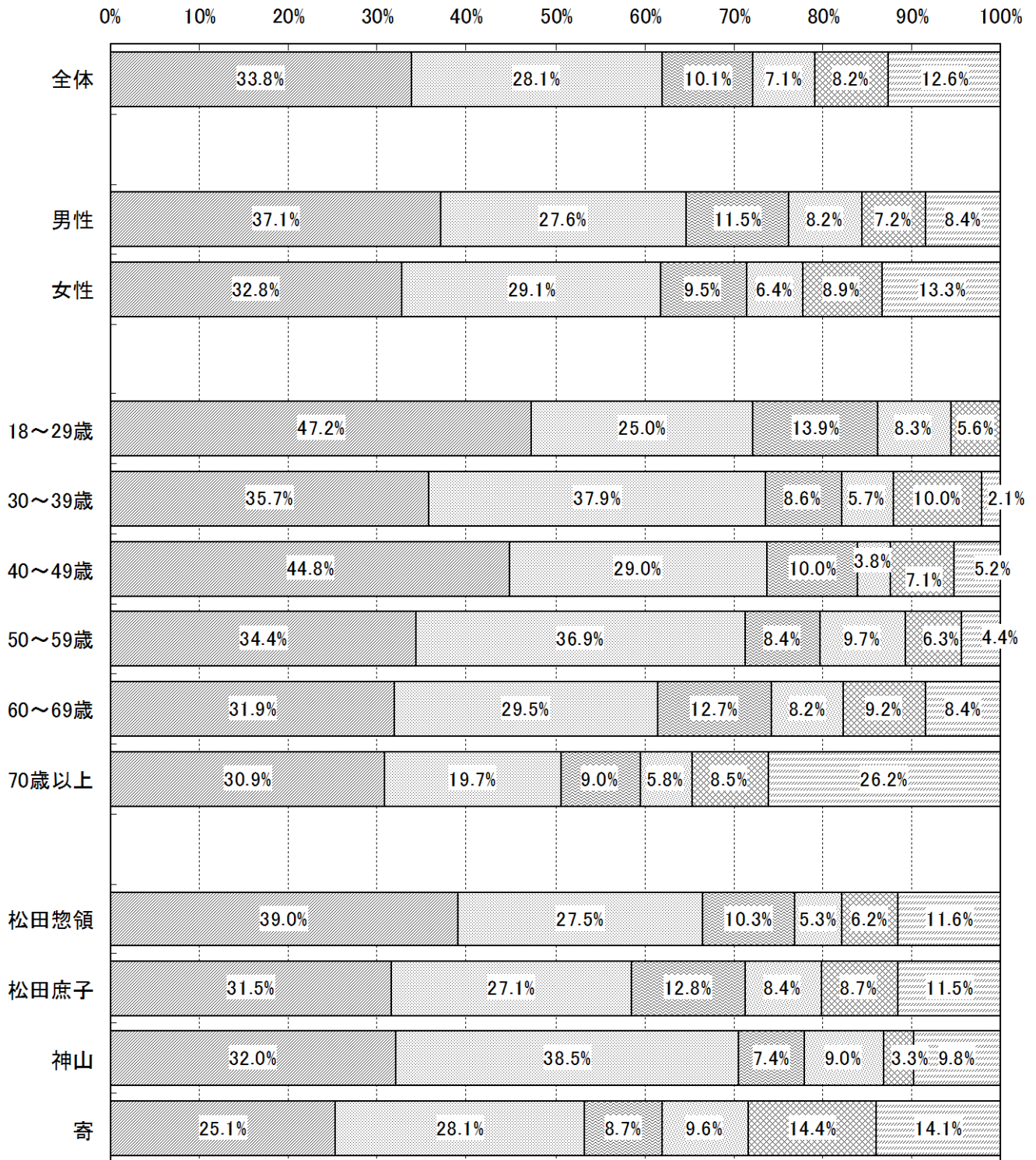
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(2) 「現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について」の満足度



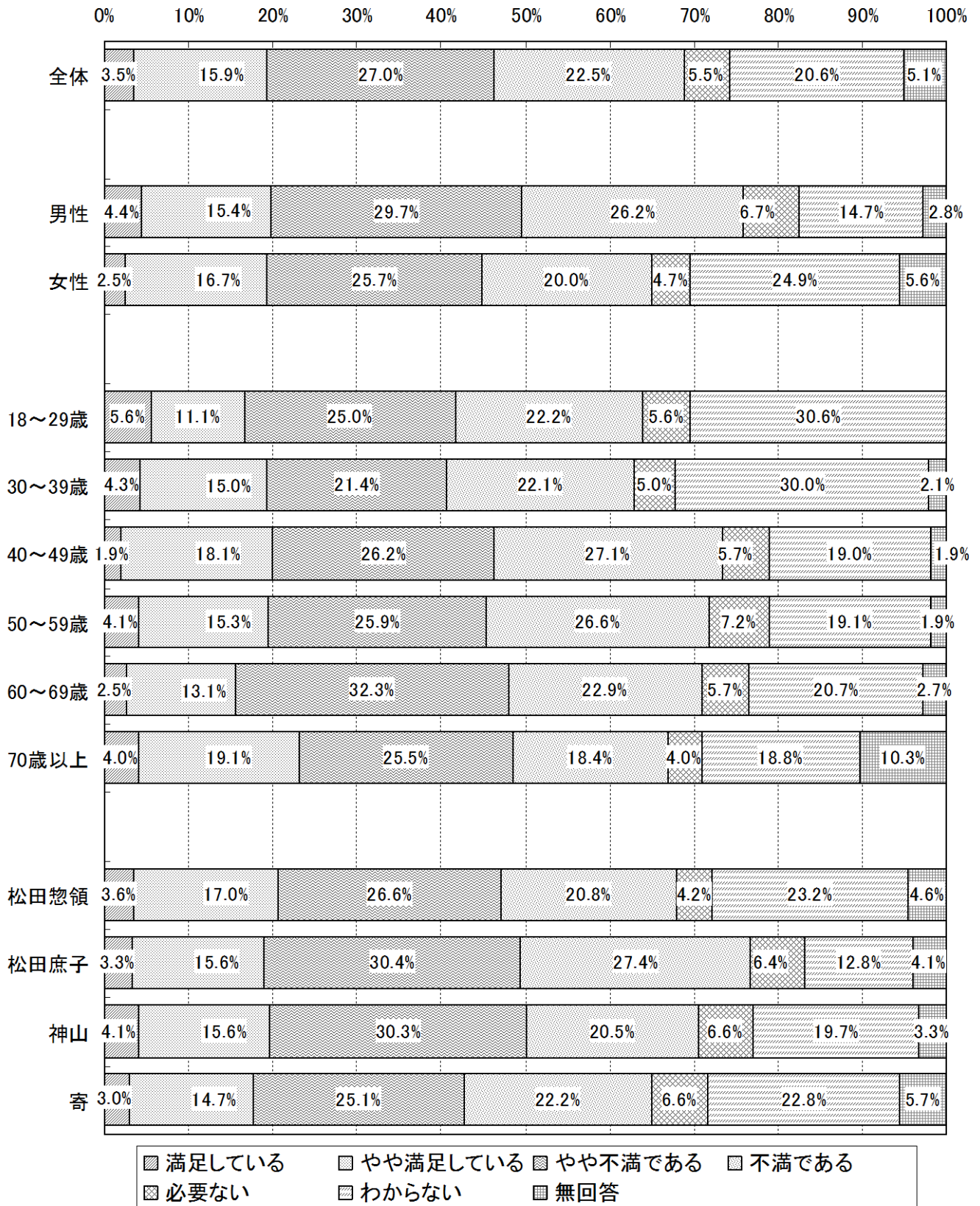
満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(2) 「現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について」の必要度

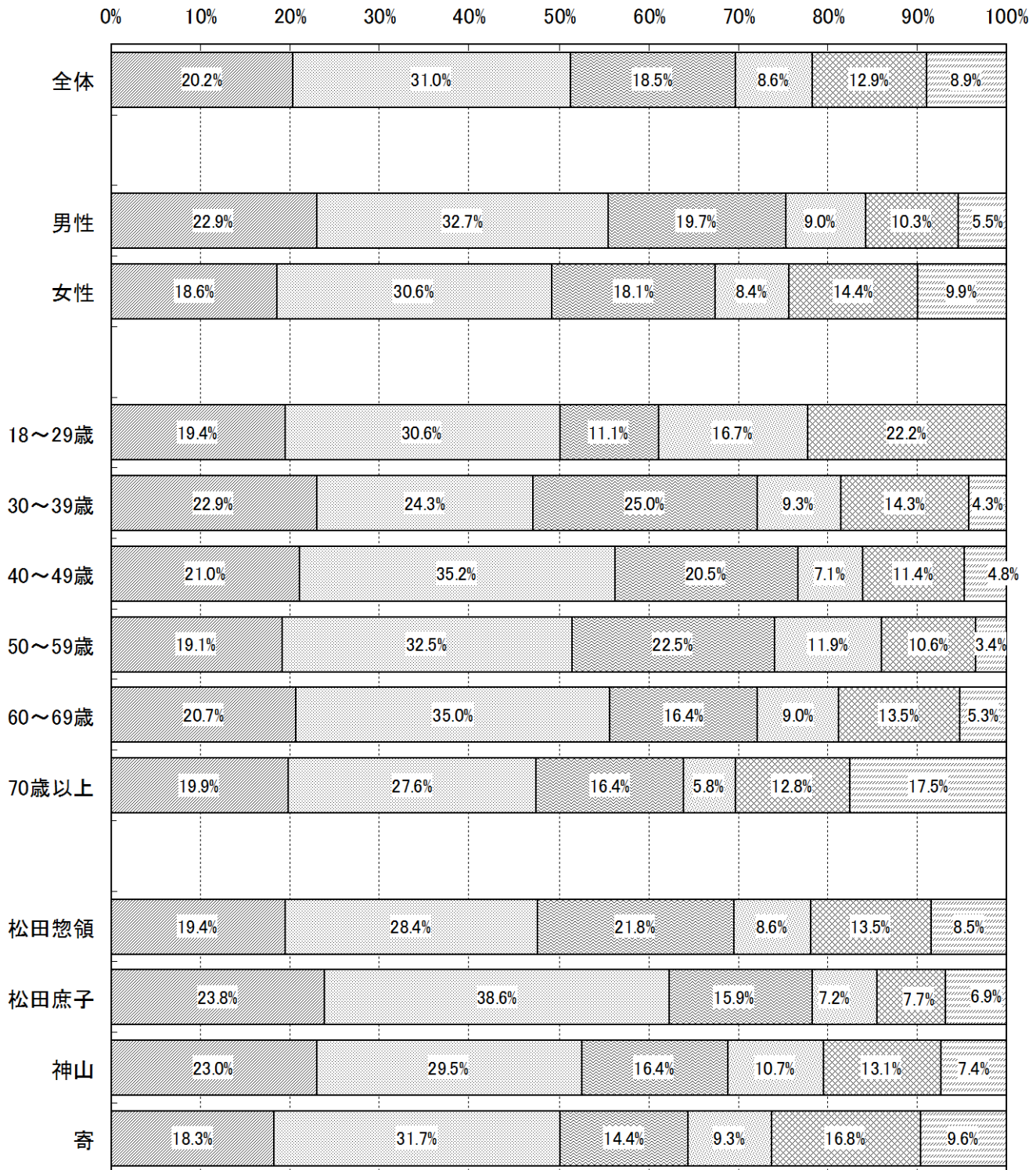


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(3) 「現在の御殿場線松田駅北口の整備状況について」の満足度



(3) 「現在の御殿場線松田駅北口の整備状況について」の必要度



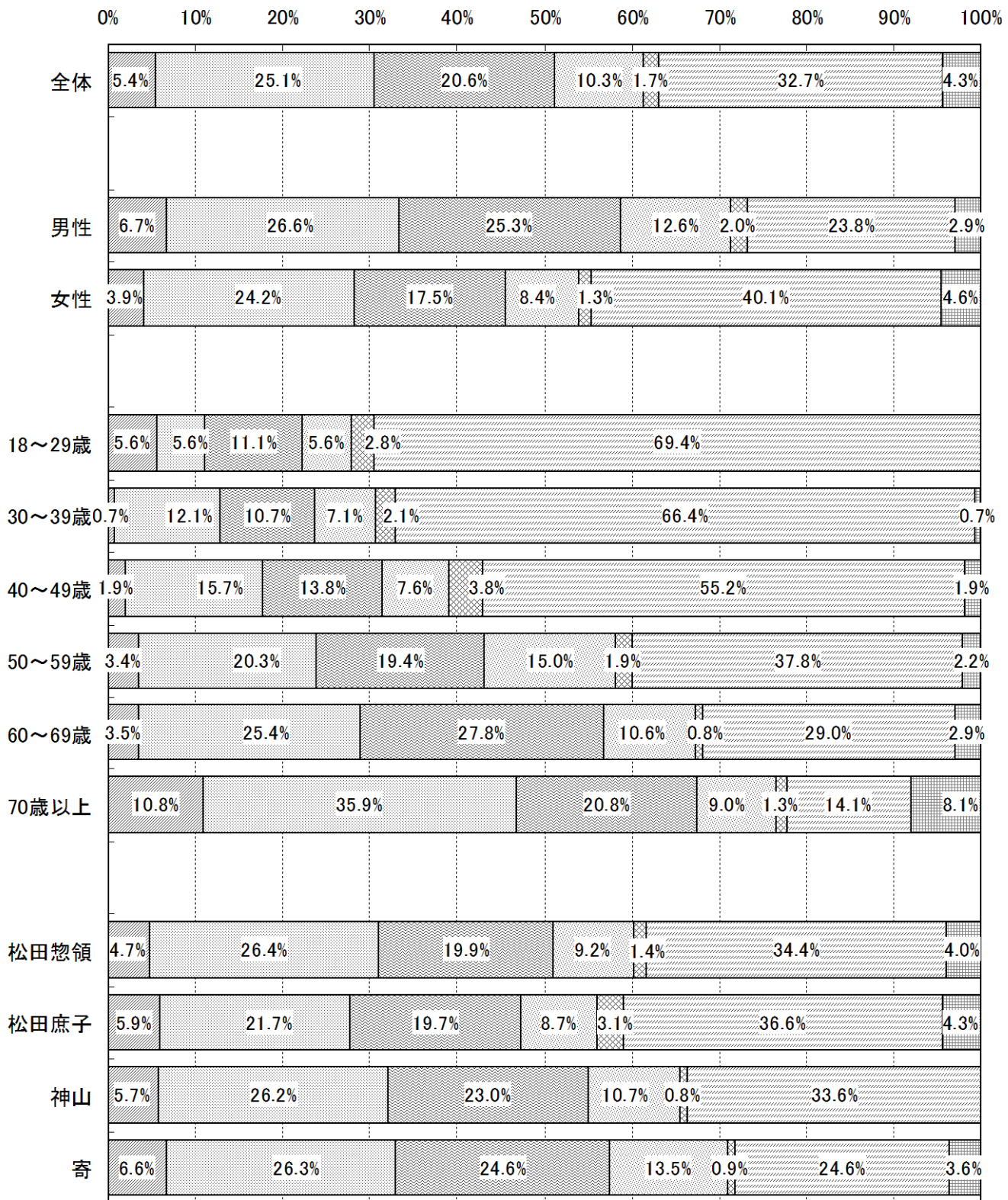
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

問 11 健康、福祉、医療などについて（それぞれに○は1つだけ）

施 策	区 分	Ⅰ 現状における満足度						Ⅱ あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(1) 高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：地域包括支援センターを中心に、総合的な高齢者の自立支援に取り組むとともに、高齢者の自立支援と生きがい活動の推進に係る体制・機能の充実を図っています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(2) 障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：支援業務の充実や障害のある方が家庭で介護が受けられるよう在宅福祉サービスの推進、重度障害者への医療費・用具の給付などの費用について支援しています。また、地域社会への参加の促進を推進しています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(3) 健康診査や生活習慣病の予防と対策について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：母子保健では、各健診の充実に努め、妊娠中から乳幼児期まで一貫した保健サービスを提供し、育児相談などの充実を図っています。また、成人では生涯にわたっての健康保持増進のため、特定健康診査やがん検診などの検診事業の推進や健康相談事業の体制づくりの充実に努めています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

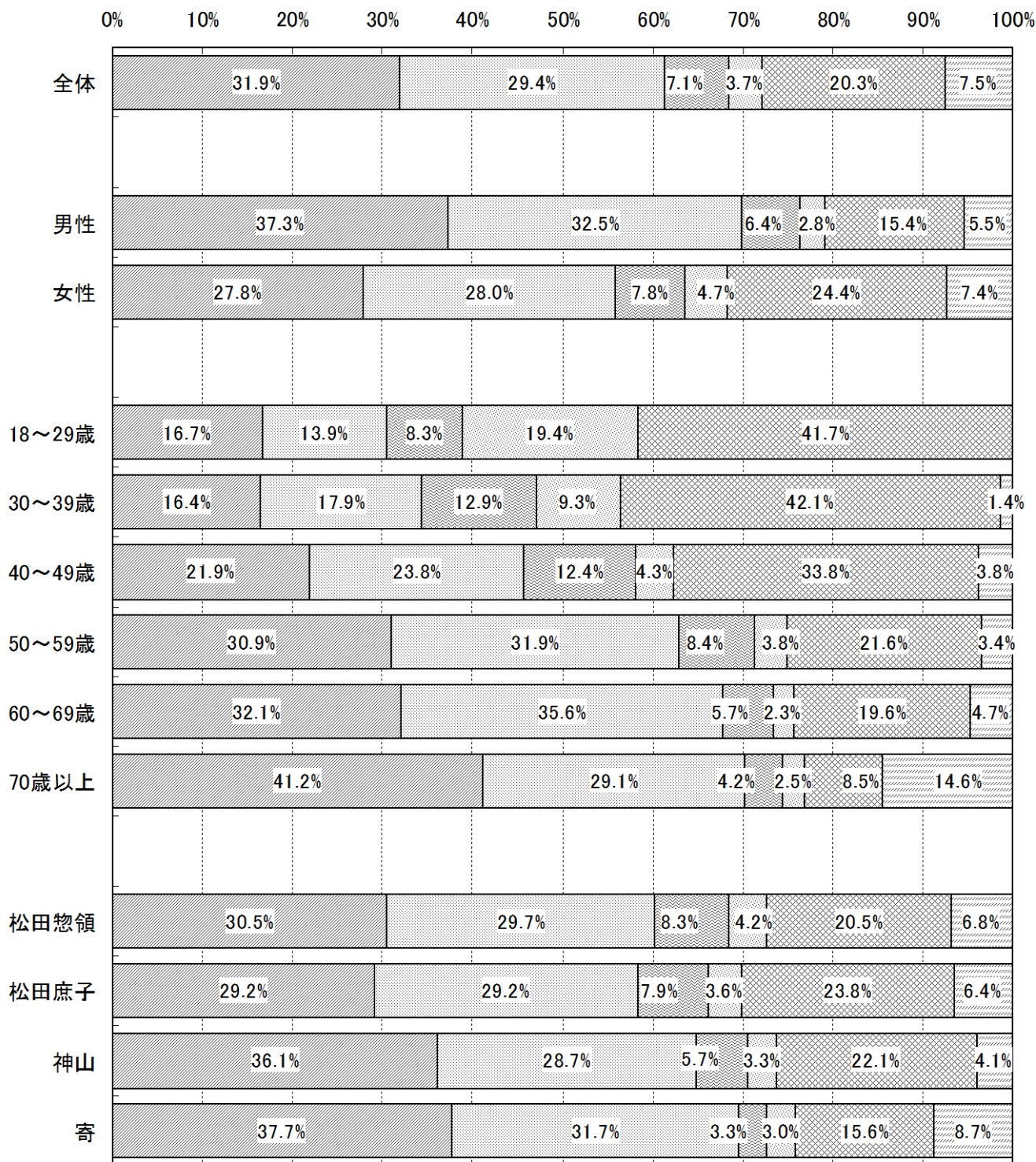
施 策	区 分	Ⅰ 現状における満足度						Ⅱ あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(4) 病院、救急医療などの住民に身近な医療体制		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：町国民健康保険診療所への医療機器の導入・更新、施設整備を推進しています。 ○この設間で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(5) 子育て支援体制について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：子育て支援センターのさらなる充実、学童保育室の施設環境整備と受け入れ体制の充実を図っています。 ○この設間で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

(1) 「高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて」の満足度



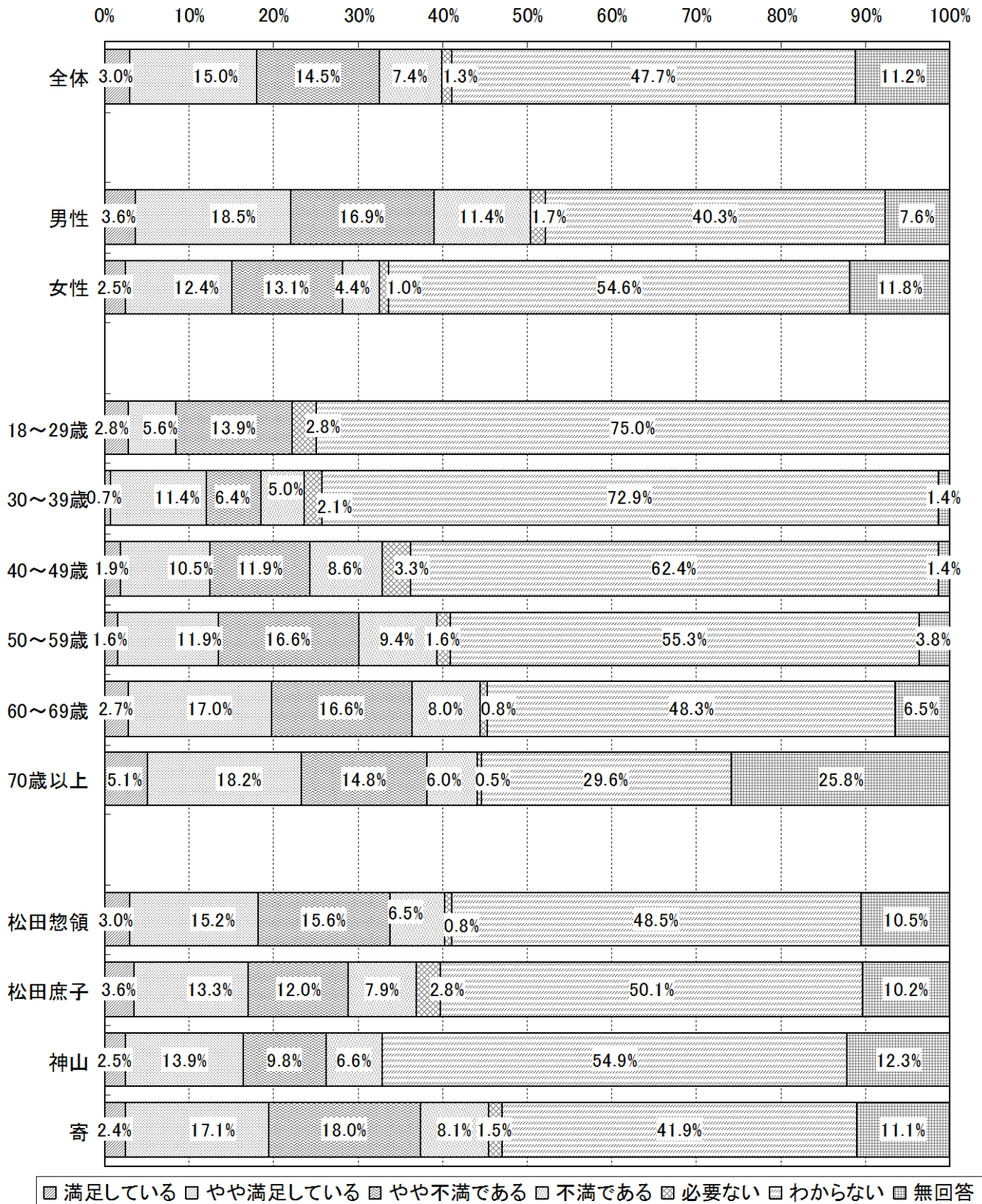
満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(1) 「高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて」の必要度

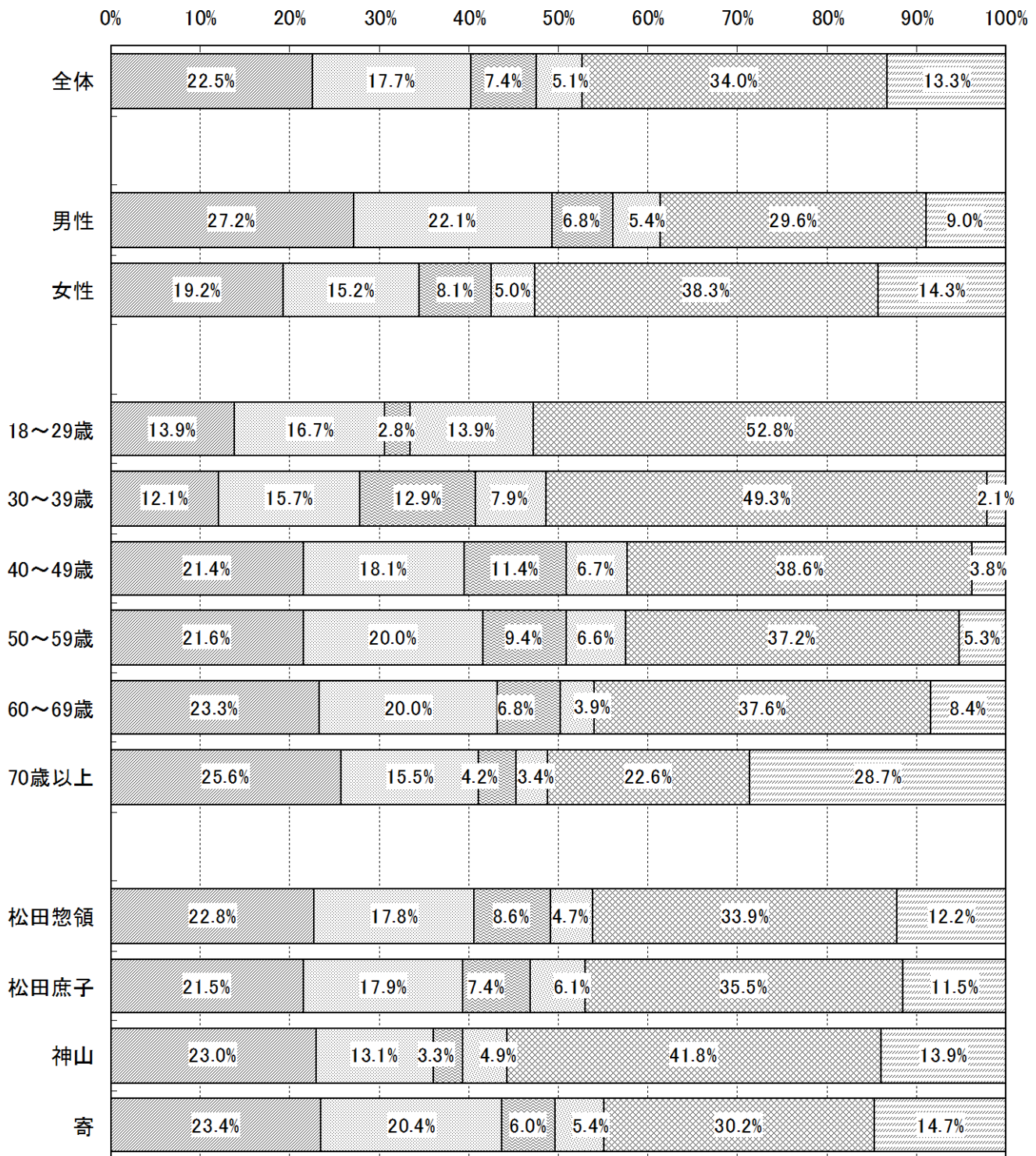


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(2) 「障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事について」の満足度

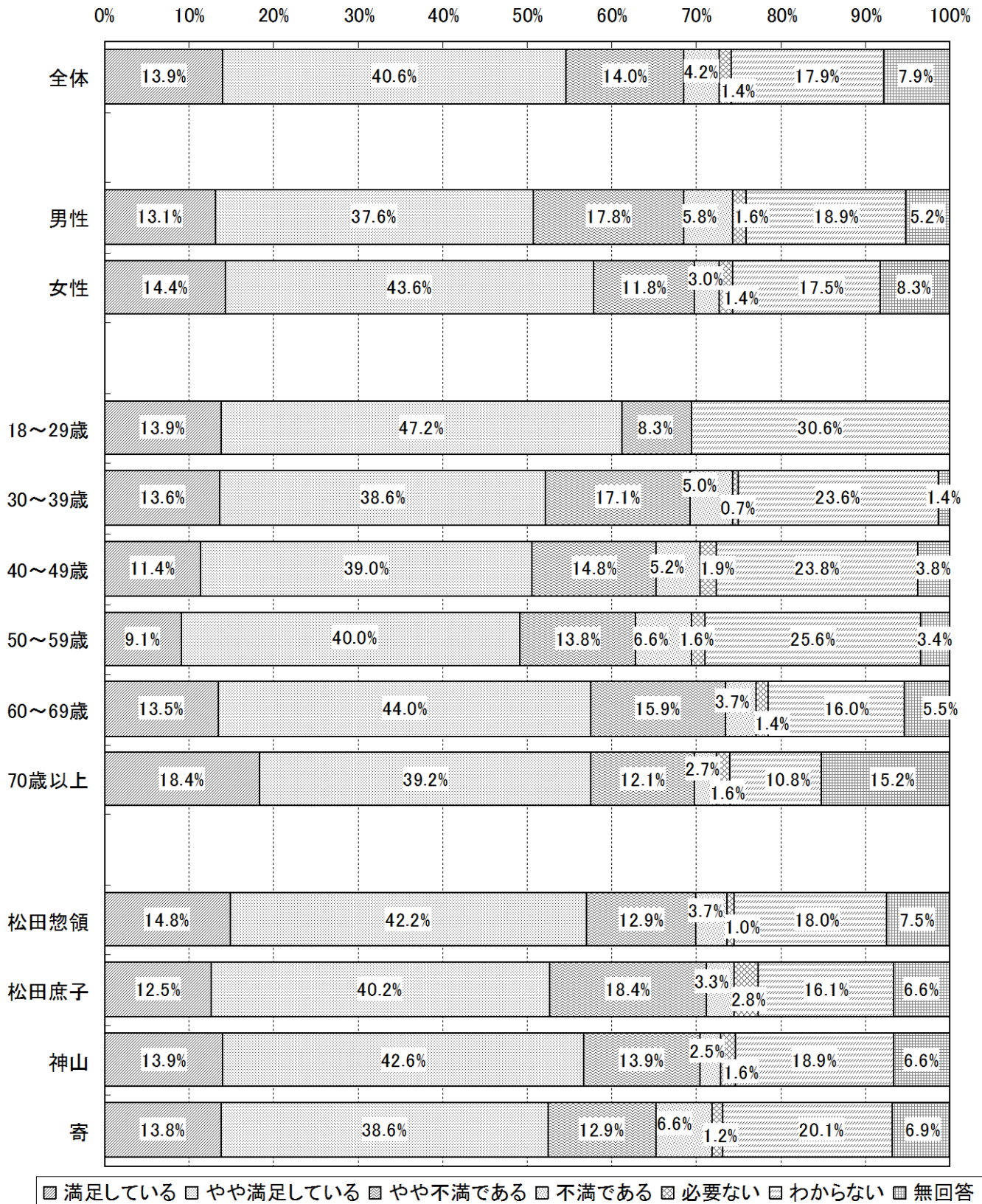


(2) 「障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事について」の必要度

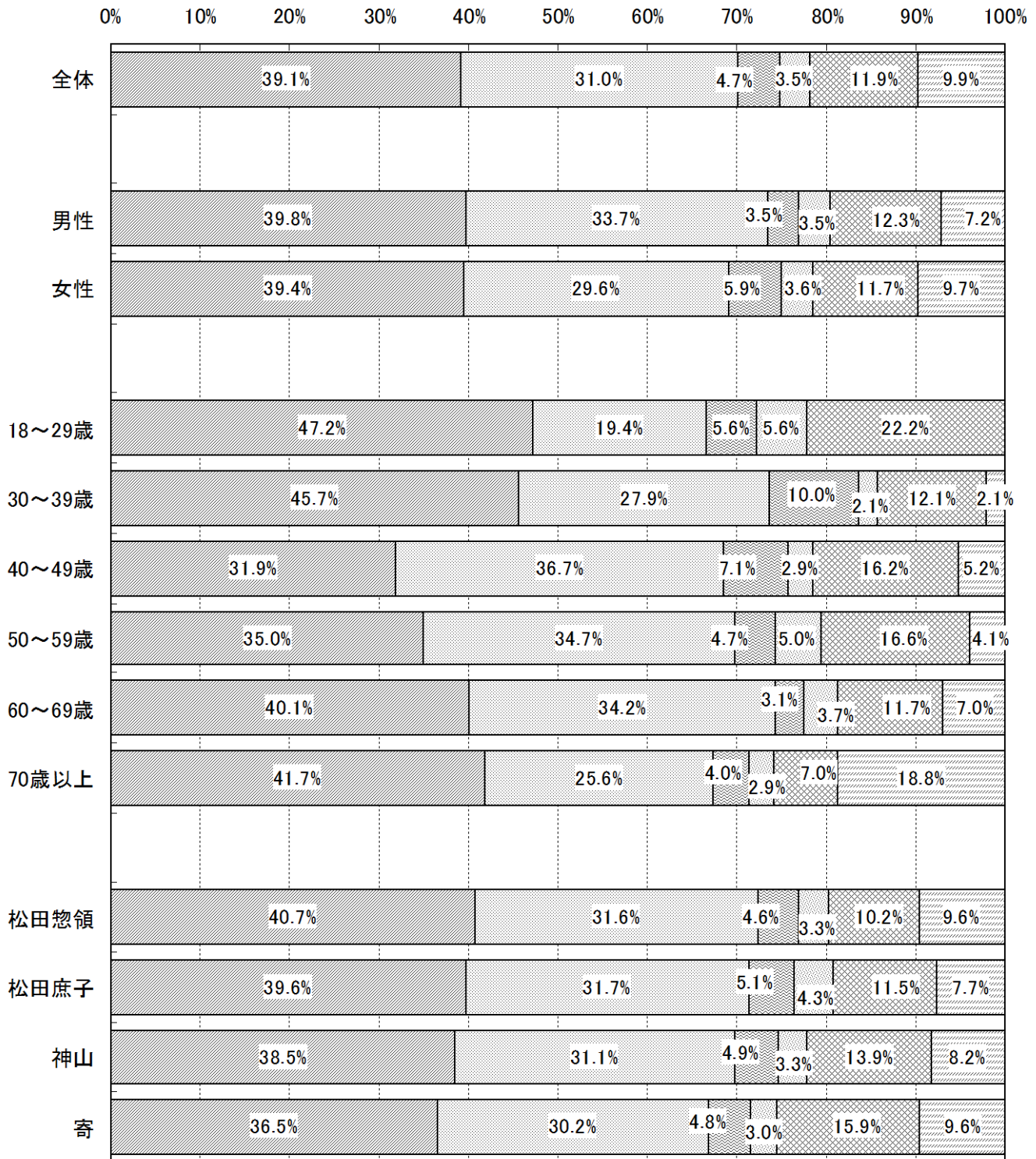


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(3) 「健康診査や生活習慣病の予防と対策について」の満足度

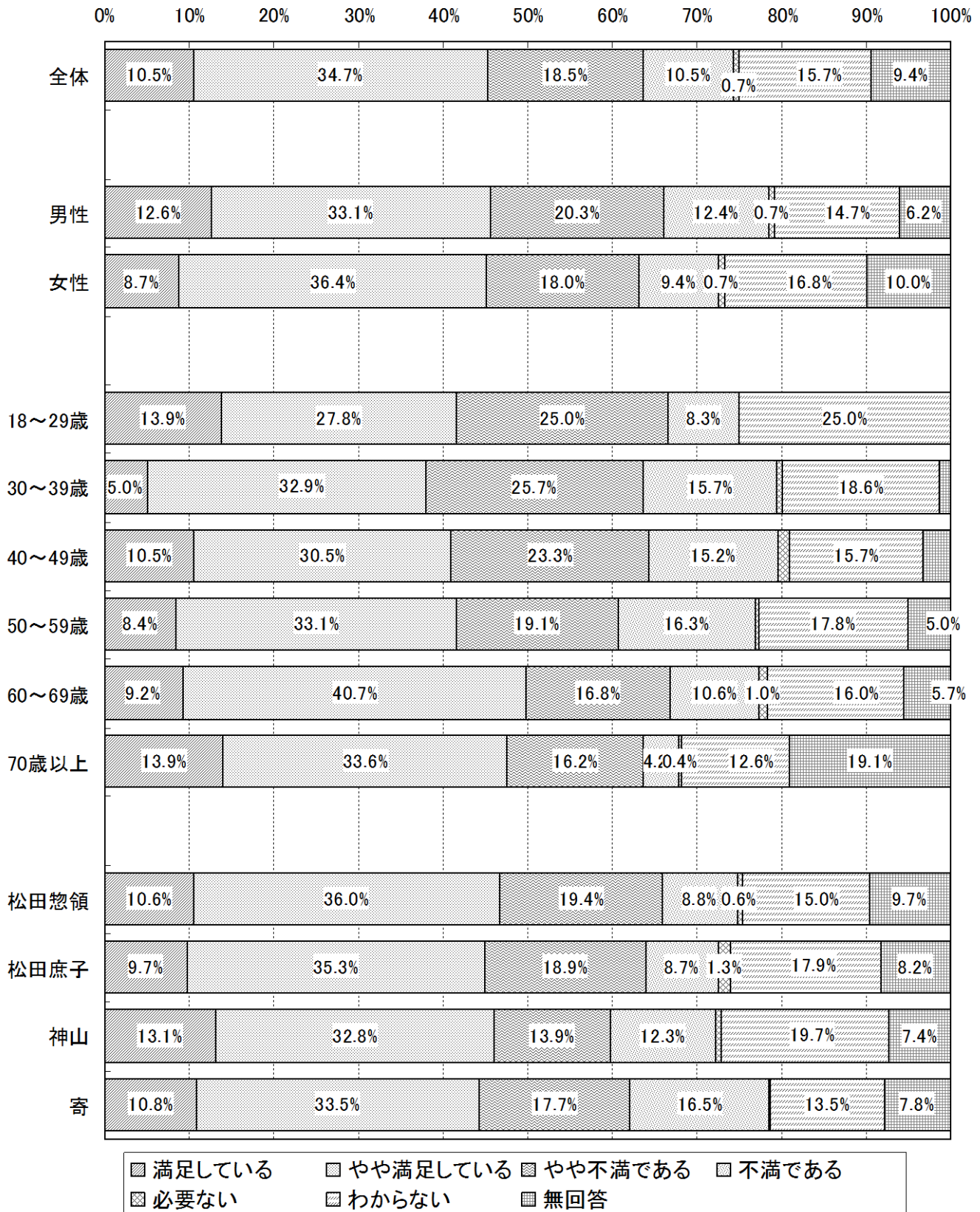


(3) 「健康診査や生活習慣病の予防と対策について」の必要度

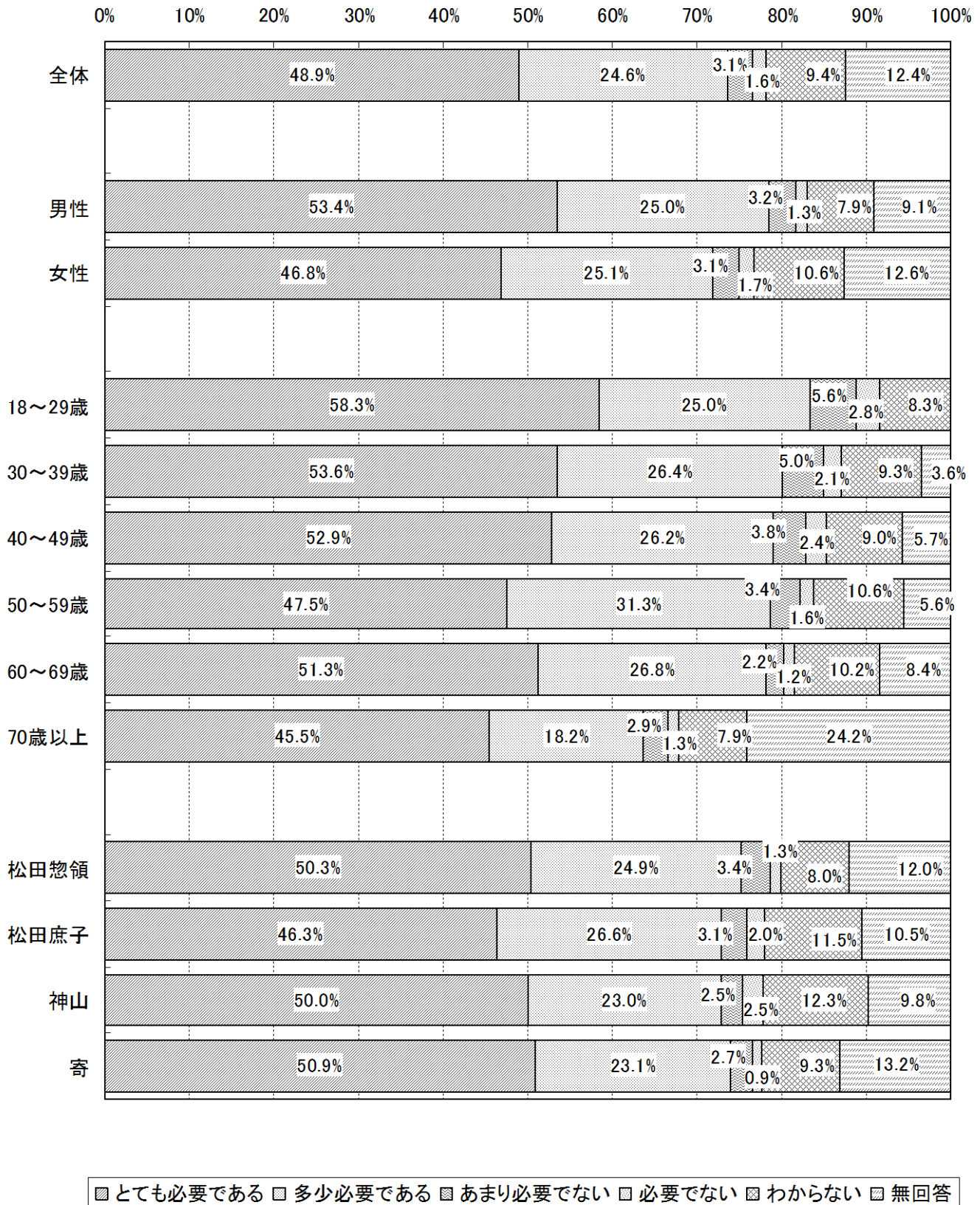


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

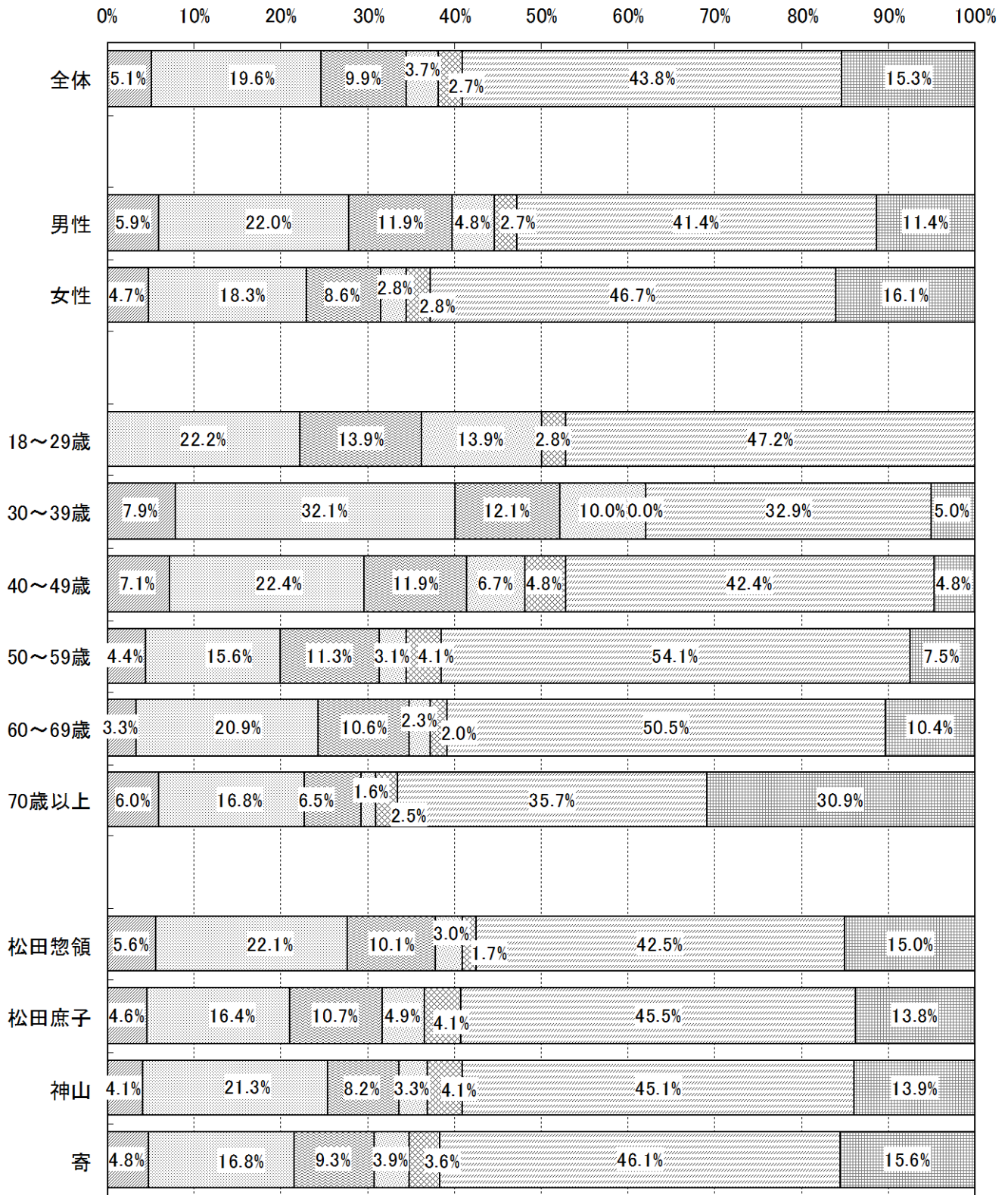
(4)「病院、救急医療などの住民に身近な医療体制について」の満足度



(4) 「病院、救急医療などの住民に身近な医療体制について」の必要度

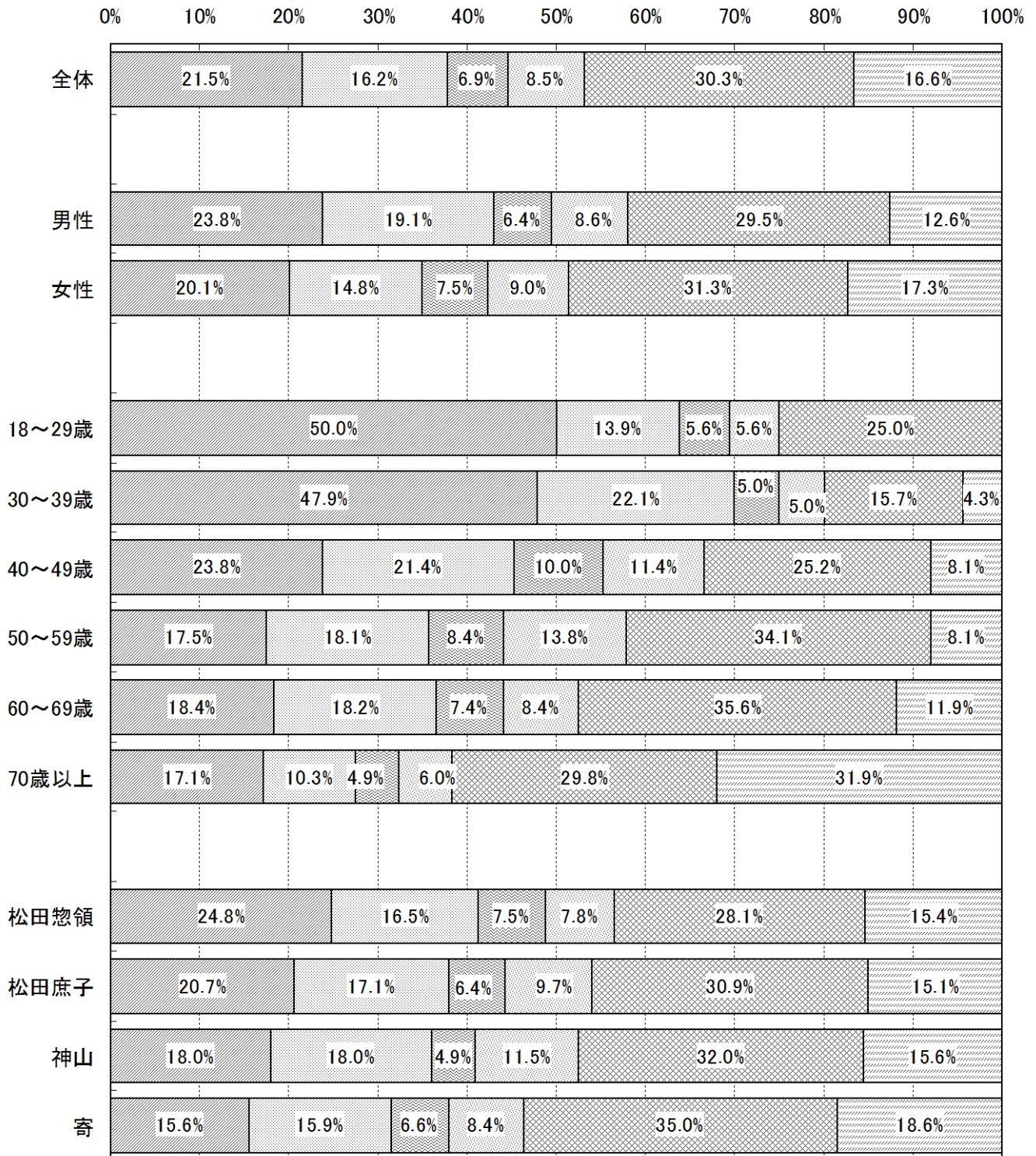


(5) 「子育て支援体制について」の満足度



満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(5) 「子育て支援体制について」の必要度

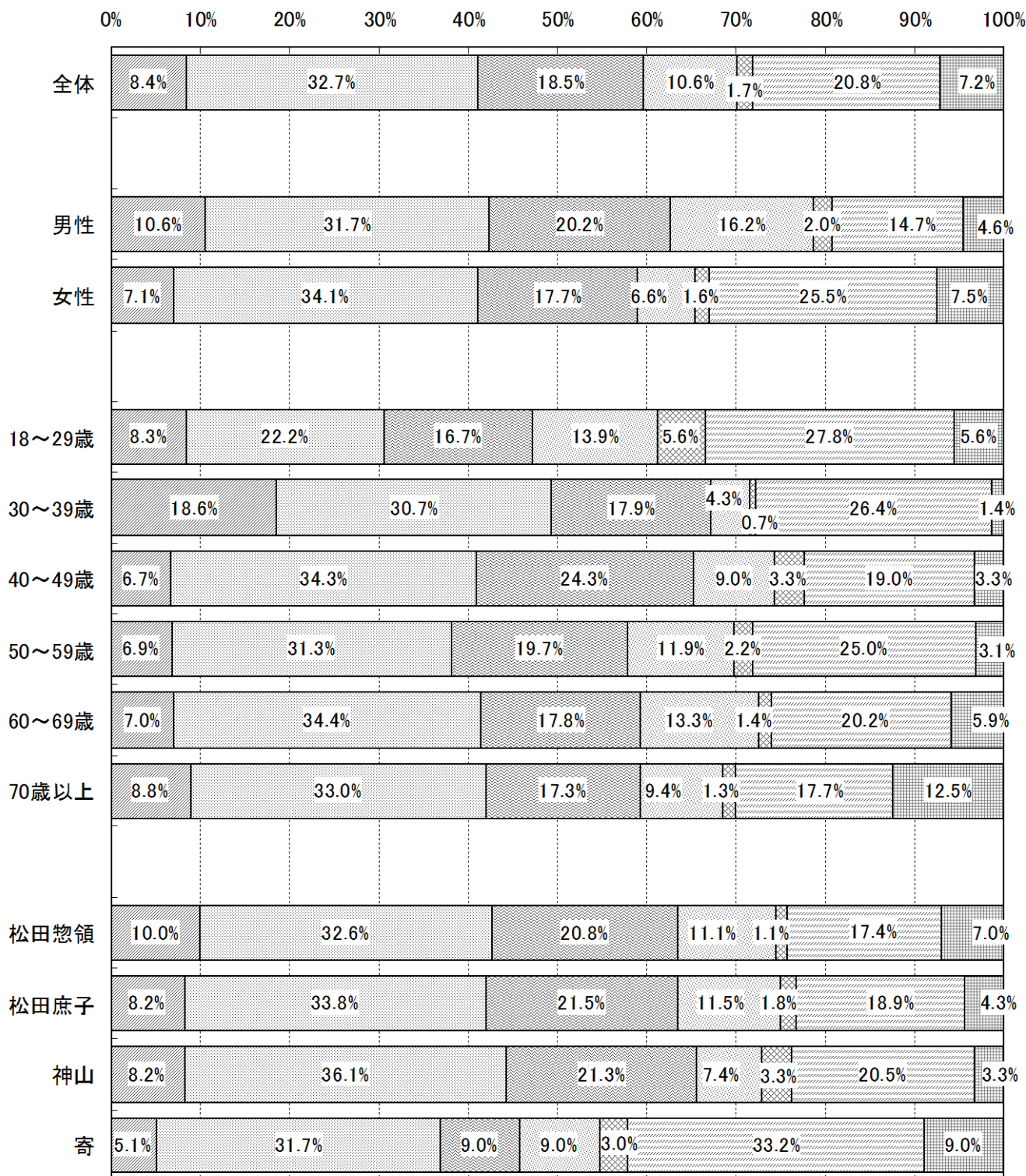


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

問 12 環境整備について（それぞれに○は1つだけ）

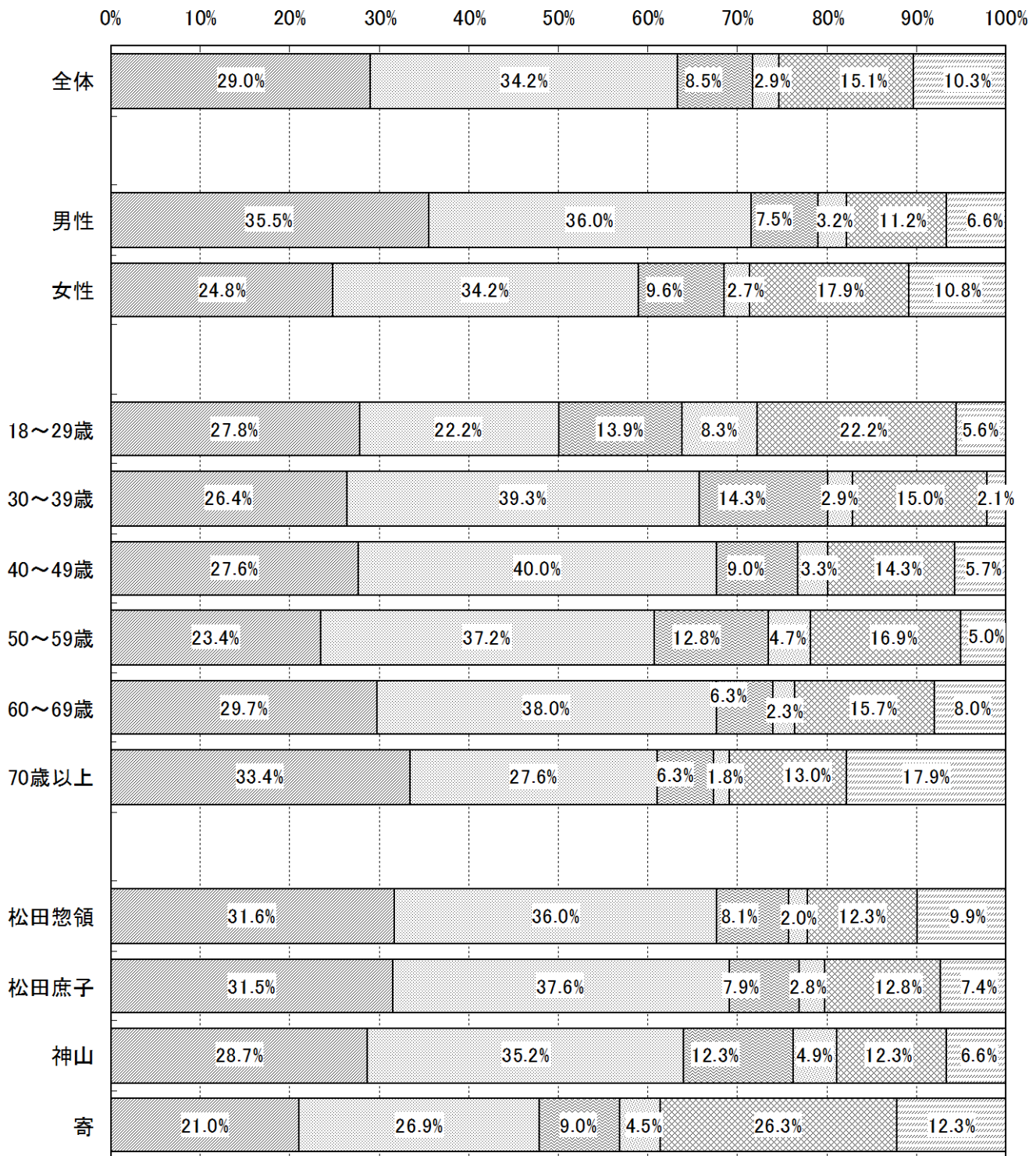
施 策	区 分	I 現状における満足度						II あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(1) 酒匂川などの河川整備状況について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：町内を流れる酒匂川など4河川については、美しい河川環境を活かしつつ、町民の生命、財産を守るための河川改修事業を県に要望しています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(2) ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：再使用、再利用などに努め、町民の皆さまが自らごみの資源化などに取り組むよう支援するとともに、事業者に対しては、自らの責任において、減量化、資源化の促進が図られるよう啓発に努めています。また、ごみ処理費用を低減させるため、効率的な処理を広域的に進めています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

(1) 「酒匂川などの河川整備状況について」の満足度



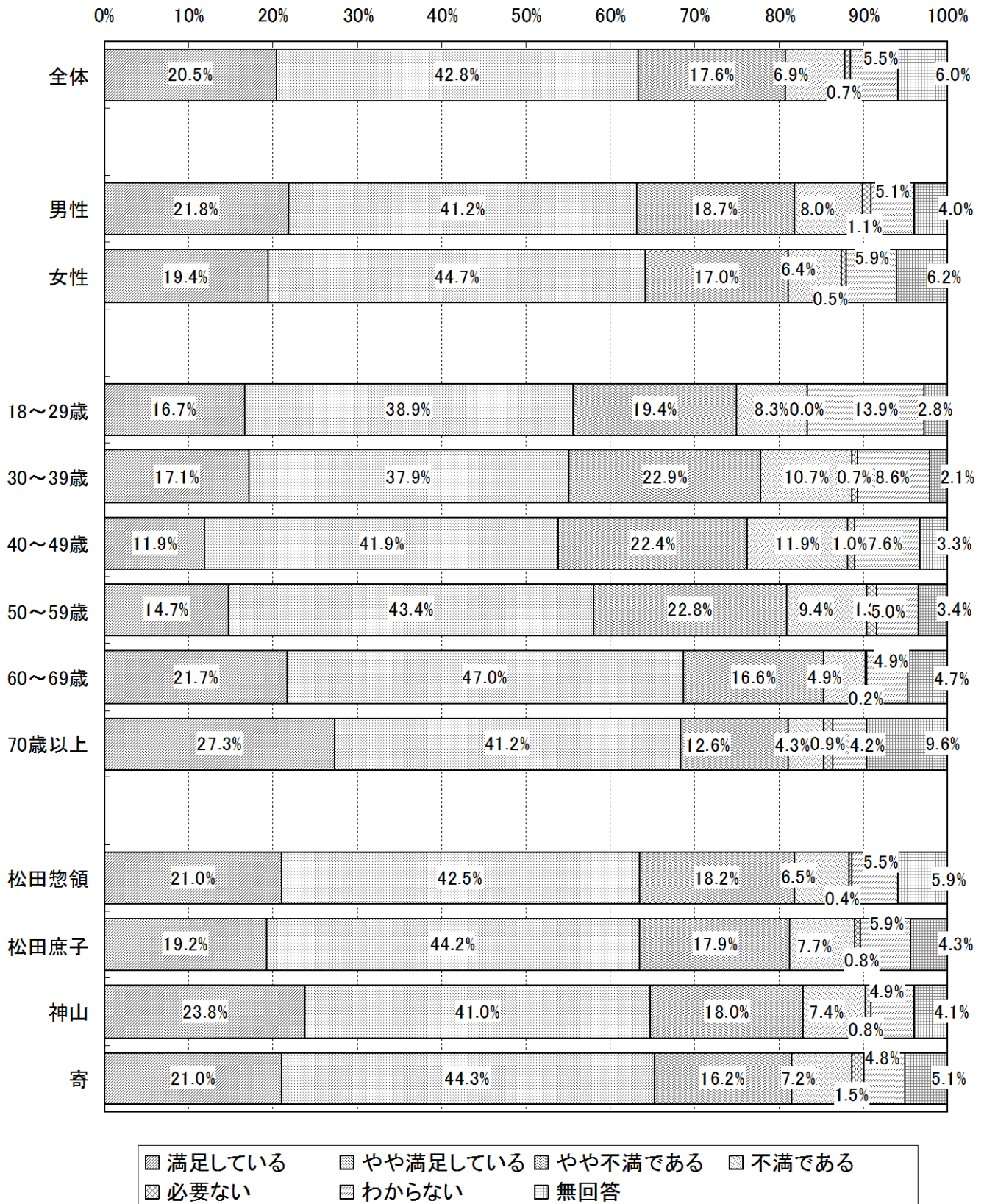
満足している やや満足している やや不満である 不満である
 必要ない わからない 無回答

(1)「酒匂川などの河川整備状況について」の必要度

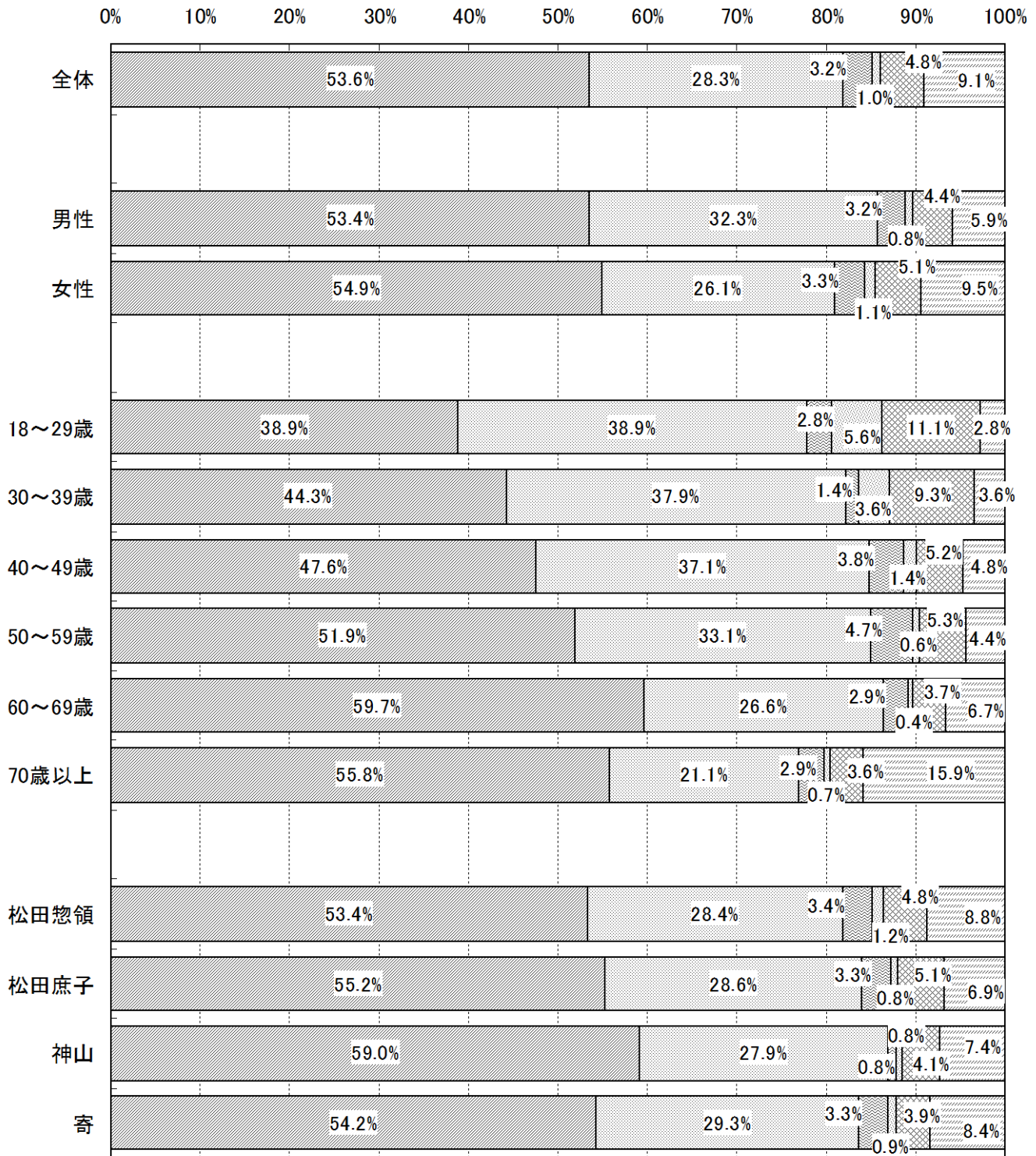


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(2) 「ごみの減量、分別収集、リサイクル対策について」の満足度



(2) 「ごみの減量、分別収集、リサイクル対策について」の必要度

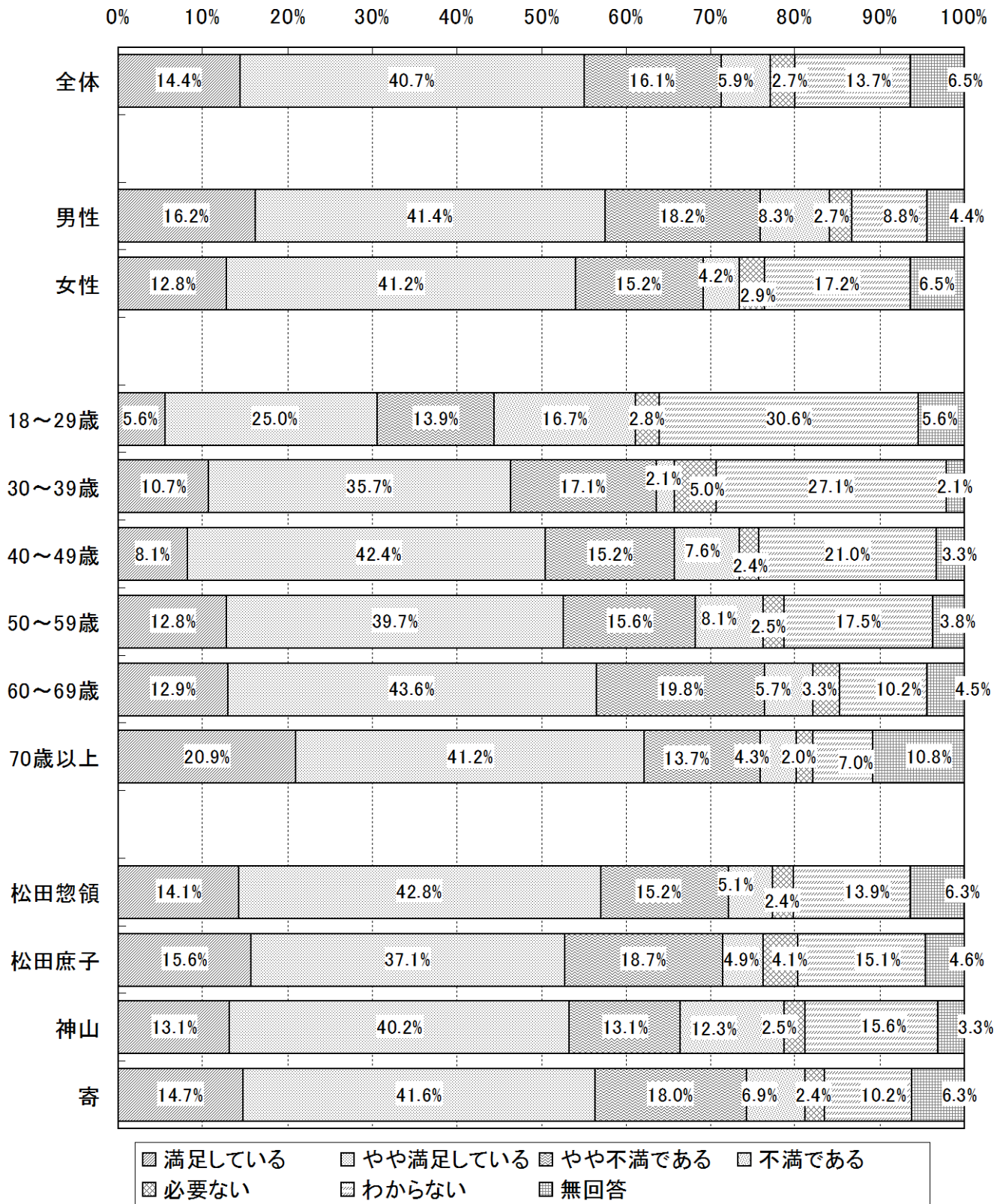


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

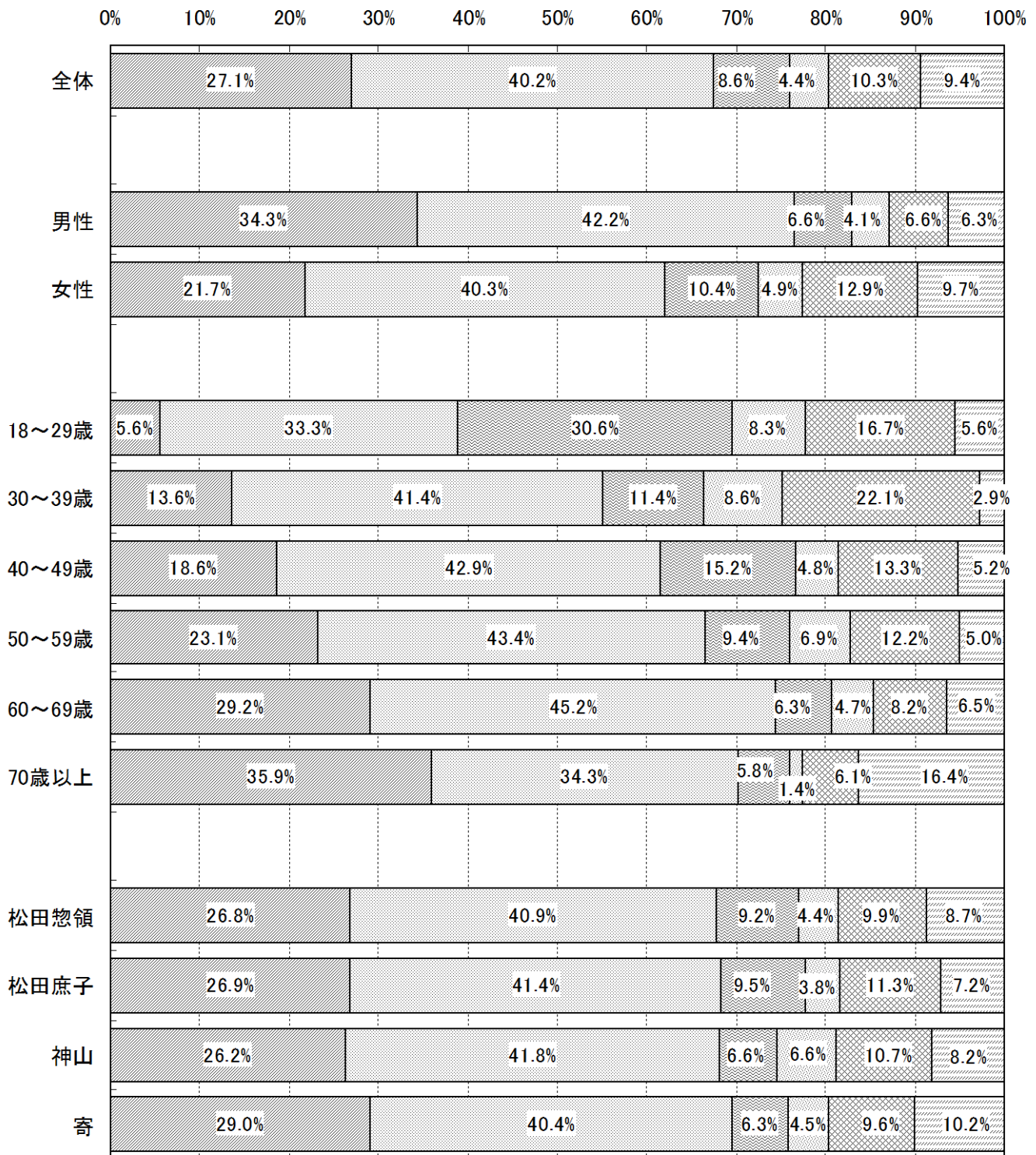
問 13 地域づくりについて（それぞれに○は1つだけ）

施 策	区 分	Ⅰ 現状における満足度						Ⅱ あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(1) 自治会組織への加入と活動について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：自治会活動に対する支援を実施しています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(2) 地域ぐるみでの防犯組織体制について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：各種団体やボランティアなどによる地域の防犯パトロールの充実強化を図り、自主的な活動を促進しています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

(1) 「自治会組織への加入と活動について」の満足度

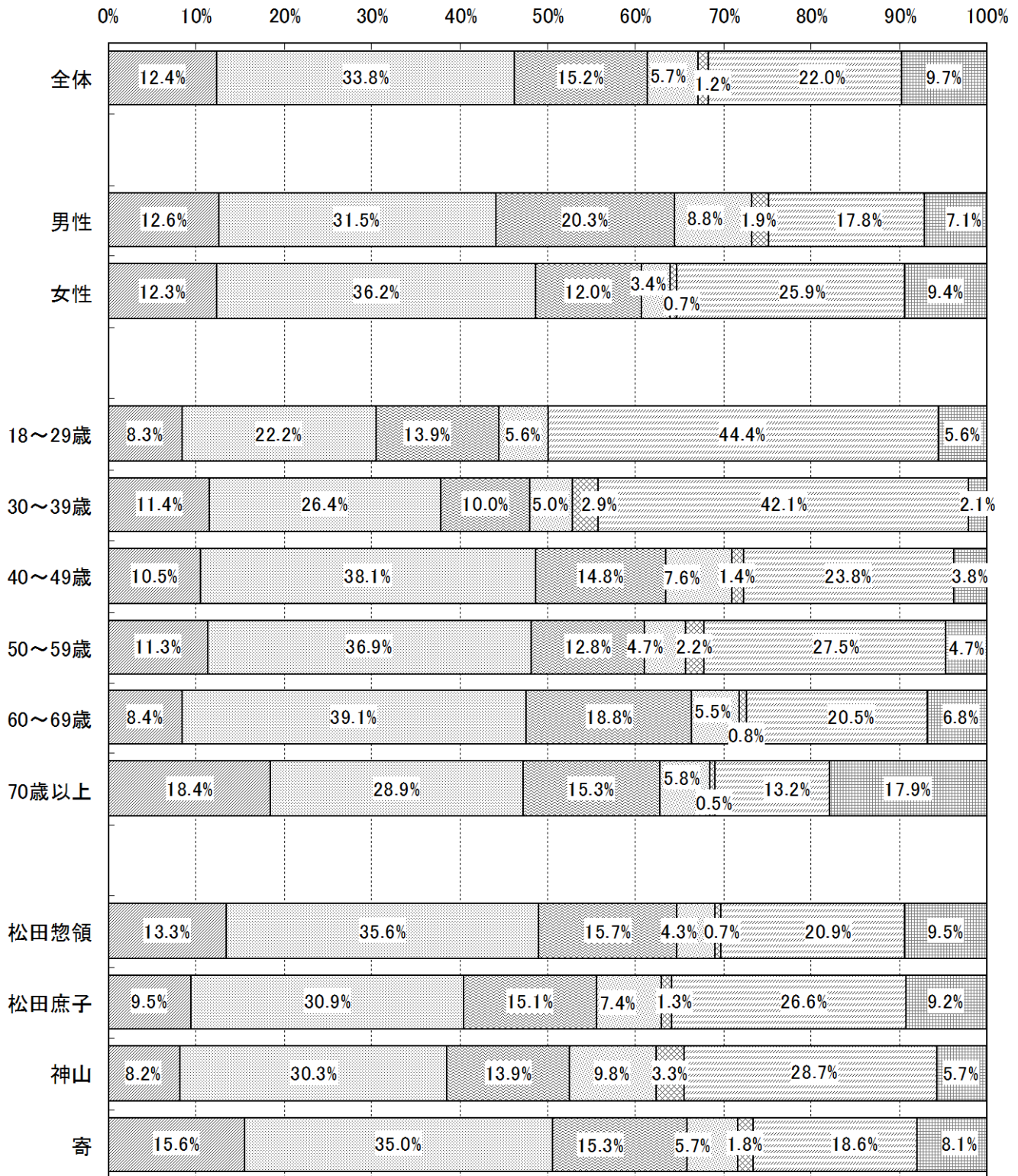


(1) 「自治会組織への加入と活動について」の必要度



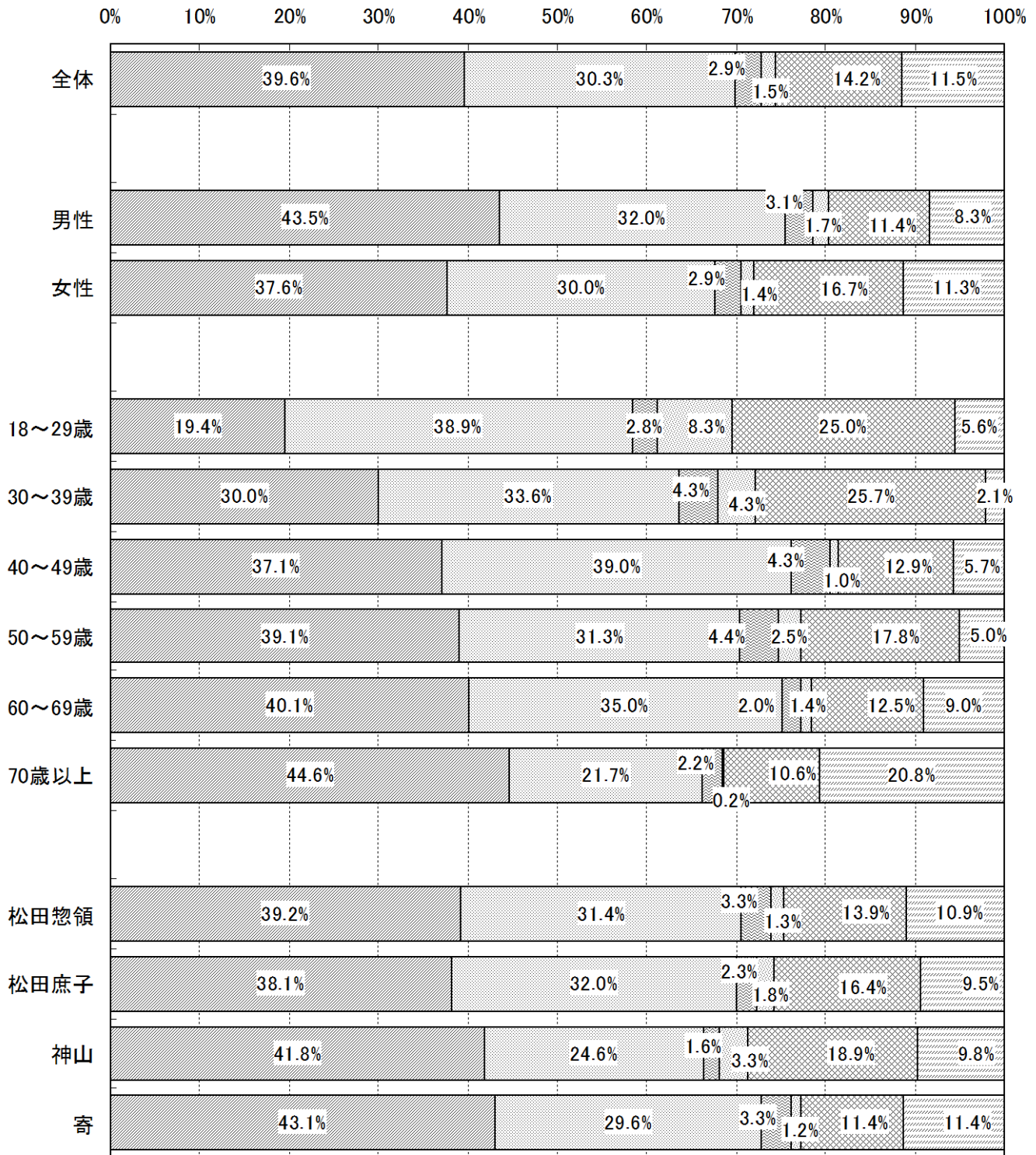
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(2) 「地域ぐるみでの防犯組織体制について」の満足度



満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(2) 「地域ぐるみでの防犯組織体制について」の必要度



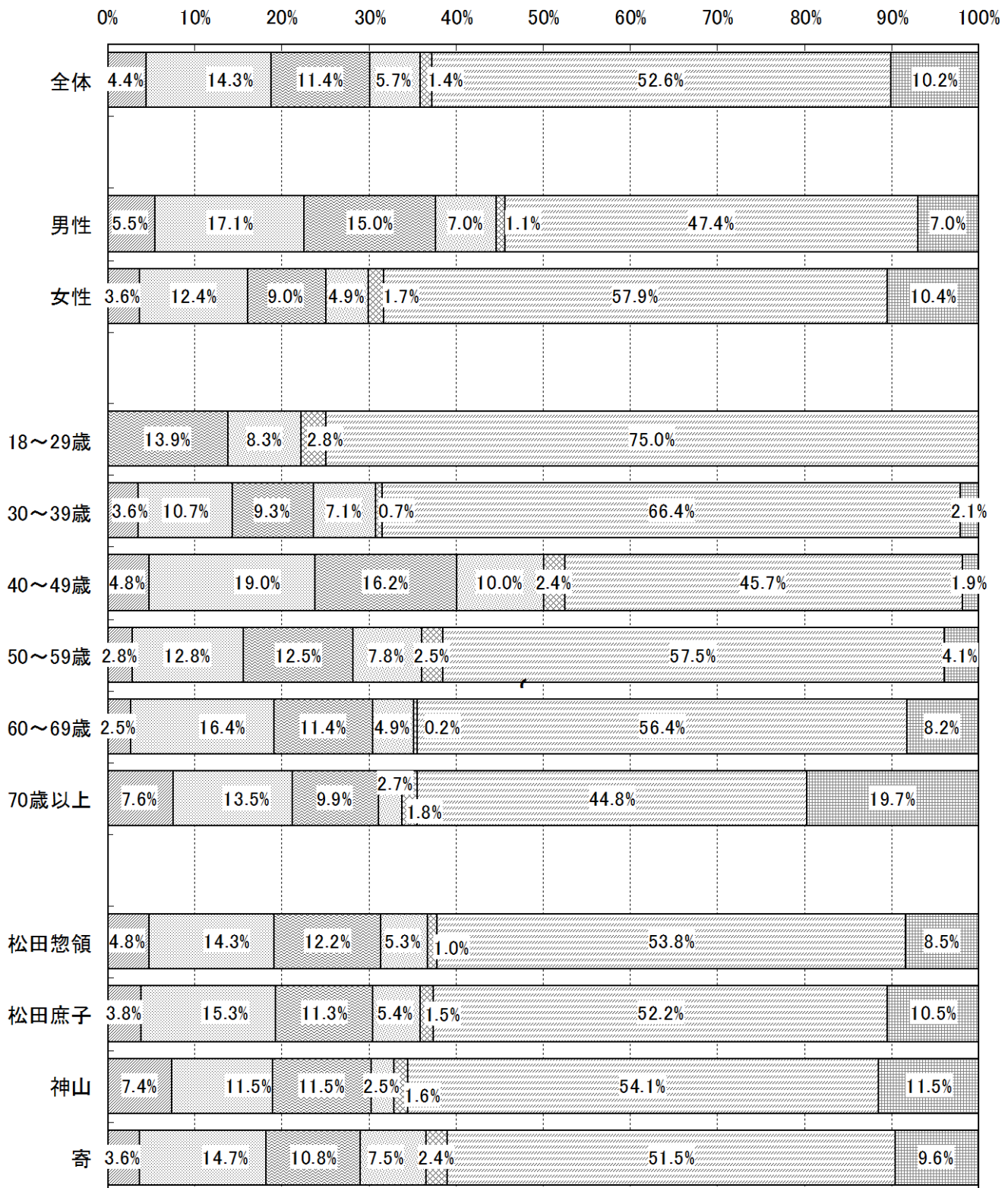
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

問 14 教育について（それぞれに○は1つだけ）

施 策	区 分	Ⅰ 現状における満足度						Ⅱ あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(1) いじめや不登校、暴力などの対策について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：不登校児童・生徒に対応した家庭と学校をつなぐ指導員の配置や、適応指導教室などを活用し、適切な学習の場の確保に努めています。また、児童・生徒の暴力行為、いじめなどの問題に対しては、日頃からその実態を把握し、家庭・地域・関係機関と連携しながら解決に努めています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(2) 町民文化センターの現状について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：町民が身近にかつ気軽に楽しめる町民文化センターの効率的な管理運営を行うための検討を進めています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(3) 生涯学習事業について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：町民の幅広い学習活動を支援し「未来をひらく人と文化を育む町」を実現させるため、学習機会の充実、学習の場を提供するよう各種講演・教室などを実施しています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(4) 青少年健全育成の推進について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：青少年の健全育成に努めるため、青少年指導者の活動支援、PTA及び子ども会活動と連携、青少年を対象にしたキャンプ等の体験活動を実施しています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

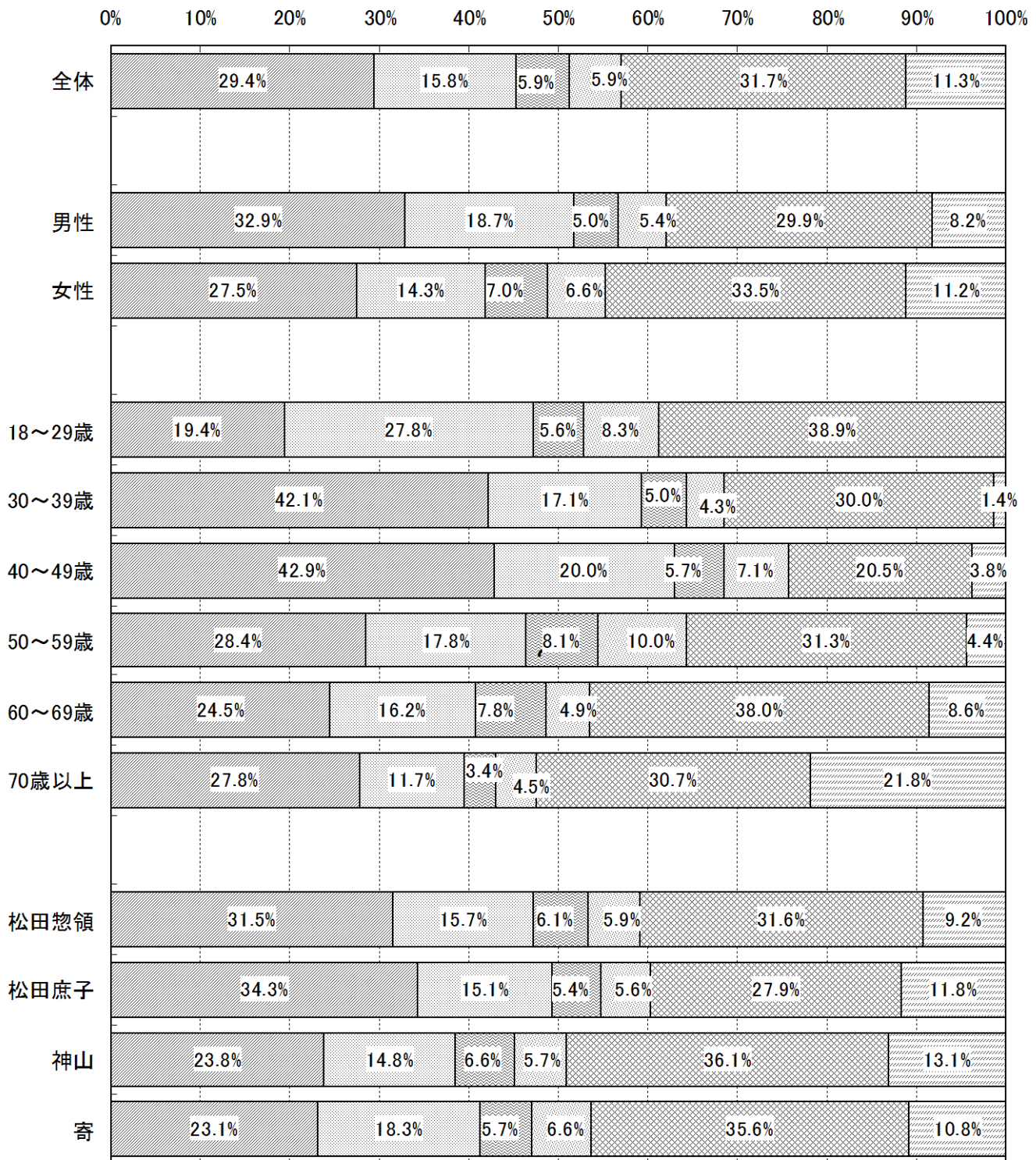
施 策	区 分	Ⅰ 現状における満足度						Ⅱ あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(5)生涯スポーツについて		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：町民一人ひとりが、体力・年齢に応じたスポーツが気軽に楽しめるよう、各種イベント情報の提供を行い、社会体育施設の開放を行っています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(6)男女共同参画社会づくりについて		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：町の各種審議会・委員会への女性の積極的な参画を促進し、女性の声を町の施策に反映しています。</p> <p>○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

(1) 「いじめや不登校、暴力などの対策について」の満足度



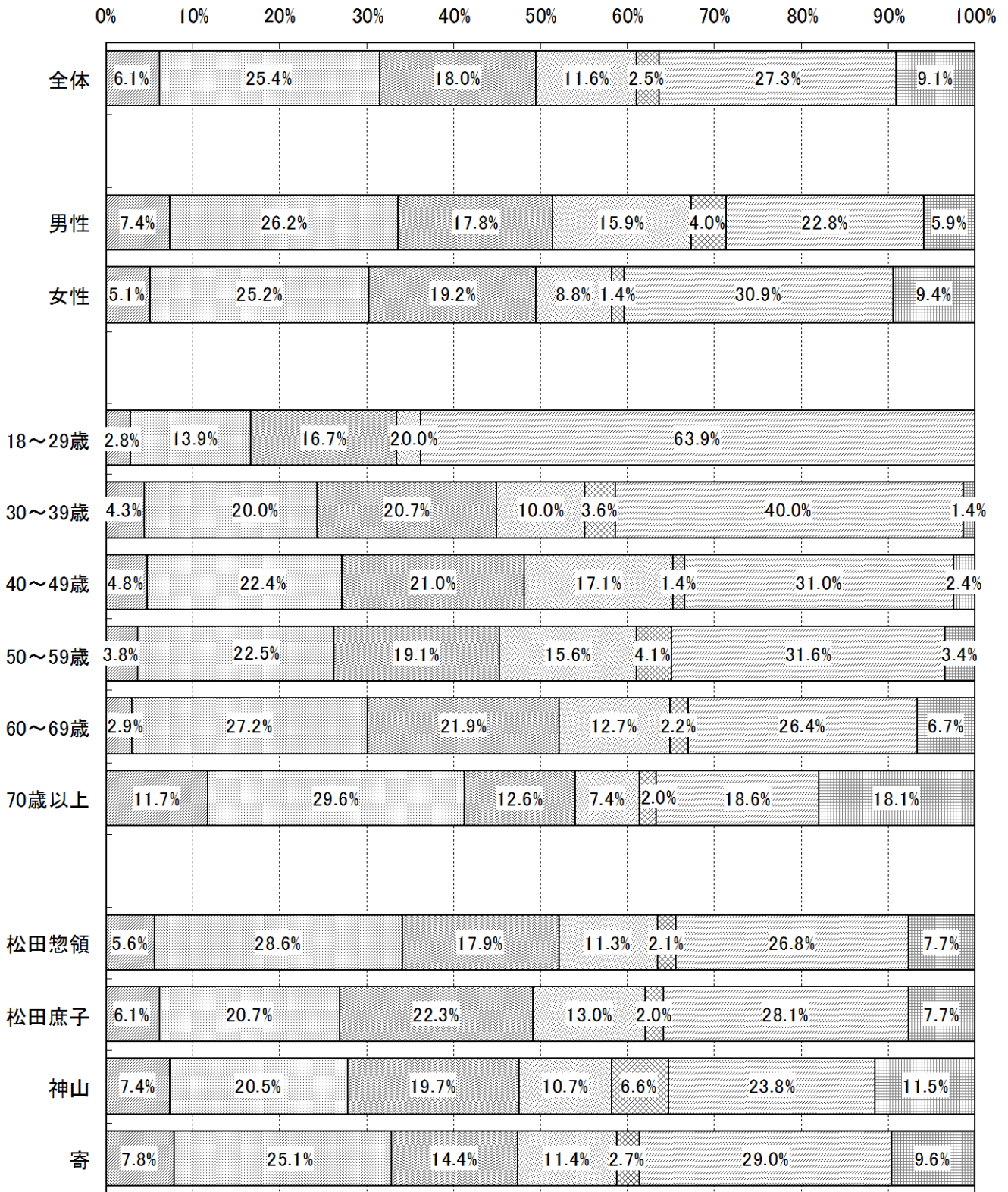
満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(1) 「いじめや不登校、暴力などの対策について」の必要度



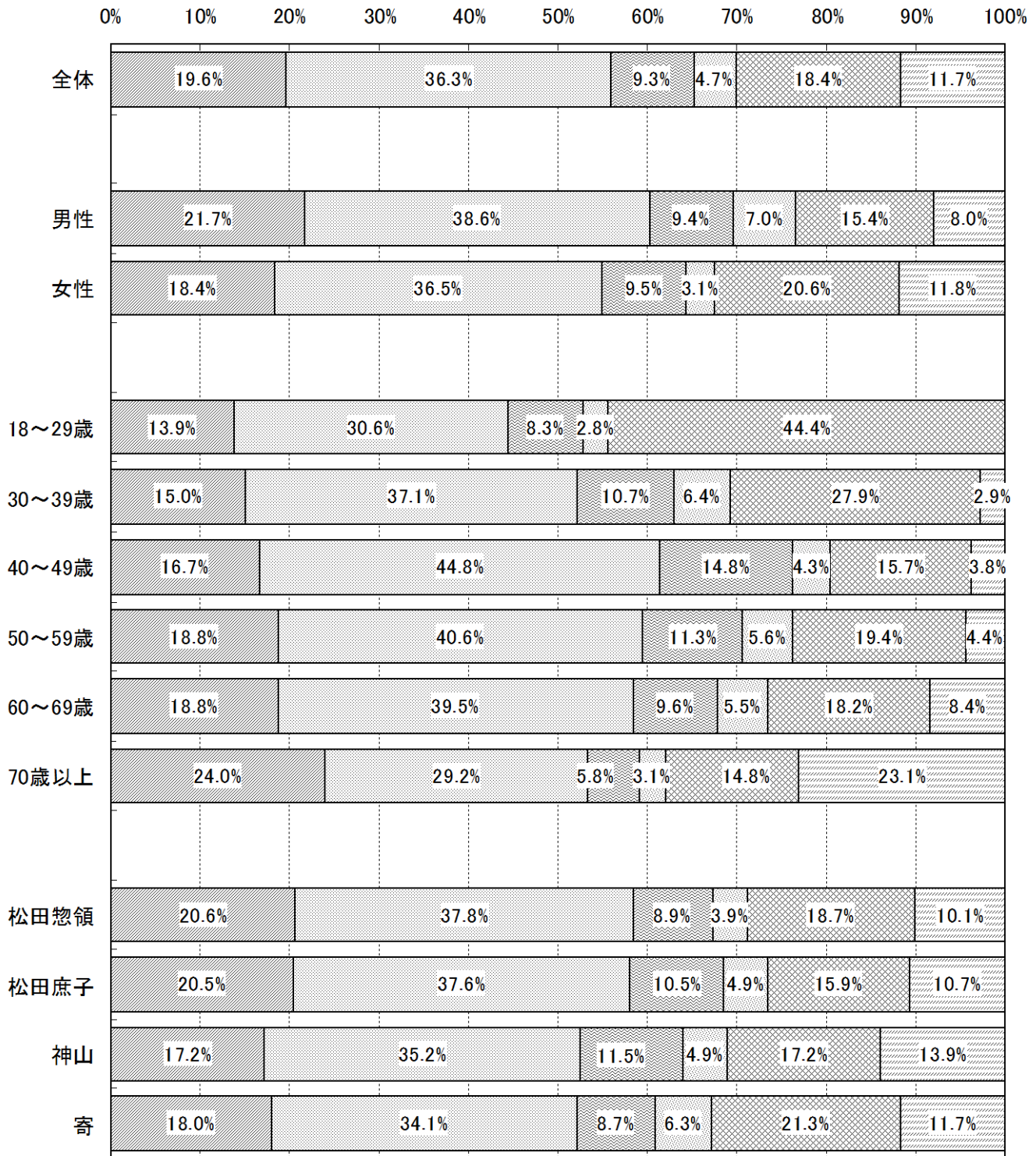
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(2) 「町民文化センターの現状について」の満足度



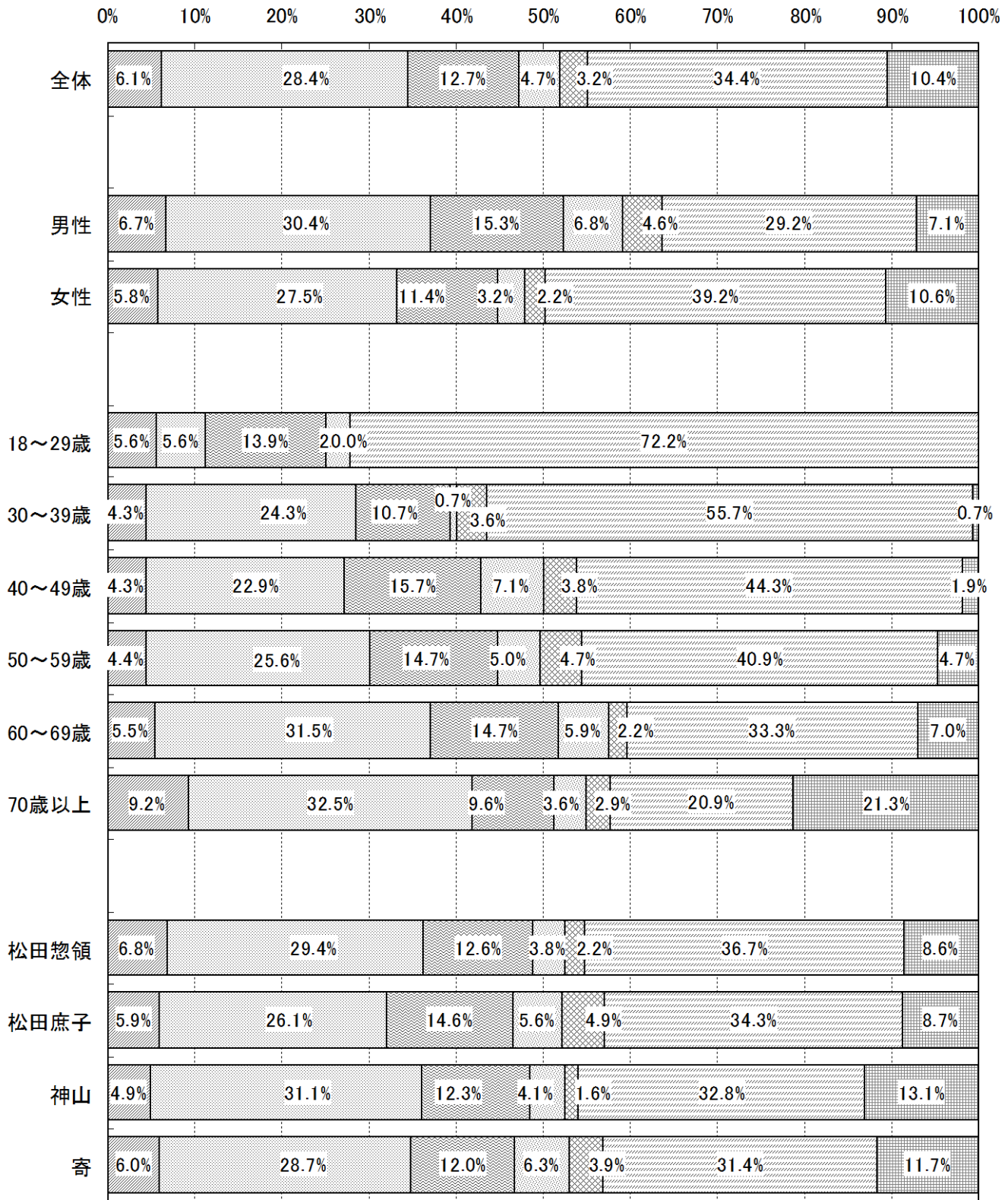
満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(2) 「町民文化センターの現状について」の必要度



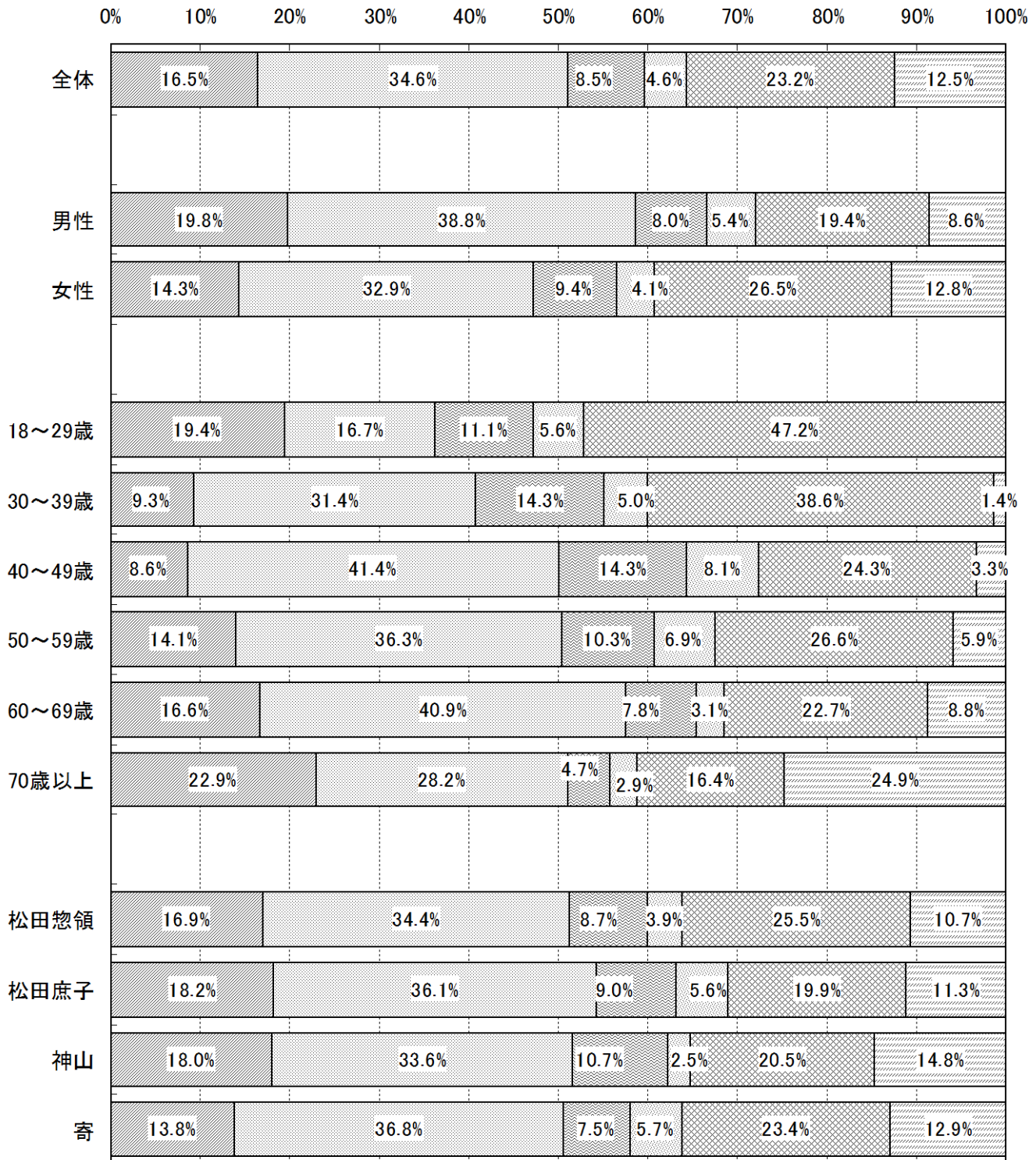
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(3) 「生涯学習事業について」の満足度



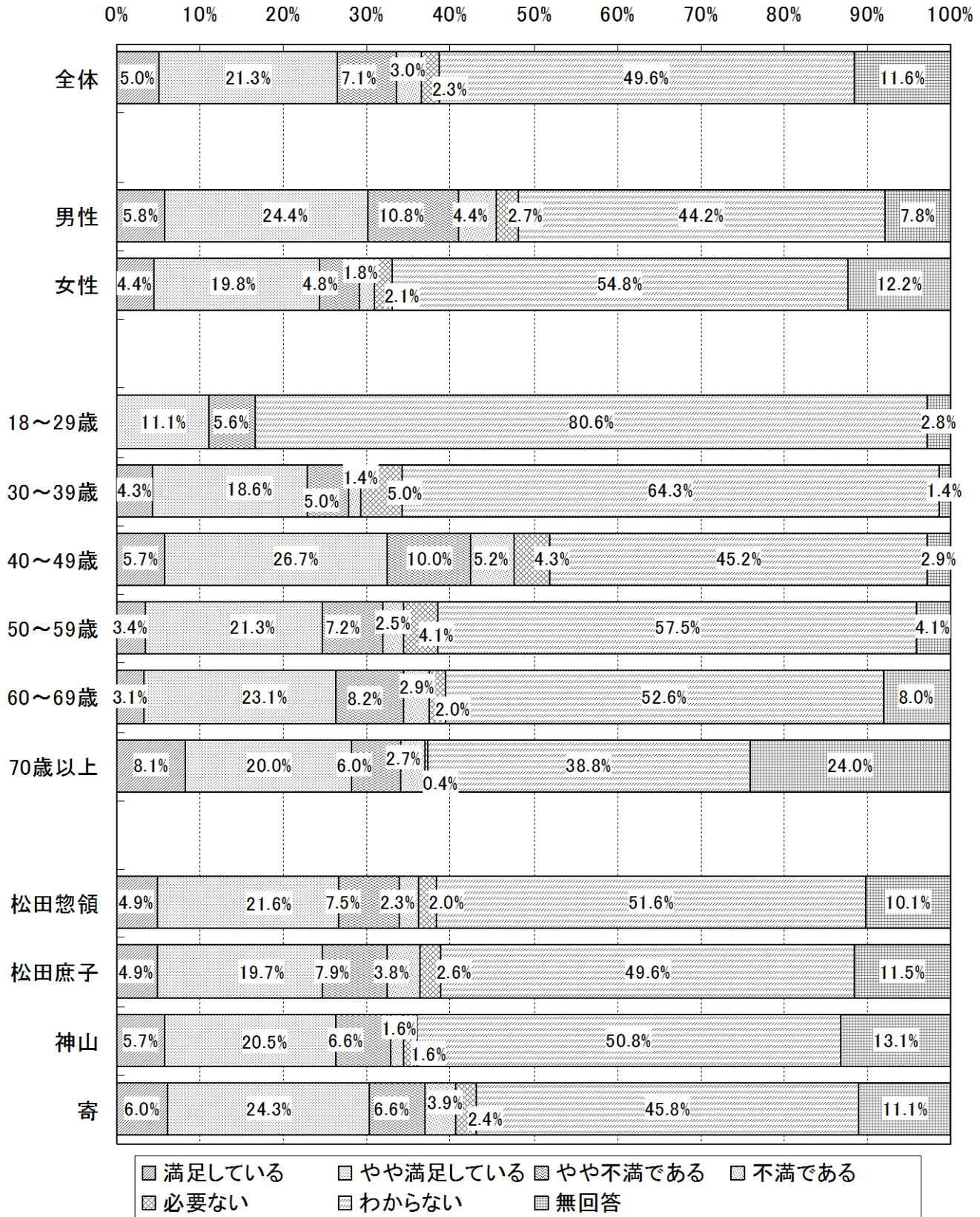
満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(3) 「生涯学習事業について」の必要度

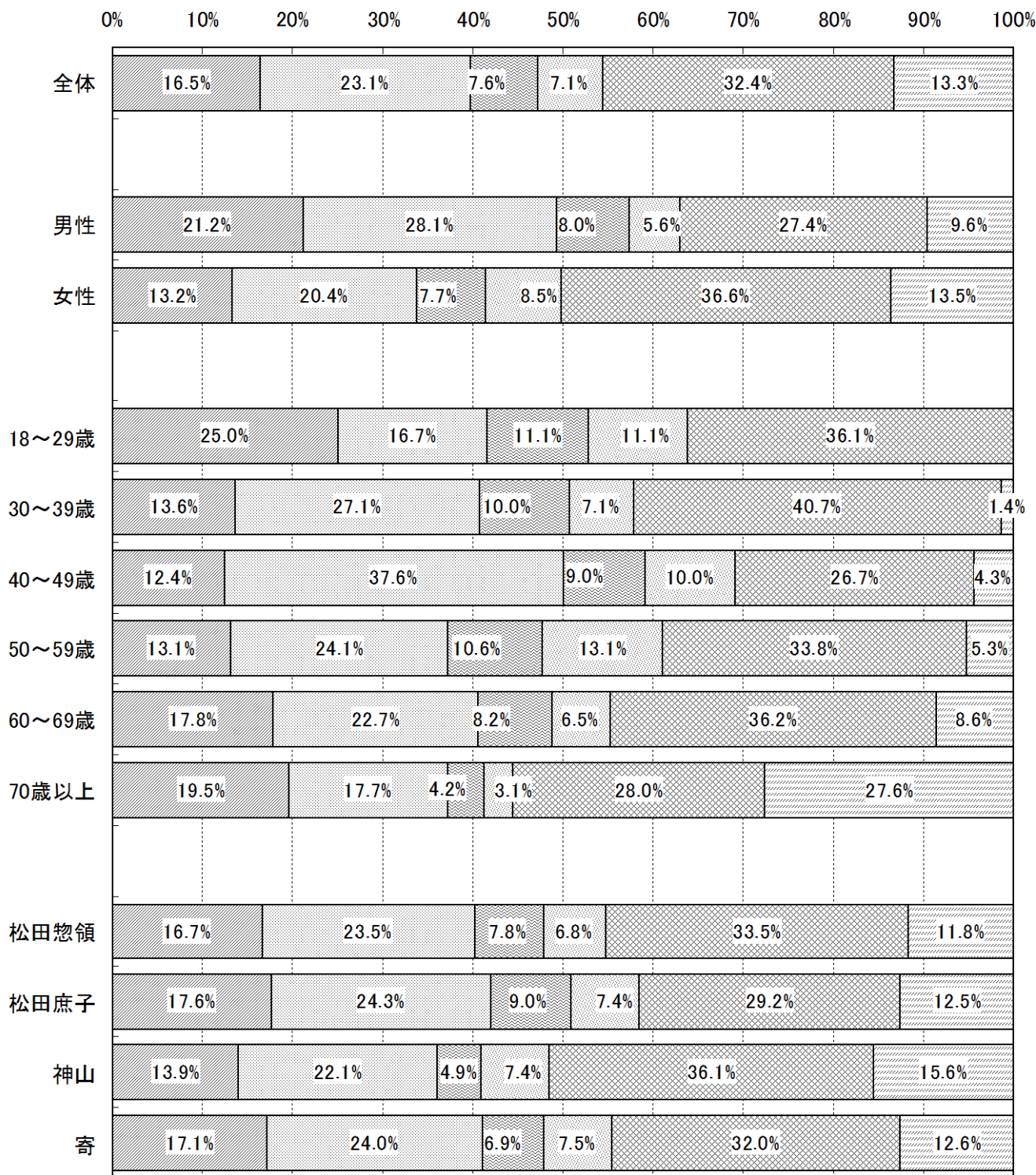


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(4) 「青少年健全育成の推進について」の満足度

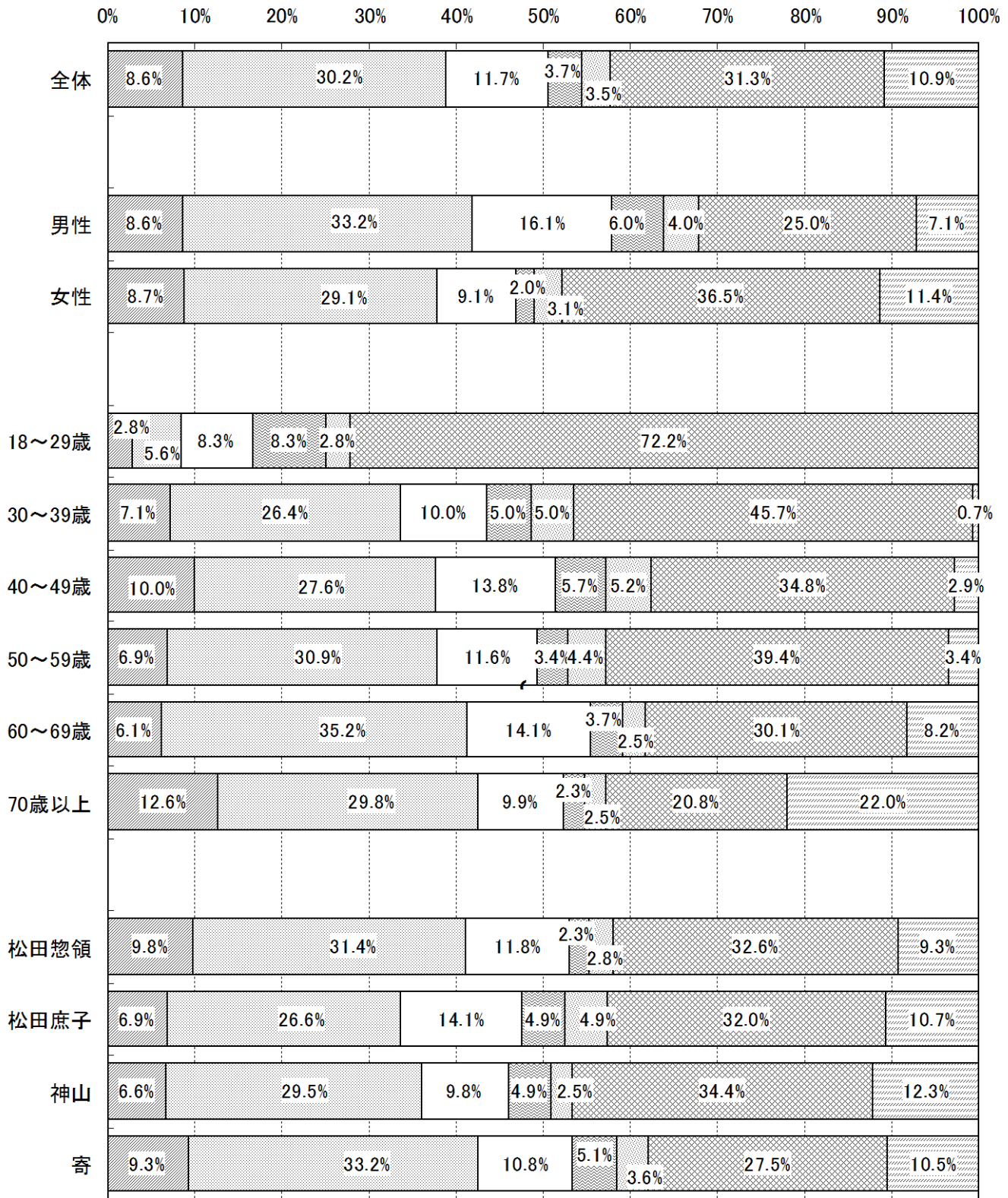


(4) 「青少年健全育成の推進について」の必要度



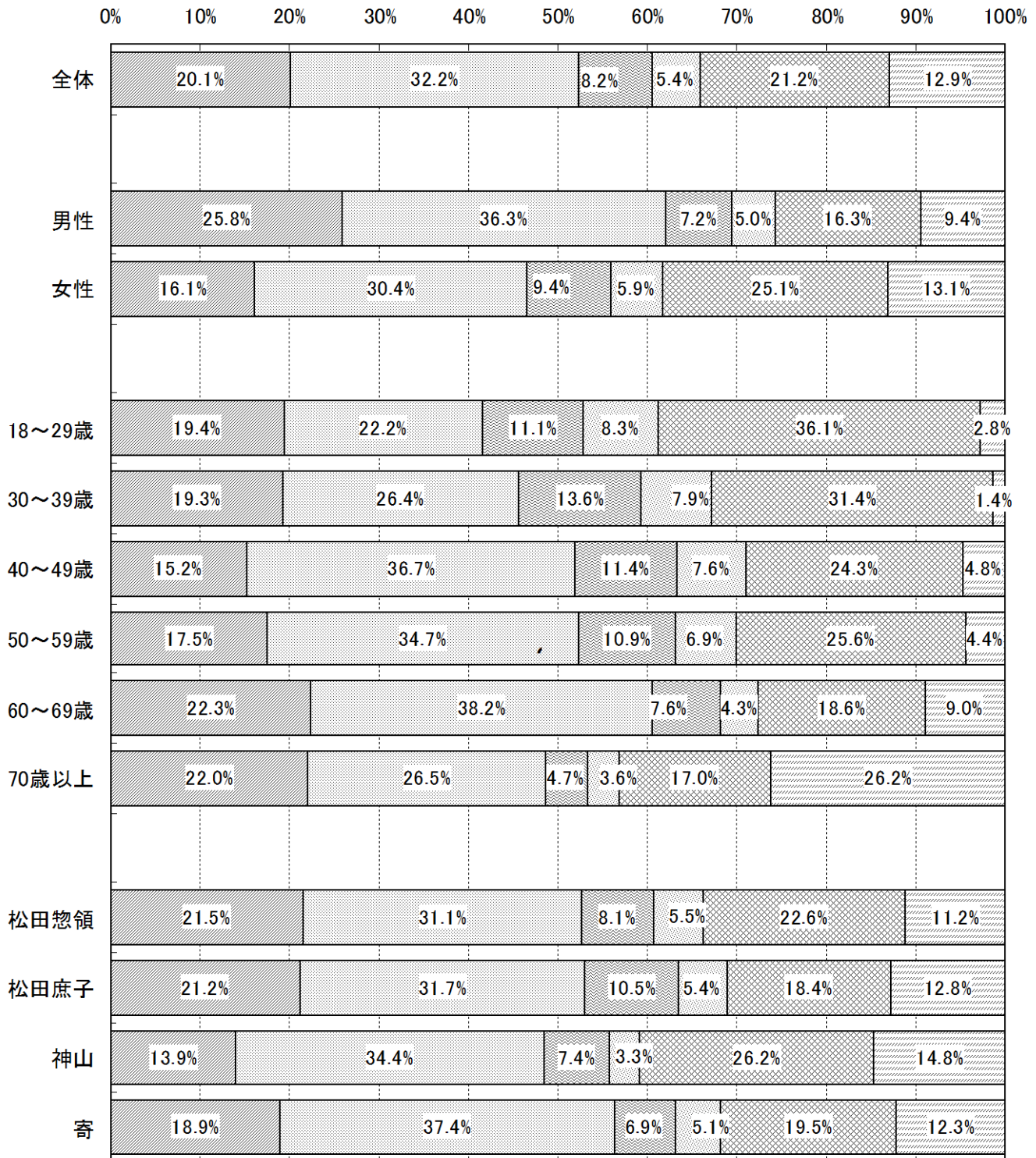
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(5) 「生涯スポーツについて」の満足度



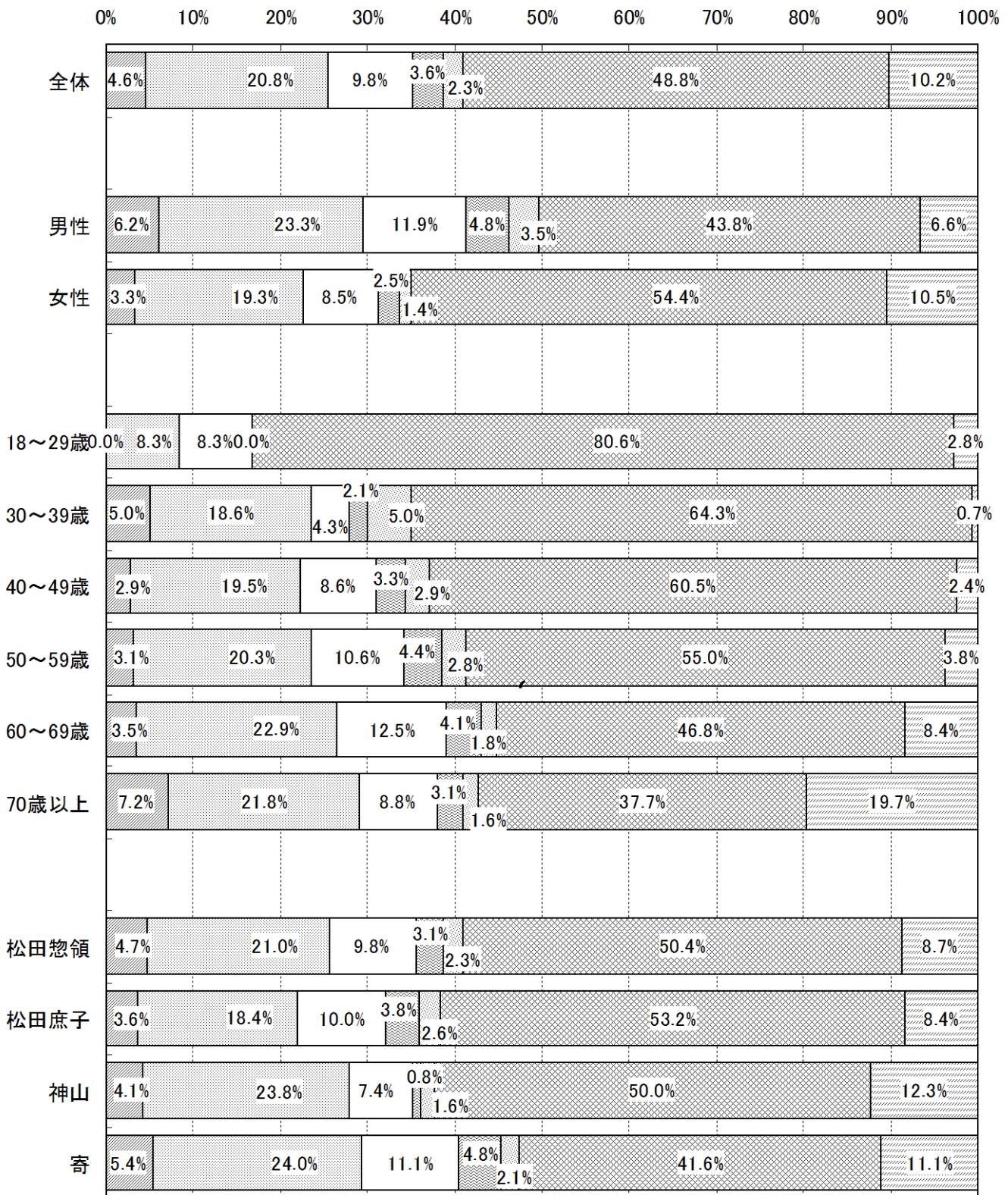
満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(5) 「生涯スポーツについて」の必要度



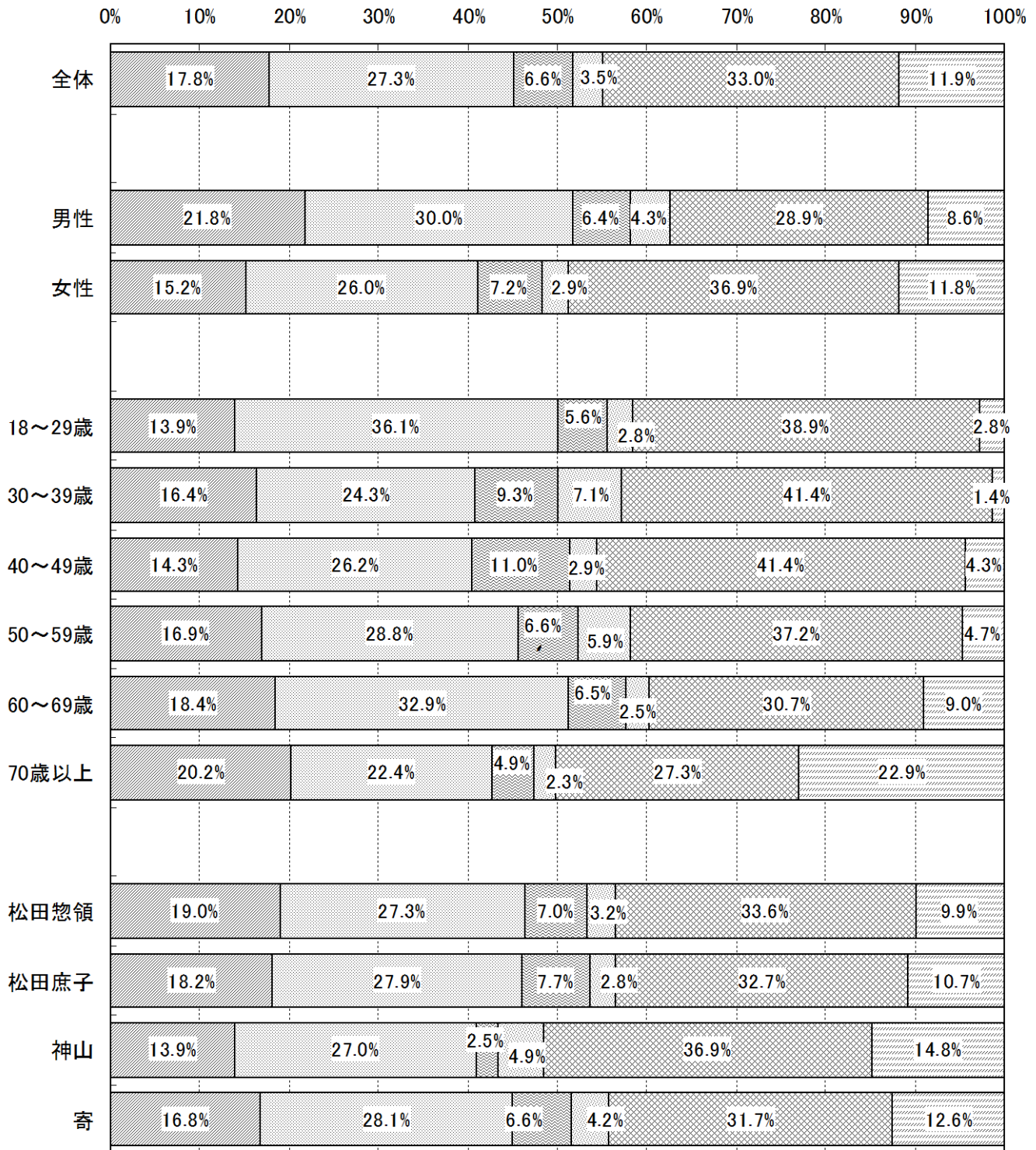
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(6) 「男女共同参画社会づくりについて」の満足度



満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(6) 「男女共同参画社会づくりについて」の必要度

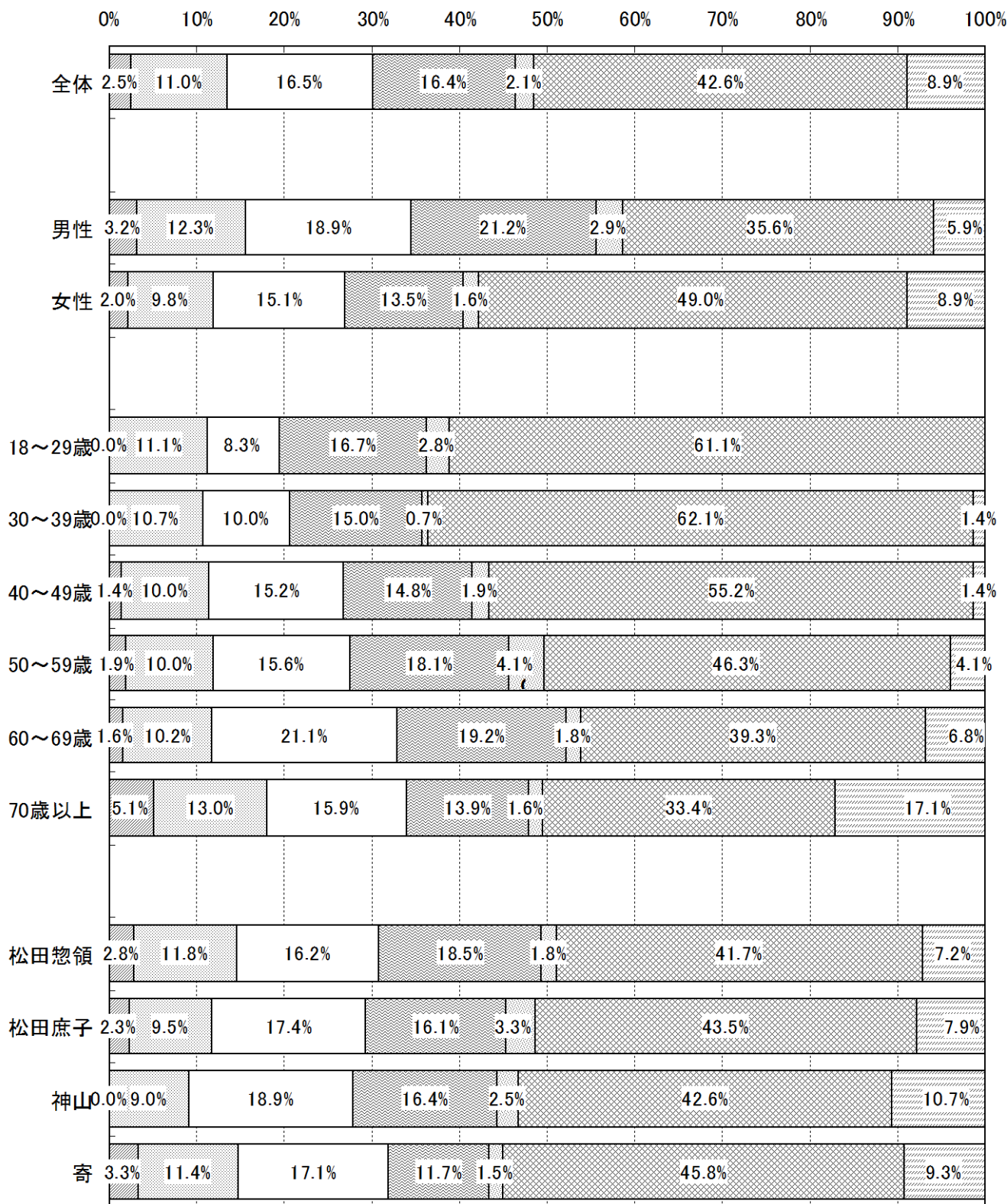


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

問 15 産業・観光について（それぞれに○は1つだけ）

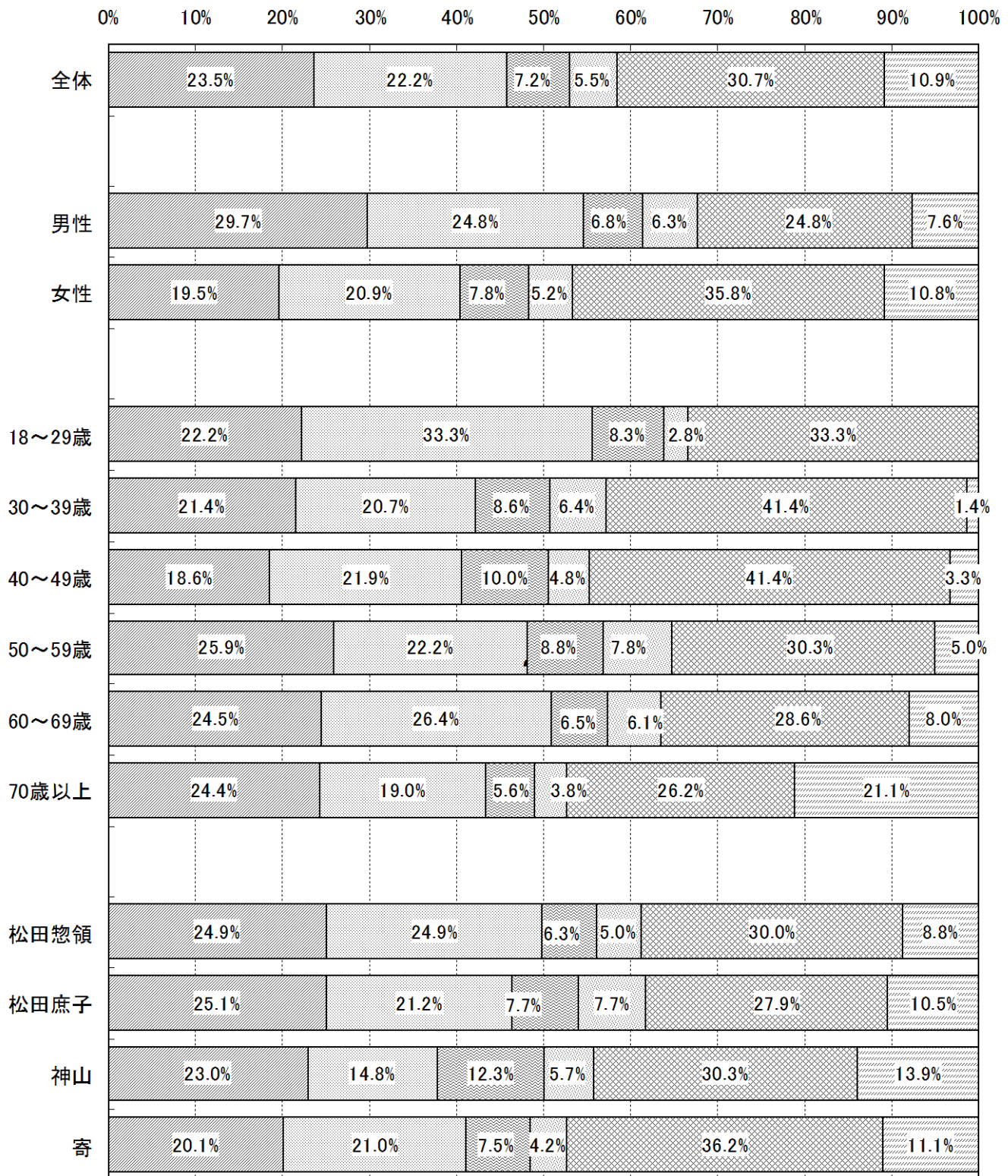
施 策	区 分	Ⅰ 現状における満足度						Ⅱ あなたにとっての必要度				
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	必要ない	わからない	とても必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない
(1) 商工業の振興について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：商工業の指導、研修、相談体制の拡充や融資制度を実施しています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(2) 農林業の振興について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：農業委員会、農林業者団体などと一体となった農林業振興策を推進しています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												
(3) 観光振興について		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
<p>●現状：観光拠点の整備や魅力的なイベントの企画などによる観光振興を推進しています。 また、四季折々の「祭り」の振興に向けた取り組みを進めています。 ○この設問で不便や問題点がございましたら自由にお書きください。</p> <p>()</p>												

(1) 「商工業の振興について」の満足度



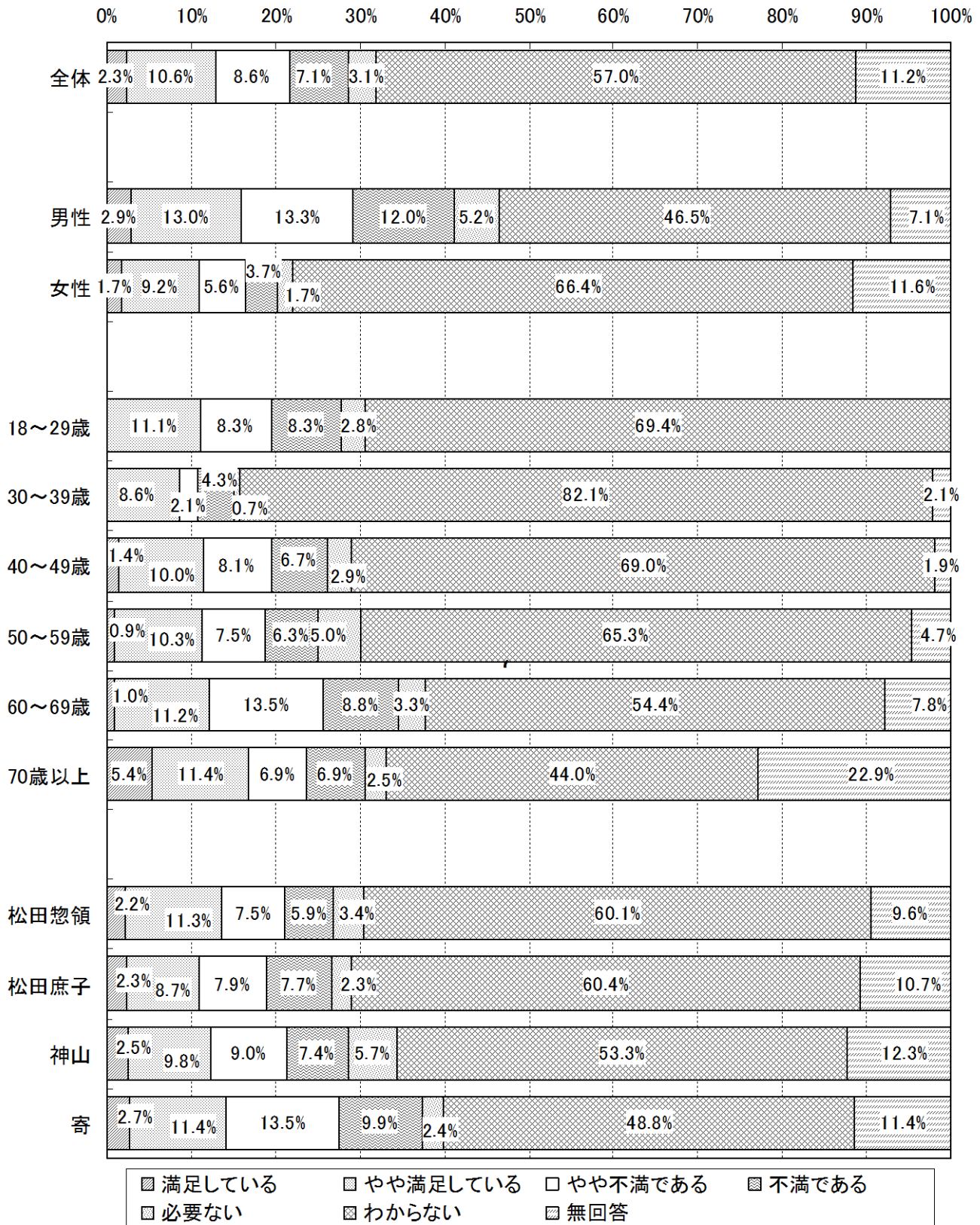
満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(1) 「商工業の振興について」の必要度

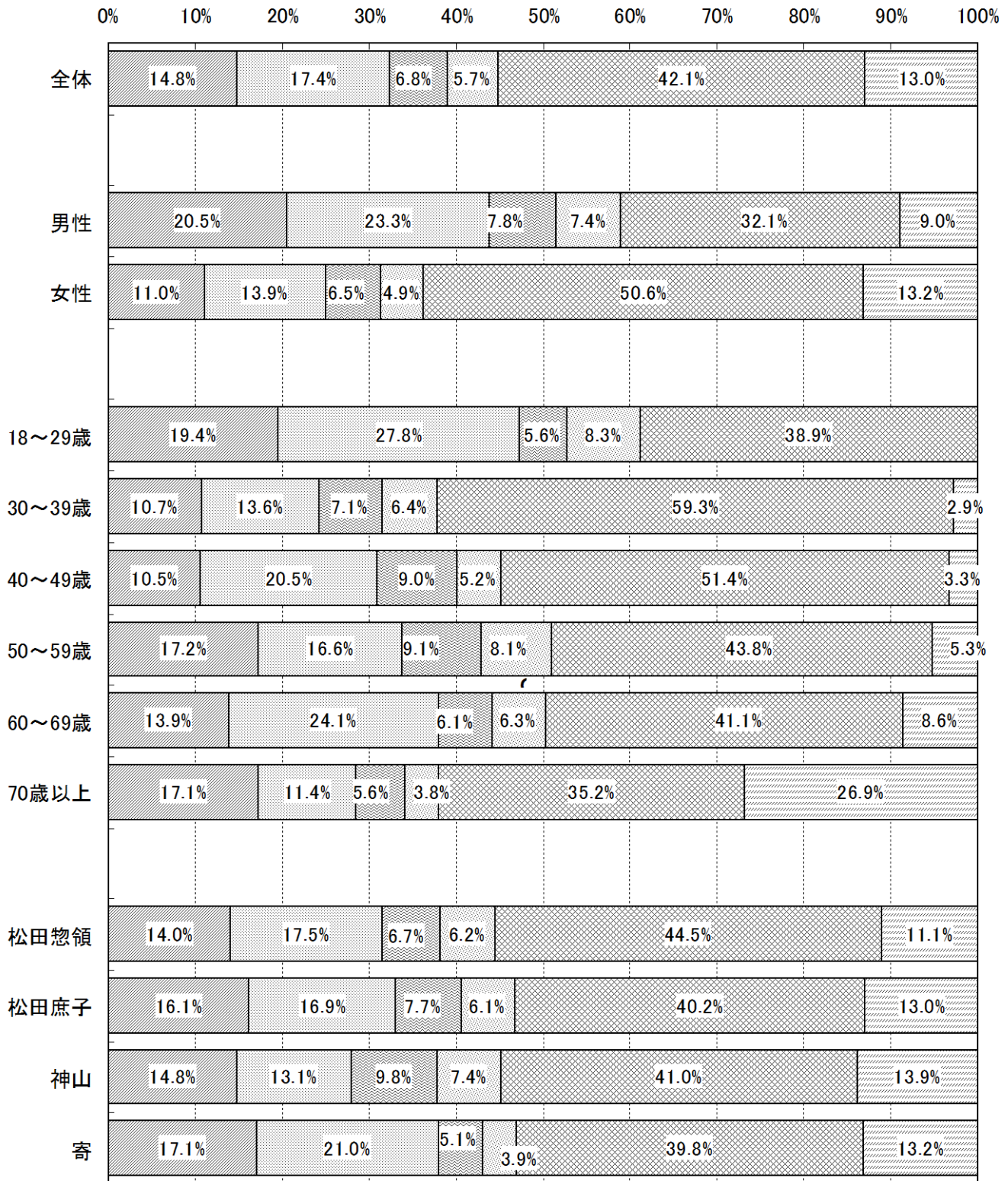


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(2) 「農林業の振興について」の満足度

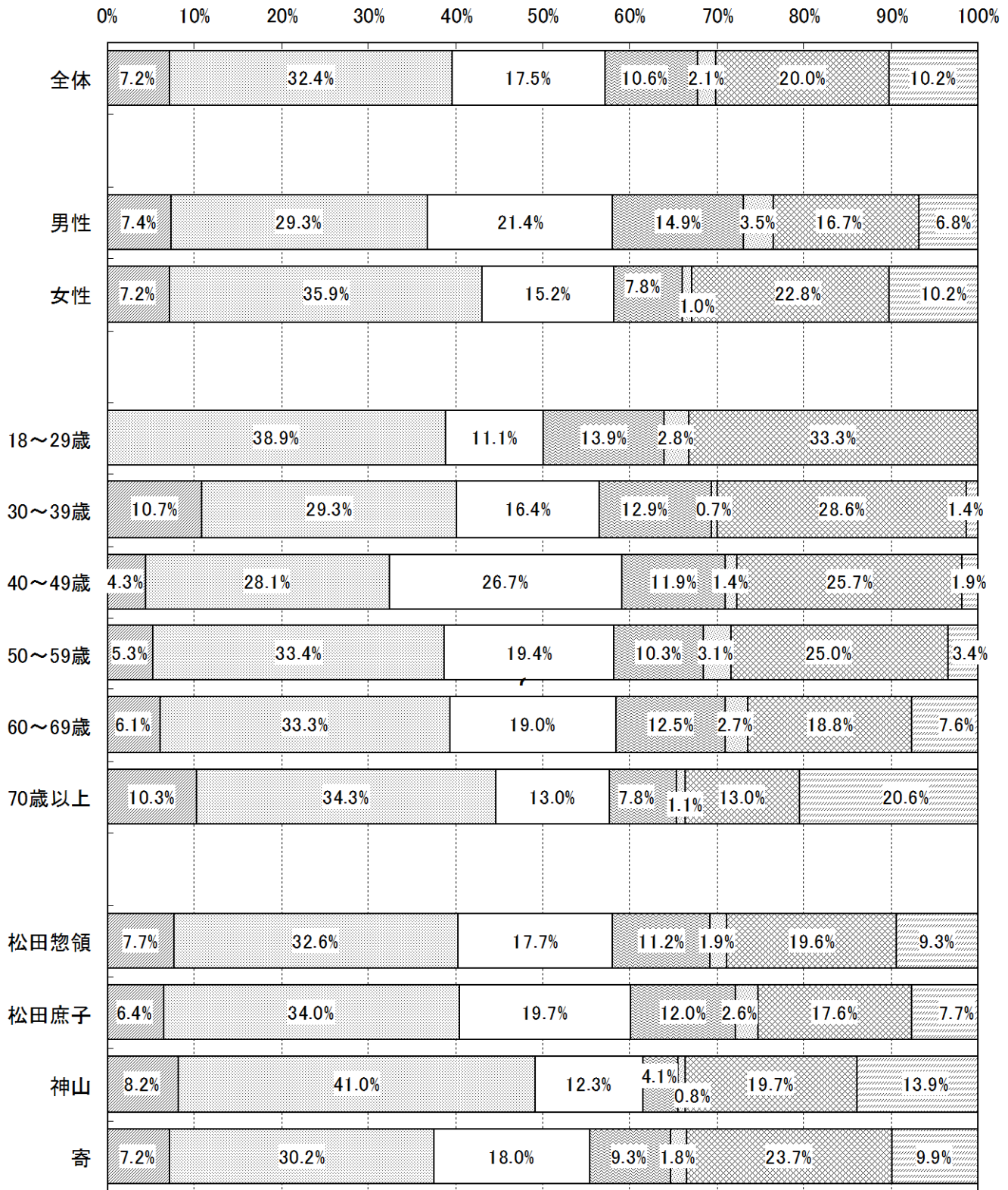


(2) 「農林業の振興について」の必要度



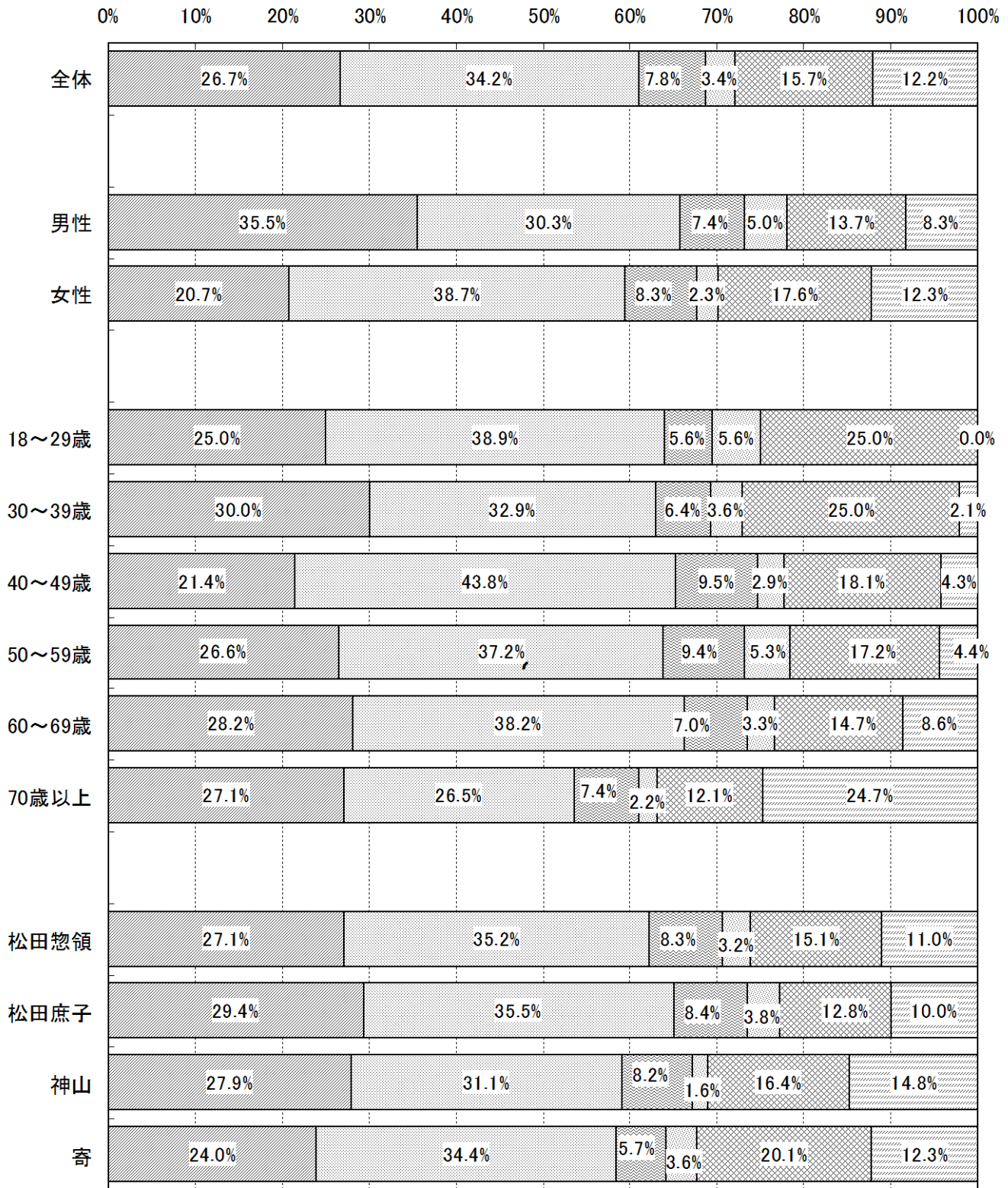
とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

(3) 「観光振興について」の満足度



満足している
 やや満足している
 やや不満である
 不満である
 必要ない
 わからない
 無回答

(3) 「観光振興について」の必要度

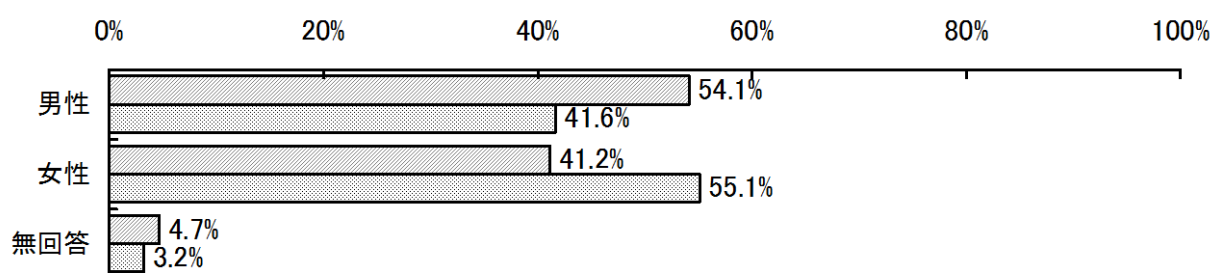


とても必要である
 多少必要である
 あまり必要でない
 必要でない
 わからない
 無回答

問16-1 性別

1. 男性	2. 女性
-------	-------

- ・ 本調査における回答者の性別構成比は、男性：女性＝41.6：55.1と女性が男性を上回っている。前回の調査時と逆転している傾向となっている。
- ・ 年齢別にみると、全体と同様の傾向となっているが、70歳以上で、男女比が同等となっている。
- ・ 居住地域別にみると、全体と同様の傾向となっている。

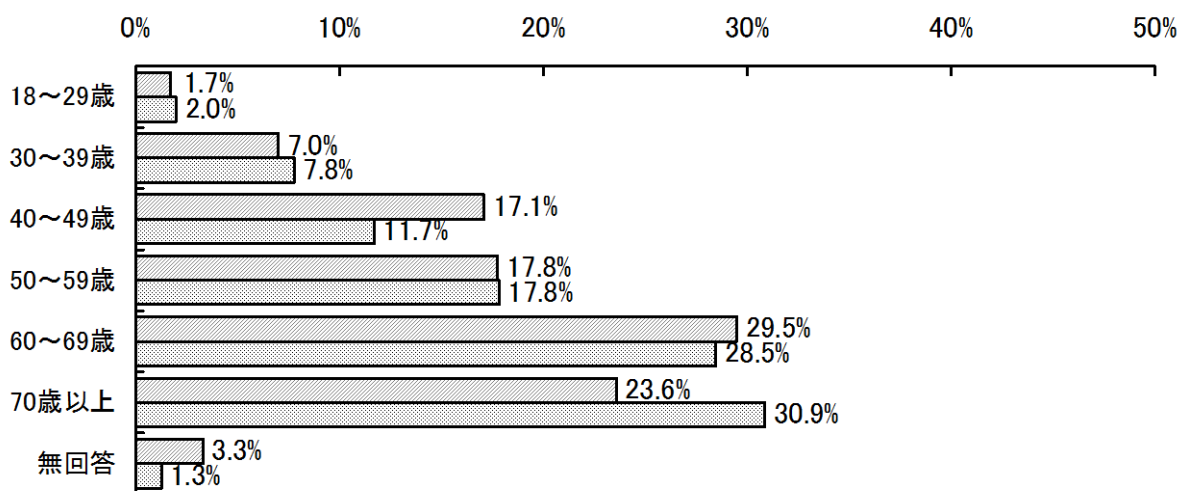


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		女性	55.1%	男性	41.6%	無回答	3.2%
年齢	18～29歳	女性	83.3%	男性	16.7%	無回答	0.0%
	30～39歳	女性	65.7%	男性	34.3%	無回答	0.0%
	40～49歳	女性	66.2%	男性	33.8%	無回答	0.0%
	50～59歳	女性	64.1%	男性	35.6%	無回答	0.3%
	60～69歳	女性	50.7%	無回答	5.1%		
		男性					
居住地域	松田惣領	女性	57.3%	男性	40.5%	無回答	2.2%
	松田庶子	女性	54.5%	男性	44.2%	無回答	1.3%
	神山	女性	64.8%	男性	33.6%	無回答	1.6%
	寄	女性	48.8%	男性	48.5%	無回答	2.7%

問 16-2 年 齢

- | | |
|------------|------------|
| 1. 18～29 歳 | 4. 50～59 歳 |
| 2. 30～39 歳 | 5. 60～69 歳 |
| 3. 40～49 歳 | 6. 70 歳以上 |

- ・ 年齢別構成比では、「70 歳以上」が 30.9%で最も高く、次いで「60～69 歳」で 28.5%、「50～59 歳」で 17.8%の順となっている。
- ・ 居住地域別にみると、松田庶子地域・神山地域・寄地域で 60～69 歳が第 1 位となっている。

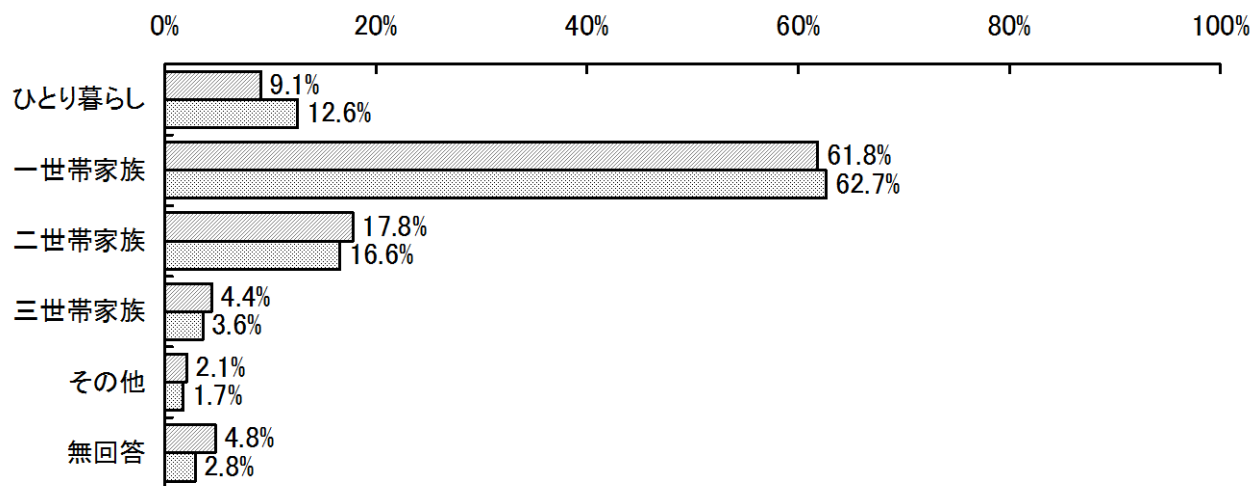


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総 計		70歳以上	30.9%	60～69歳	28.5%	50～59歳	17.8%
性別	男性	70歳以上	35.2%	60～69歳	32.4%	50～59歳	15.3%
	女性	70歳以上	26.6%	60～69歳	26.2%	50～59歳	20.7%
居住地域	松田惣領	70歳以上	32.1%	60～69歳	25.7%	50～59歳	16.2%
	松田庶子	70歳以上	30.4%	50～59歳	16.1%	40～49歳	13.3%
		60～69歳					
	神山	60～69歳	33.6%	70歳以上	30.3%	50～59歳	21.3%
寄	60～69歳	33.2%	70歳以上	29.0%	50～59歳	24.3%	

問 16-3 家族構成

- | | |
|-----------|------------|
| 1. ひとり暮らし | 4. 三世帯家族 |
| 2. 一世帯家族 | 5. その他 () |
| 3. 二世帯家族 | |

- ・ 家族構成では、一世帯家族が 62.7%と最も多く、次いで二世帯家族で 16.6%、ひとり暮らしが 12.6%の順となっている。
- ・ 男女別にみると、全体と同様の傾向となっている。
- ・ 年齢別にみると、18～29 歳と 70 歳以上でひとり暮らしが第 2 位となっていほか、40～49 歳で三世帯家族が第 3 位に挙げられている。
- ・ 居住地域別にみると、全体と同様の傾向となっている。

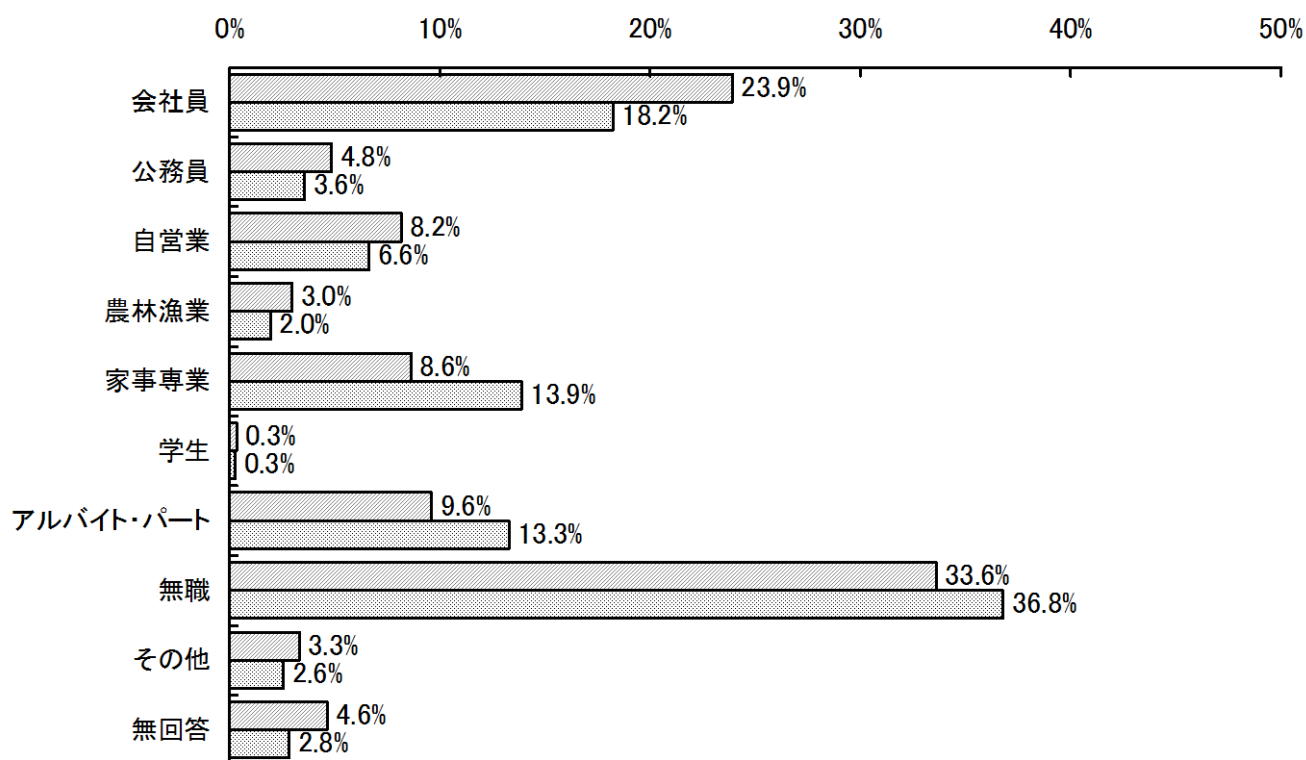


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		一世帯家族	62.7%	二世帯家族	16.6%	ひとり暮らし	12.6%
性別	男性	一世帯家族	67.2%	二世帯家族	16.3%	ひとり暮らし	10.8%
	女性	一世帯家族	60.9%	二世帯家族	17.5%	ひとり暮らし	13.7%
年齢	18～29歳	一世帯家族	80.6%	ひとり暮らし	8.3%	無回答	2.8%
				二世帯家族			
	30～39歳	一世帯家族	79.3%	二世帯家族	11.4%	ひとり暮らし	5.7%
	40～49歳	一世帯家族	66.2%	二世帯家族	21.4%	三世帯家族	4.3%
	50～59歳	一世帯家族	58.8%	二世帯家族	22.8%	ひとり暮らし	8.1%
	60～69歳	一世帯家族	64.8%	二世帯家族	17.2%	ひとり暮らし	12.1%
70歳以上	一世帯家族	58.3%	ひとり暮らし	21.5%	二世帯家族	13.0%	
居住地域	松田惣領	一世帯家族	64.1%	二世帯家族	15.8%	ひとり暮らし	12.9%
	松田庶子	一世帯家族	61.9%	二世帯家族	18.2%	ひとり暮らし	14.1%
	神山	一世帯家族	63.9%	二世帯家族	17.2%	ひとり暮らし	11.5%
	寄	一世帯家族	62.9%	二世帯家族	17.4%	ひとり暮らし	11.4%

問 16-4 職 業

1. 会社員	6. 学 生
2. 公務員	7. アルバイト・パート
3. 自営業	8. 無 職
4. 農林漁業	9. その他 ()
5. 家事専業	

- ・ 職業別では、無職が 36.8% で最も多く、次いで会社員が 18.2%、家事専業が 13.9%、アルバイト・パートが 13.3%、自営業が 6.6% の順となっている。
- ・ 男女別にみると、男性では自営業が第 3 位、女性では、家事専業が第 2 位、アルバイト・パートが第 3 位に挙げられている。
- ・ 年齢別にみると 18～59 歳では会社員が多く、60 歳以上では無職が多くなっている。また、40～59 歳ではアルバイト・パートが第 2 位に挙げられている。
- ・ 居住地域別にみると、全体と同様な項目が挙げられているほか、神山地域と寄地域ではアルバイト・パートが第 3 位となっている。

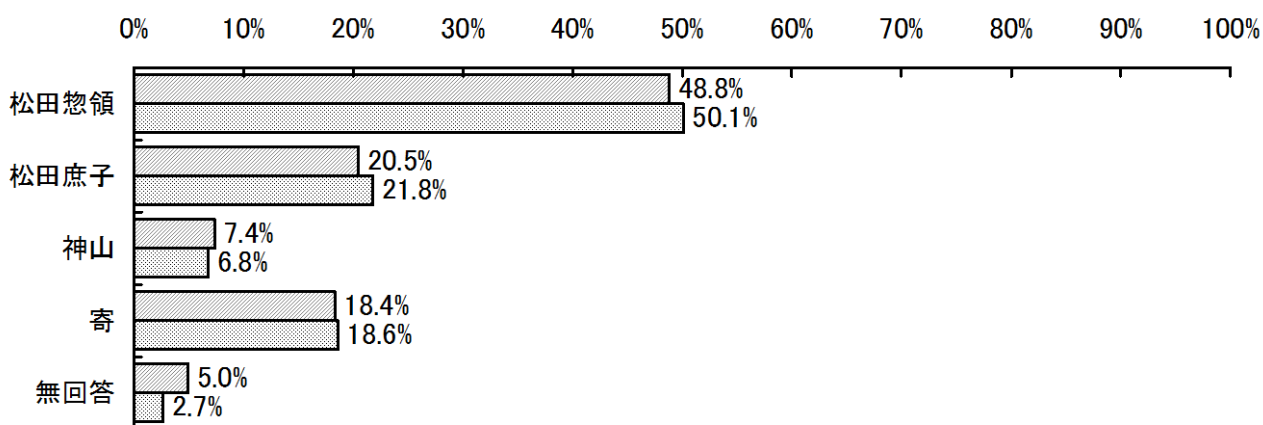


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		無職	36.8%	会社員	18.2%	家事専業	13.9%
性別	男性	無職	45.5%	会社員	27.4%	自営業	7.9%
	女性	無職	29.6%	家事専業	24.6%	アルバイト・パート	19.5%
年齢	18～29歳	会社員	41.7%	家事専業	30.6%	アルバイト・パート	11.1%
	30～39歳	会社員	41.4%	家事専業	23.6%	アルバイト・パート	12.9%
	40～49歳	会社員	38.6%	アルバイト・パート	26.7%	家事専業	15.2%
	50～59歳	会社員	31.9%	アルバイト・パート	23.8%	家事専業	11.9%
	60～69歳	無職	41.9%	家事専業	17.2%	アルバイト・パート	13.9%
	70歳以上	無職	71.1%	家事専業	8.5%	自営業	4.5%
居住地域	松田惣領	無職	37.7%	会社員	17.2%	家事専業	13.6%
	松田庶子	無職	33.5%	会社員	19.9%	家事専業	18.4%
	神山	無職	36.1%	会社員	18.9%	アルバイト・パート	15.6%
	寄	無職	40.4%	会社員	19.2%	アルバイト・パート	15.6%

問 16-5 居住地区

- | | |
|---------|-------|
| 1. 松田惣領 | 3. 神山 |
| 2. 松田庶子 | 4. 寄 |

- ・ 居住地域では、松田総領地区が50.1%と最も高く、次いで松田庶子で21.8%、寄地区で18.6%、神山地区で6.8%となっている。

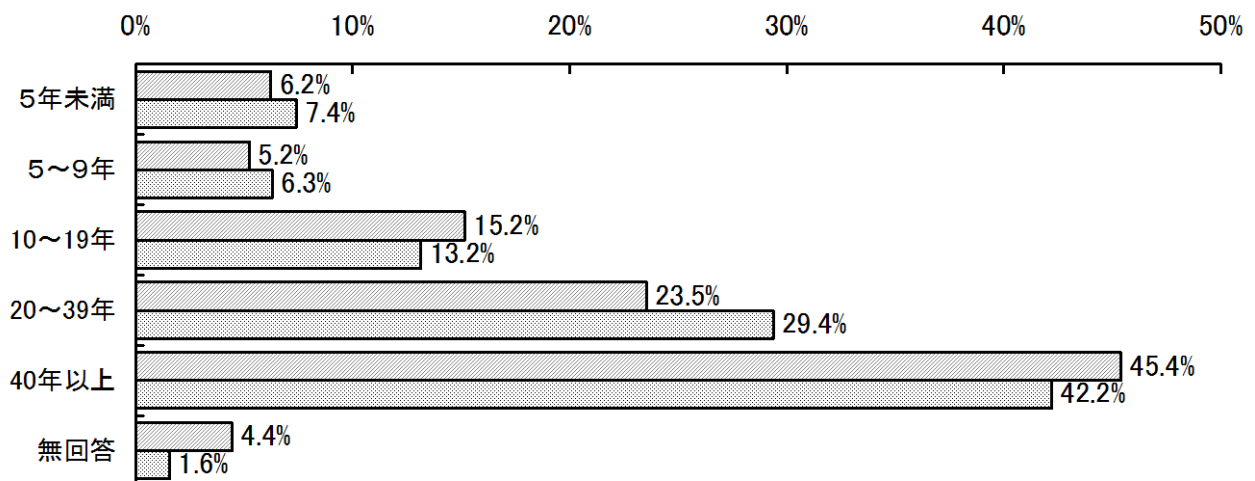


		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		松田惣領	50.1%	松田庶子	21.8%	寄	18.6%
性別	男性	松田惣領	48.7%	松田庶子	23.2%	寄	21.7%
	女性	松田惣領	52.1%	松田庶子	21.5%	寄	16.5%
年齢	18~29歳	松田惣領	63.9%	松田庶子	22.2%	寄	8.3%
	30~39歳	松田惣領	64.3%	松田庶子	20.7%	寄	9.3%
	40~49歳	松田惣領	55.2%	松田庶子	24.8%	寄	13.3%
	50~59歳	松田惣領	45.6%	寄	25.3%	松田庶子	19.7%
	60~69歳	松田惣領	45.2%	松田庶子	23.3%	寄	21.7%
	70歳以上	松田惣領	52.2%	松田庶子	21.5%	寄	17.5%

問 16-6 あなたは松田に居住して何年ですか

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 5年未満 | 4. 20～39年 |
| 2. 5～9年 | 5. 40年以上 |
| 3. 10～19年 | |

- ・ 松田町での居住歴では、40年以上が42.2%で最も多く、次いで20～39年が29.4%、10～19年が13.2%となっており、10年以上が84.8%を占めている。
- ・ 年齢別にみると、39歳以下（18～29歳、30～39歳）では5年未満が最も多くなっているほか、30～39歳では5～9年が第2位となっていることから、比較的居住歴の短い町民が多くなっている。
- ・ 居住地域別にみると、神山地区と寄地区では20～39年が最も多くなっていて、前回調査時の第1位が40年以上だったので、変化している点といえる。



		1位	比率	2位	比率	3位	比率
総計		40年以上	42.2%	20～39年	29.4%	10～19年	13.2%
性別	男性	40年以上	50.5%	20～39年	25.7%	10～19年	12.0%
	女性	40年以上	35.5%	20～39年	33.3%	10～19年	14.7%
年齢	18～29歳	5年未満	55.6%	20～39年	25.0%	5～9年	13.9%
	30～39歳	5年未満	40.0%	5～9年	22.1%	20～39年	19.3%
	40～49歳	10～19年	40.0%	20～39年	18.1%	5～9年	14.8%
	50～59歳	20～39年	50.6%	40年以上	28.8%	10～19年	13.8%
	60～69歳	40年以上	48.5%	20～39年	36.0%	10～19年	8.6%
	70歳以上	40年以上	68.6%	20～39年	19.3%	10～19年	6.9%
居住地	松田惣領	40年以上	47.8%	20～39年	24.7%	10～19年	11.7%
	松田庶子	40年以上	43.5%	20～39年	27.4%	10～19年	13.3%
	神山	20～39年	40.2%	40年以上	38.5%	10～19年	11.5%
	寄	20～39年	42.5%	40年以上	29.0%	10～19年	18.6%

